

---

# ADS-BT for Revit

---

## トレーニングマニュアル

(Revit2024 対応版 Ver13)

---

---

---

# 目次

## 1 はじめに

1-1 ご利用にあたって .....	2
1-1-1 はじめに .....	2
1-1-2 基本操作 .....	2
1-1-3 本マニュアルで用いた略語 .....	2
1-1-4 本システムの各メニュー .....	2
1-2 本マニュアルのワークフロー .....	3
1-3 モデルプラン概要 .....	4
1-4 本システムの運用について .....	5
1-4-1 本システムの高さについて .....	5
1-4-2 始点と終点 .....	5

## 2 準備をする

2-1 準備のワークフロー .....	8
2-2 Revit を起動する .....	9
2-2-1 テンプレートを選択する .....	9
2-3 ADS データをインポートする .....	10
2-4 マスオブジェクトを表示する .....	16
2-4-1 平面図ビューにマスを表示する .....	16
2-4-2 3D ビューにマスを表示する .....	18
2-5 計算対象 3D ビューを設定する .....	20

## 3 与条件を設定する

3-1 与条件設定のワークフロー .....	22
3-2 方位を設定する .....	23
3-3 境界線条件を設定する .....	25
3-3-1 東側道路を設定する .....	25
3-3-2 北側道路を設定する .....	27
3-3-3 隅切を設定する .....	29
3-4 道路・交差点状況を設定する .....	31
3-5 用途地域を設定する .....	33
3-6 高度地区を設定する .....	36
3-7 日影規制を設定する .....	39
3-8 緯度・経度を設定する .....	42
3-9 日照条件を確認する .....	43
3-10 与条件設定を出力する .....	45

## 4 斜線逆日影計算をする

4-1 斜線逆日影計算のワークフロー .....	49
4-2 斜線逆日影計算をする .....	50
4-2-1 斜線計算をする .....	50
4-2-2 逆日影計算をする .....	53

4-2-3 斜線逆日影計算をする .....	55
4-2-4 斜線逆日影計算結果を削除する.....	57
4-3 建物高チェックをする .....	58
4-3-1 建物高チェック結果を削除する.....	59
4-4 斜線計算式を確認する .....	60
4-4-1 斜線計算式を削除する .....	61
<b>5 日影計算をする</b>	
5-1 日影計算のワークフロー .....	64
5-2 規制ラインチェックを実行する.....	66
5-3 時刻日影計算を実行する .....	68
5-4 等時間日影計算を実行する.....	69
5-4-1 メッシュ法の計算範囲を作成する .....	69
5-4-2 等時間日影計算を実行する.....	70
5-5 日影時間を確認する.....	73
5-5-1 特定点を登録する.....	73
5-5-2 日照定規を作成する.....	74
5-6 各種表を出力する.....	76
5-6-1 日影特定点リスト表を確認する.....	77
5-6-2 日影基準倍率表を確認する.....	78
5-6-3 日影建物高倍率表を確認する.....	78
5-7 日影図を非表示にする.....	79
<b>6 天空率計算をする</b>	
6-1 天空率計算のワークフロー .....	82
6-2 天空率算定領域を生成する.....	83
6-3 天空率算定領域を確認する.....	86
6-4 天空率計算を実行する .....	89
6-4-1 天空率計算を実行する .....	89
6-4-2 天空率計算結果を確認する.....	91
6-5 位置確認指定点を確認する.....	94
6-6 天空率算定結果を出力する.....	98
6-6-1 天空率領域リストを確認する.....	100
6-6-2 天空図を確認する.....	101

---

# 1 はじめに

## 1-1 ご利用にあたって

### 1-1-1 はじめに

ADS-BT for Revitトレーニングマニュアル(以下、本マニュアルといいます)の目的は、モデルプランの入力を通して、ADS-BT for Revit(以下、本システムといいます)の操作の全体の流れをつかむことです。モデルプランを用いて、与条件設定、斜線・逆日影計算、日影計算、天空率計算までの一連の操作を行います。

本マニュアルは製品版を対象としています。

### 1-1-2 基本操作

○本システムの操作は Windows 及び Revit の標準的な操作方法に準拠しています。

○Windows 及び Revit の基本的な操作については、専用のマニュアル及び市販の書籍をご参照ください。

### 1-1-3 本マニュアルで用いた略語

略語	正式名称
法	建築基準法
令	建築基準法施行令
ダイアログ	ダイアログボックス

### 1-1-4 本システムの各メニュー

○ 本システムの各メニューは、Revit メニューの「ADS-BT」又は「ADS-BT(計算)」より選択します。

○ ※Light 版は、「ADS-BT LIGHT」となります。

・「ADS-BT」メニュー



・「ADS-BT(計算)」メニュー

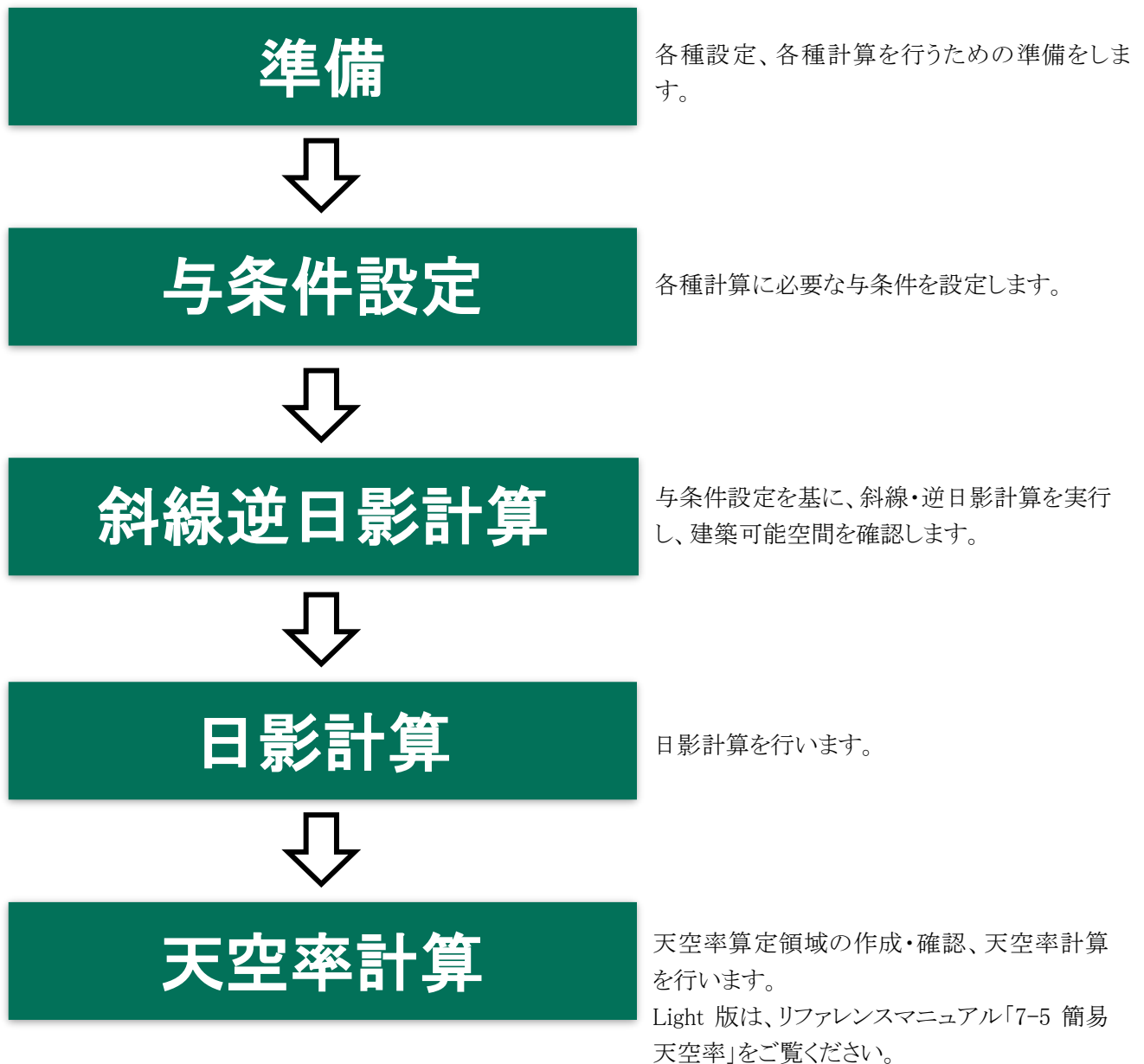


・Light 版 ADS-BT メニュー



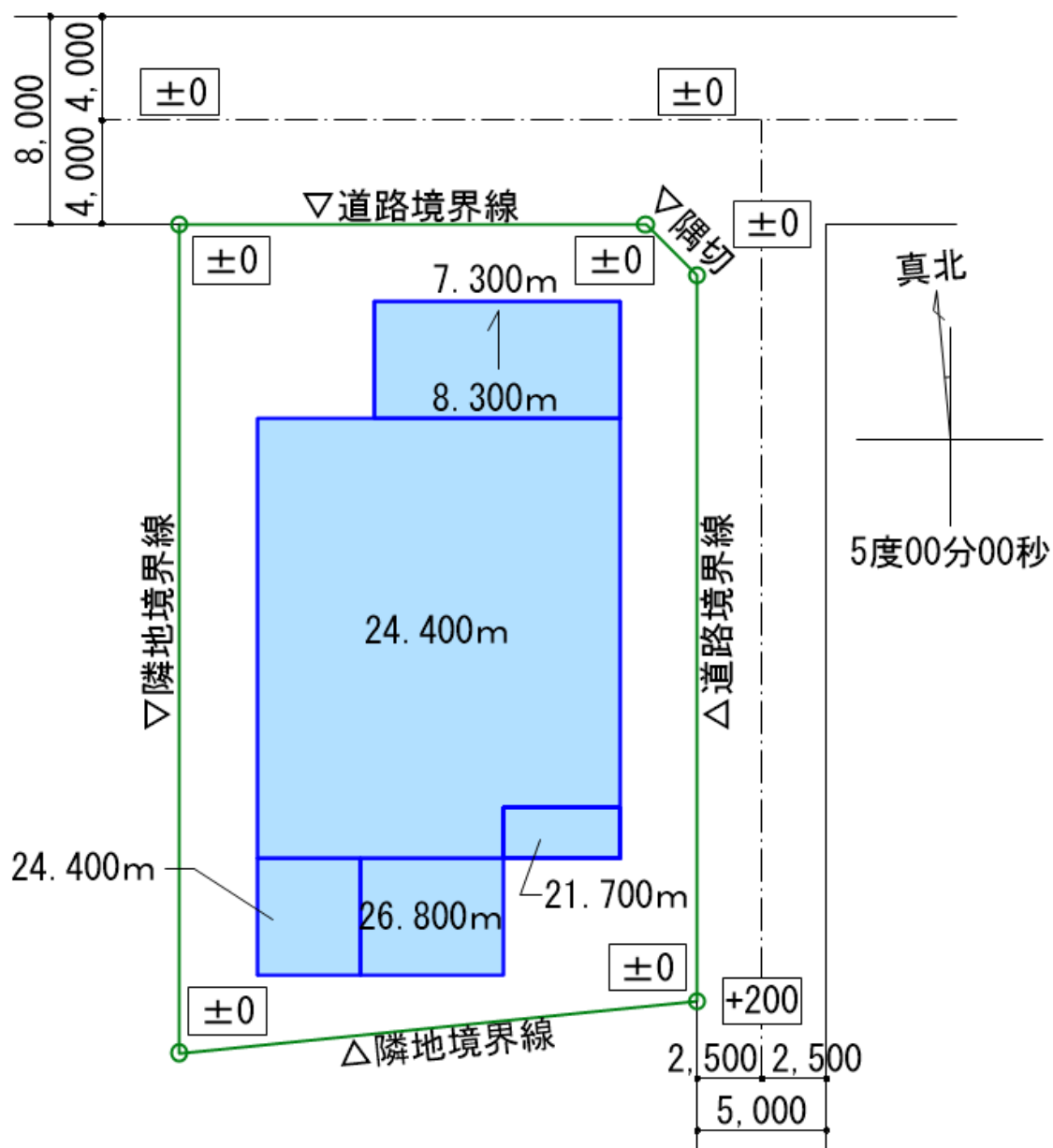
## 1-2 本 マニュアルのワークフロー

○ ワークフローに沿ってモデルプランの入力、各種計算を行います。



※「天空率空間計算」(製品版のみ)は、リファレンスマニュアルをご覧ください。

## 1-3 モデルプラン概要



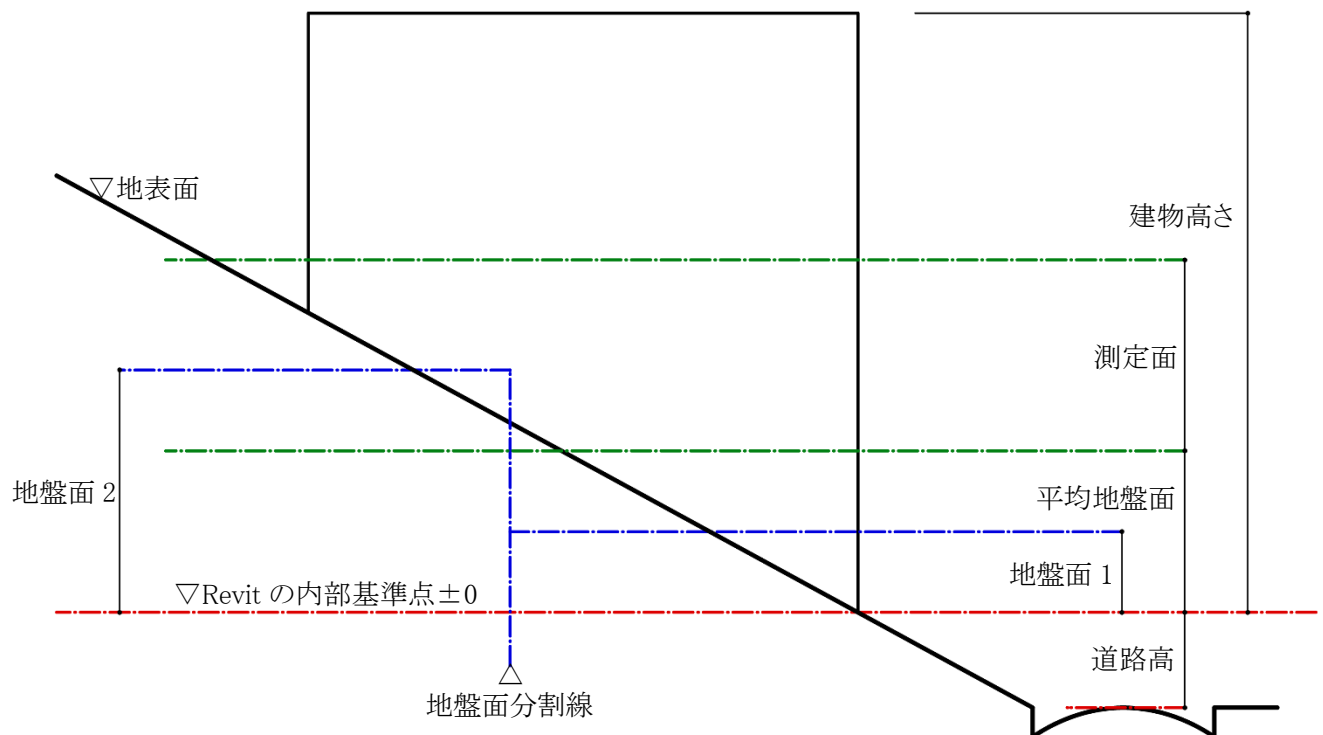
■敷地概要	
計画地	東京都内
用途地域	準住居地域
建蔽率/容積率	70%(緩和後) / 400%
地盤面高	0.000m
高度地区	東京都第3種高度地区
日影規制	5時間/3時間/4m
平均地盤面高	0.000m



## 1-4 本システムの運用について

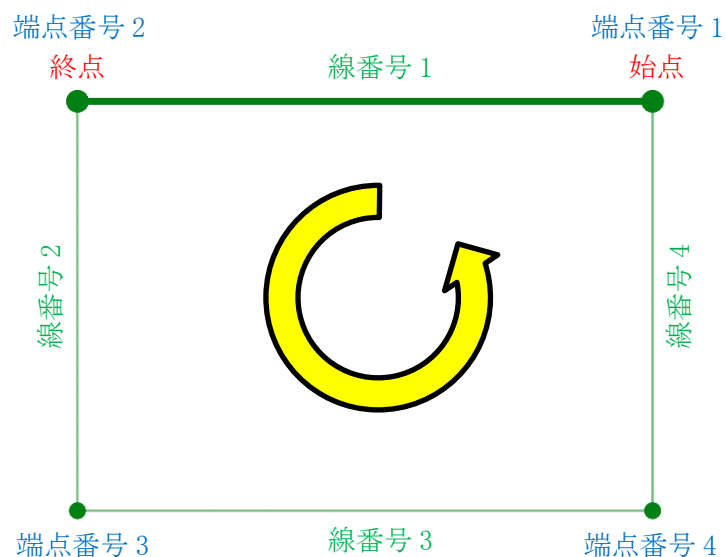
### 1-4-1 本システムの高さについて

- 本システムの高さの基準は、Revit の内部基準点±0 です。
- 「プロジェクト基準点」及び「測量点」とは連動していません。



### 1-4-2 始点と終点

- 本システムの線分は平面図上の始点と終点によって定義されます。
- 閉じた図形において、図形内側から見て右側が始点、左側が終点です。
- 辺や端点の番号は、図形内側から見て反時計回りに定義されます。



---

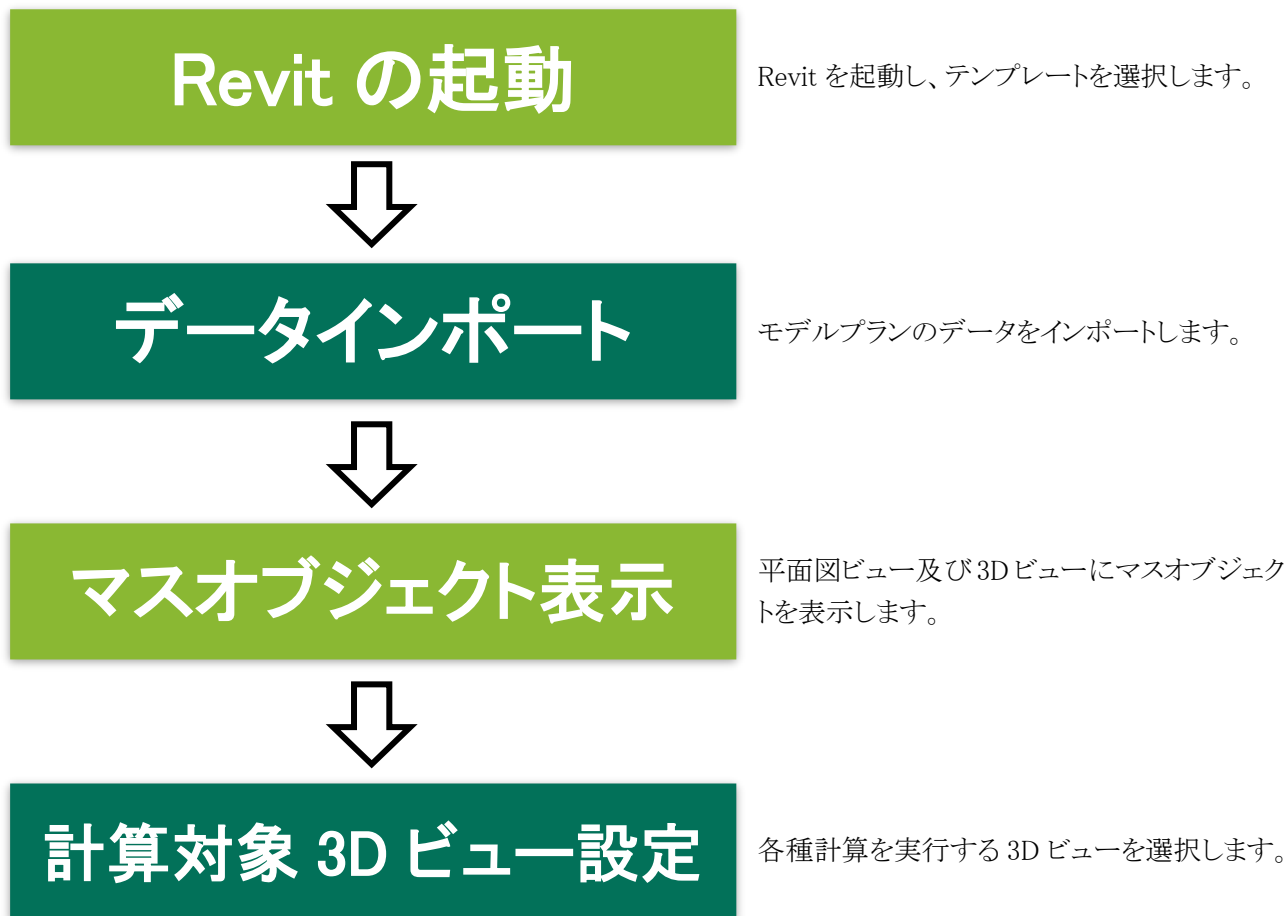
---

---

## 2 準備をする

## 2-1 準備のワークフロー

○ 本マニュアルでの準備のワークフローです。



[トレーニングマニュアルとは異なる敷地で作業をする場合]

※ADS-BT for REVIT は、高さ制限解析を行うための建物モデルは、REVIT での作成となります。

そのため、本マニュアルでは、建物モデルが入力済みとっている ADS-win のデータのインポートからのスタートとなっています。

別案件データでトレーニングを行う場合は、リファレンスマニュアル「3-3 敷地登録」で敷地登録後、

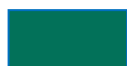
○「マス」オブジェクトでチェックを行う場合 → 本マニュアル「[2-4 マスオブジェクトを表示する](#)」～

○その他のオブジェクトでチェックを行う場合 → 本マニュアル「[2-5 計算対象 3D ビューを設定する](#)」～

で進めてください。

尚、「[4-3 建物高チェックをする](#)」以降の作業を行う場合は、事前に REVIT で建物モデルを作成しておく必要があります。

・凡例



:本システムの操作



:Revit の操作

---

## 2-2 Revit を起動する

---

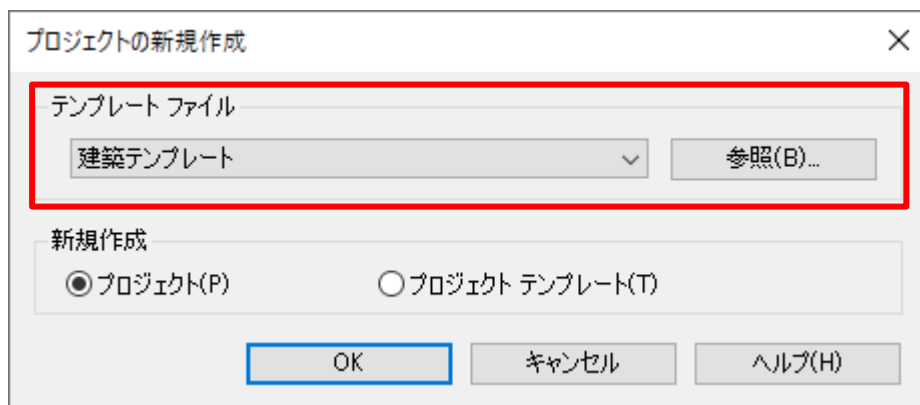
○ 本マニュアル用の Revit の設定をします。

### 2-2-1 テンプレートを選択する

○ 本マニュアルでは Revit のデフォルトテンプレート「建築テンプレート」を使用します。

[操作手順]

- 1) Revit を起動します。
- 2) 「ファイル」メニューより、「新規作成/プロジェクト」を選択します。
- 3) 「プロジェクトの新規作成」ダイアログが開きます。
- 4) 「テンプレートファイル」プルダウンメニューより、「建築テンプレート」を選択します。



- 5) 「OK」を選択します。

## 2-3 ADS データをインポートする

- 本マニュアルでは、インポートした ADS データ(.adsf)の本敷地形状及び建物形状を元に、与条件設定や各種計算を行います。
- ADS データをインポートすると、本敷地が登録されます。
- 本システムにおける高さ制限解析に必要なとなる敷地形状のことを本敷地と呼びます。

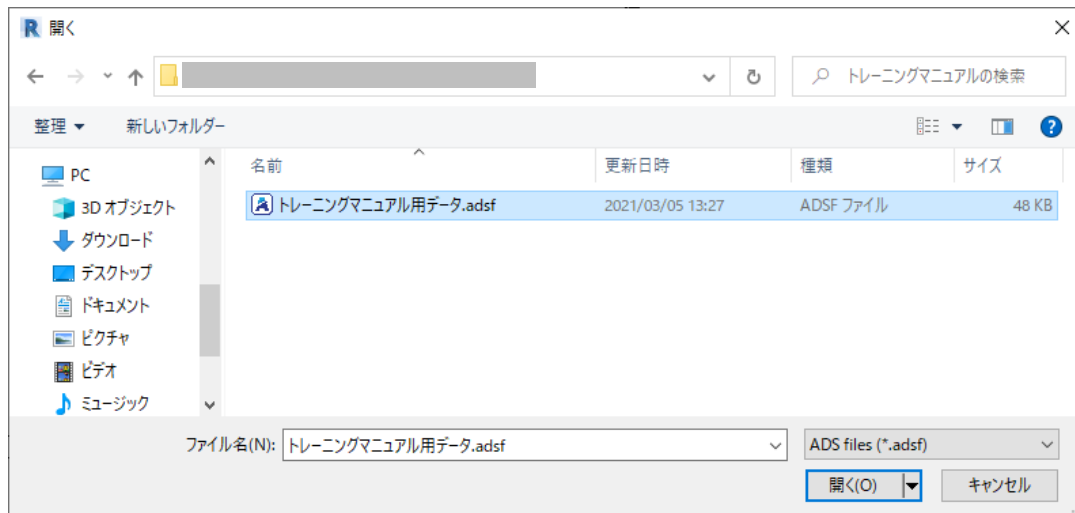
[操作手順]

- 1) 「ADS-BT」メニューより、「インポート」を選択します。



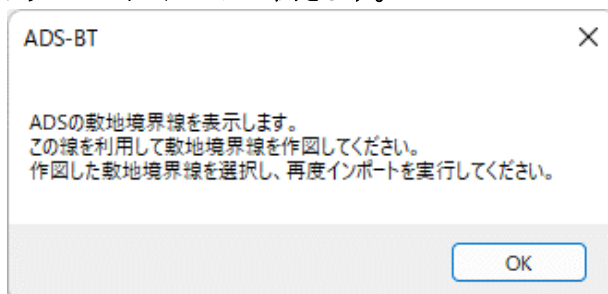
- 2) 「開く」ダイアログが開きます。

- 3) 「トレーニングマニュアル用データ.adsf」を選択します。



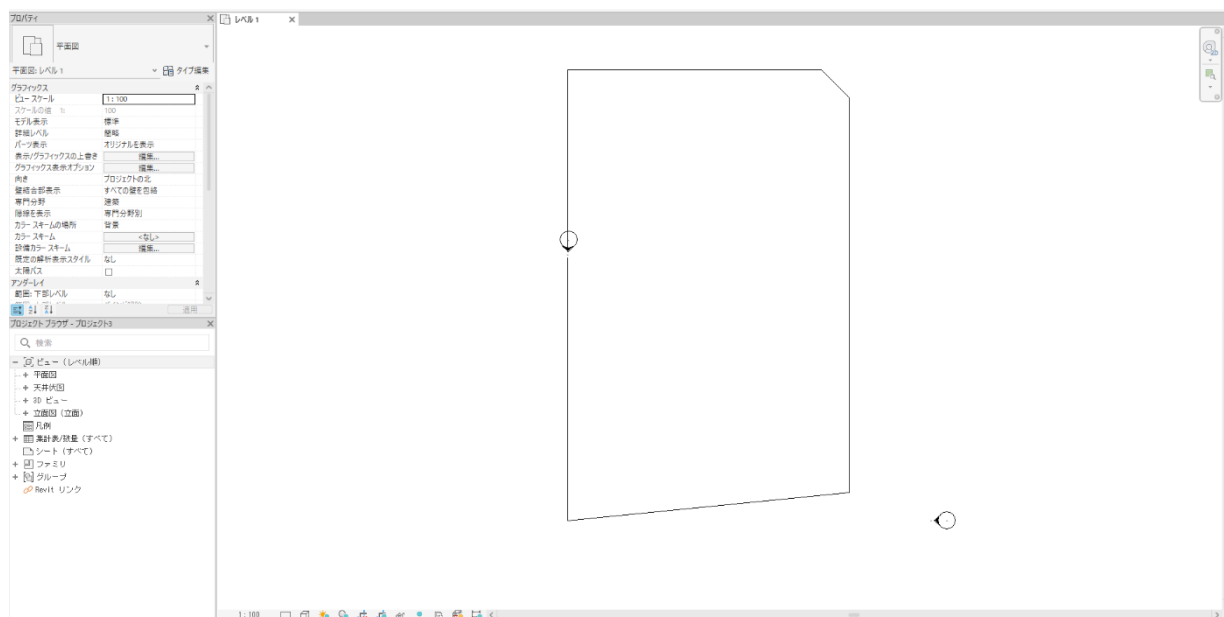
- 4) 「開く」を選択します。

- 5) メッセージダイアログが開きます。

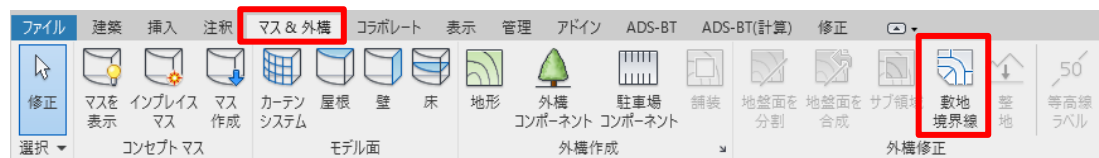


6) 「OK」を選択します。

7) 「平面図/レベル 1」ビューに ADS データの敷地形状の詳細線分がインポートされます。

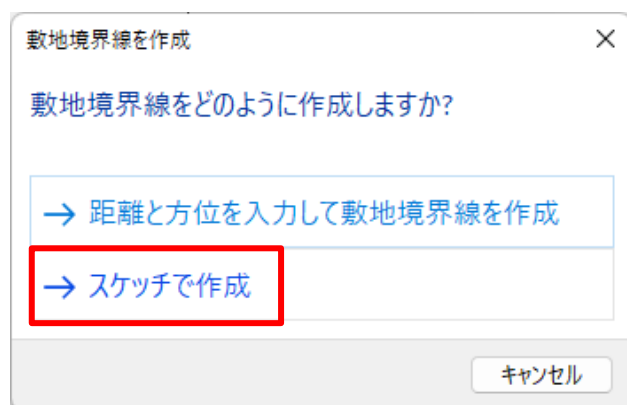


8) 「マス & 外構」メニューより、「敷地境界線」を選択します。



9) 「敷地境界線を作成」ダイアログが開きます。

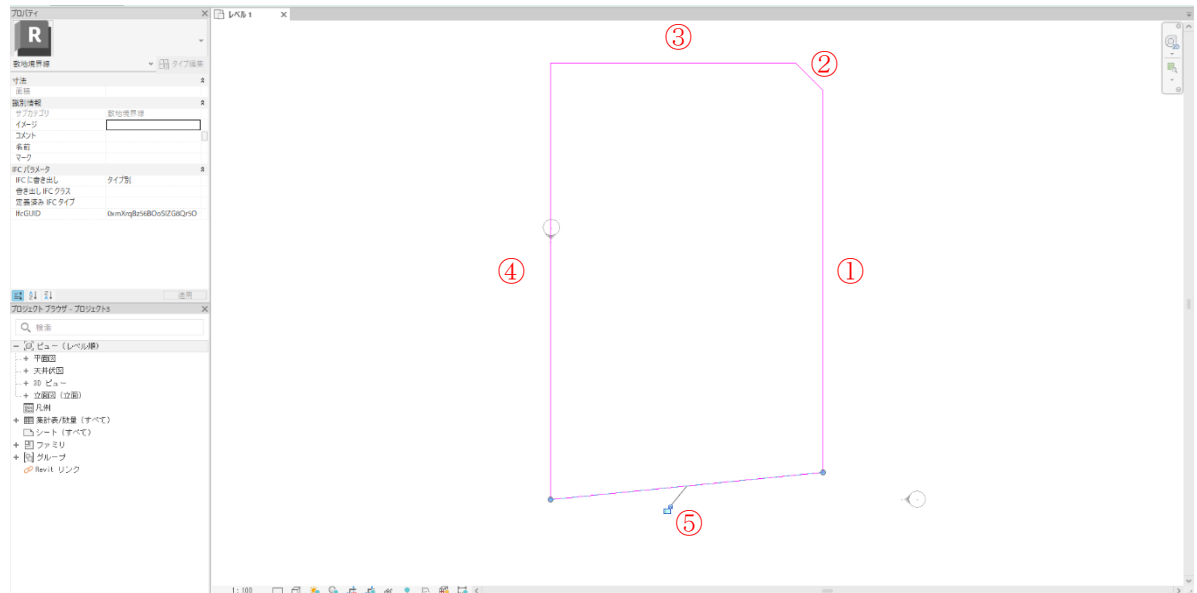
10) 「スケッチで作成」を選択します。



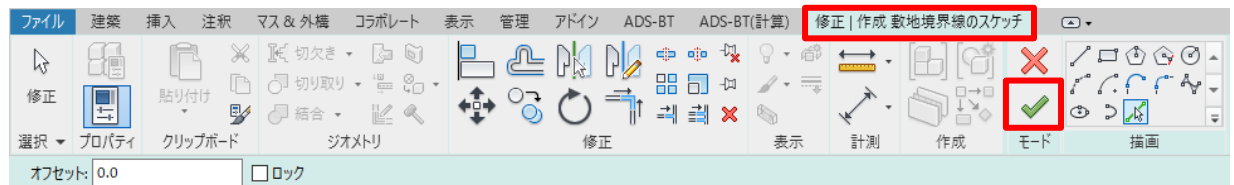
11) 「修正」メニュー/「描画」より、「選択」コマンドを選択します。



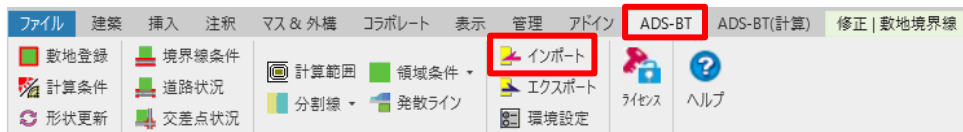
12) 「平面図/レベル 1」ビューで、下図の順番に敷地境界線を選択します。



13) 「修正」メニュー/「モード」より、「編集モードを終了」を選択します。



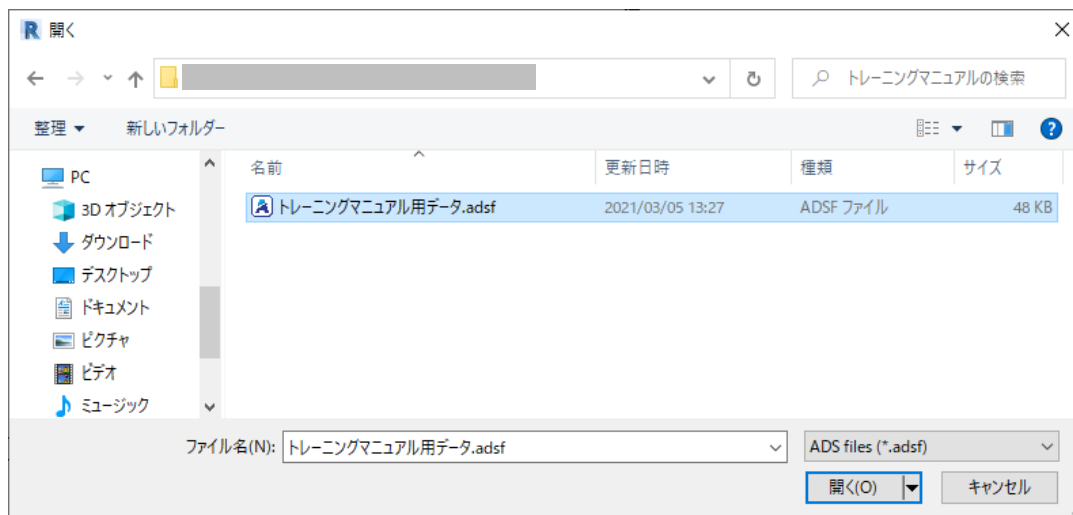
14) 作成した敷地境界線オブジェクトを選択した状態で、「ADS-BT」メニューより、「インポート」を選択します。



15) 「開く」ダイアログが開きます。



16) 3)で選択した ADS データと同じデータを選択します。

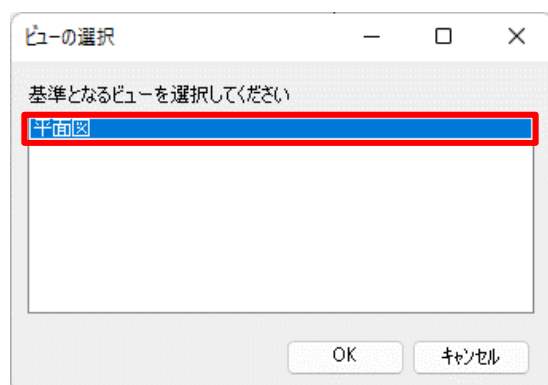


17) 「開く」を選択します。

18) 「ビューの選択」ダイアログが開きます。

「平面図」を選択します。

※ファミリが「平面図」のビューを選択します。



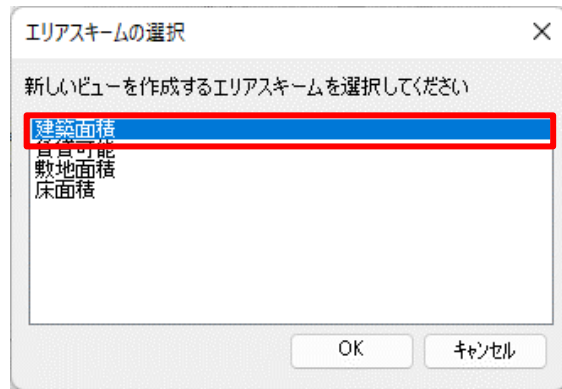
※プロジェクトブラウザ内の平面図のビューリスト表示され、ここで選択されたビューの中に ADS-BT のビューが登録されます。テンプレートをご利用の場合は、ADS-BT のビューを登録してもよいビューを選択してください。(又は ADS-BT 用のビューを予め作成)

19) 「OK」を選択します。

20) 「エリアスキームの選択」ダイアログが開きます。

21) 任意のエリアスキームを選択します。

※本マニュアルでは「建築面積」を選択しています。



※予め登録されているエリアスキームの一覧が表示され、ここで選択されたエリアスキームがプロジェクト ブラウザ内にエリアプランとしてADS-BT 用のビューが作成されます。  
テンプレートでエリアスキームも利用されている場合はADS-BT 用のエリアスキームを事前に作成してください。

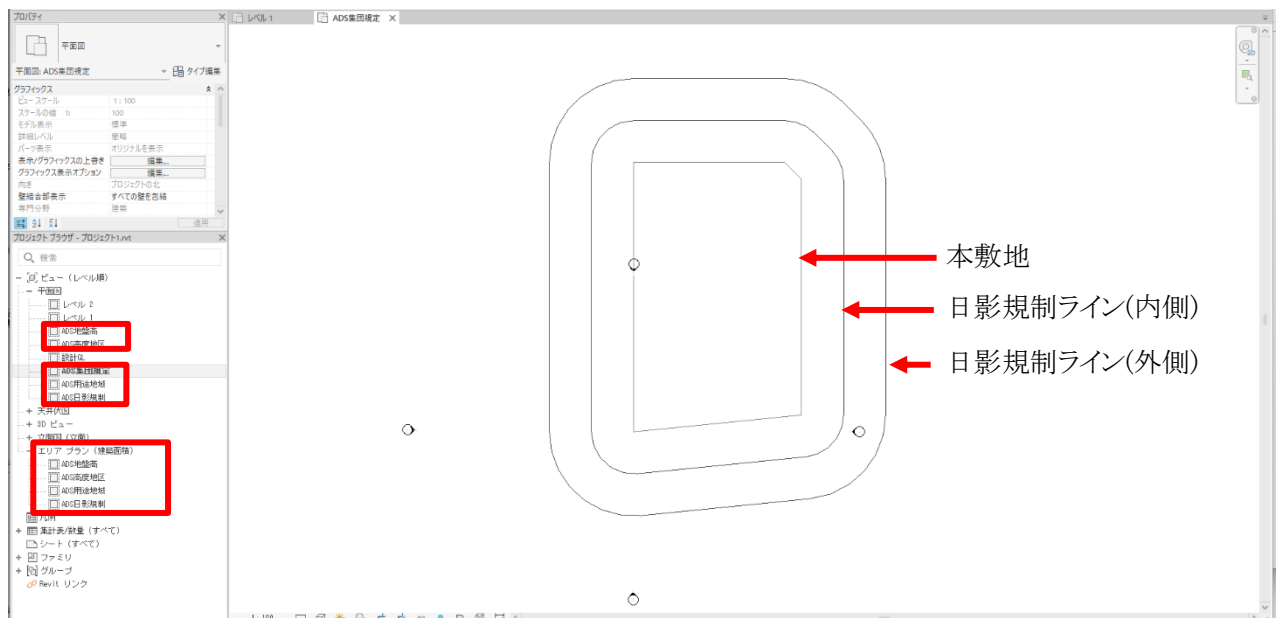
エリアスキーム作成方法→リファレンスマニュアル「3-3-3 エリアスキームを作成する」

22) 「OK」を選択します。

23) 「ADS 集団規定」ビューに表示が切り替わります。

24) インポートした ADS データを元に本敷地が登録され、日影規制ラインが自動的に作成されます。

25) 平面図ビュー及びエリアプランが自動作成されます。



---

・自動作成されるビュー

ビューの種類	ビュー名	登録される図形
平面図ビュー	ADS 集団規定	みなし敷地、規制ライン、道路形状
	ADS 用途地域	用途地域領域分割線
	ADS 高度地区	高度地区領域分割線
	ADS 地盤高	地盤高領域分割線
	ADS 日影規制	日影規制領域分割線
エリアプラン (選択エリアスキーム名)	ADS 用途地域	エリアオブジェクトで用途地域
	ADS 高度地区	エリアオブジェクトで高度地区
	ADS 地盤高	エリアオブジェクトで地盤高
	ADS 日影規制	エリアオブジェクトで日影規制

---

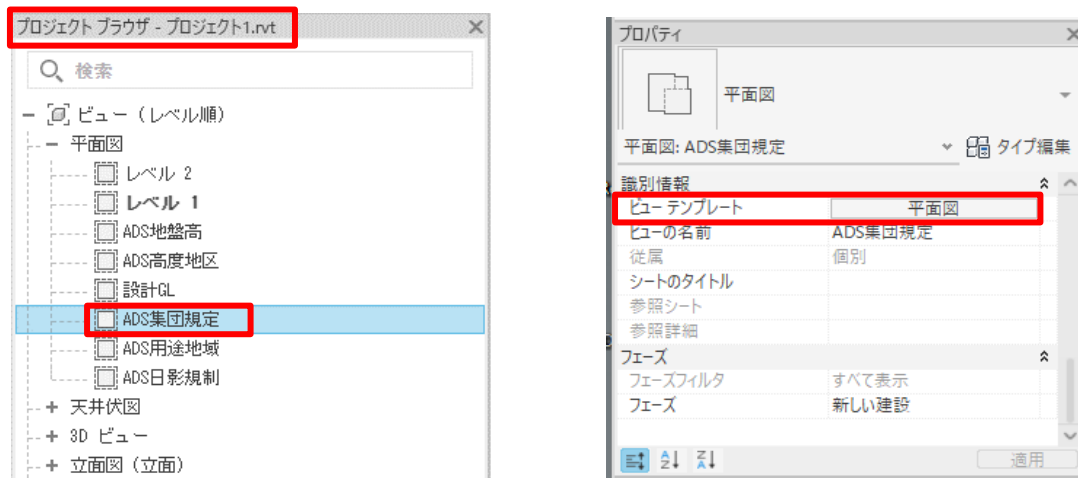
## 2-4 マスオブジェクトを表示する

- 本マニュアルに必要な表示をするために、平面図ビュー及び 3D ビューの表示設定をします。
- 計算対象建物としてマスオブジェクトを使用するので、マスオブジェクトを表示します。

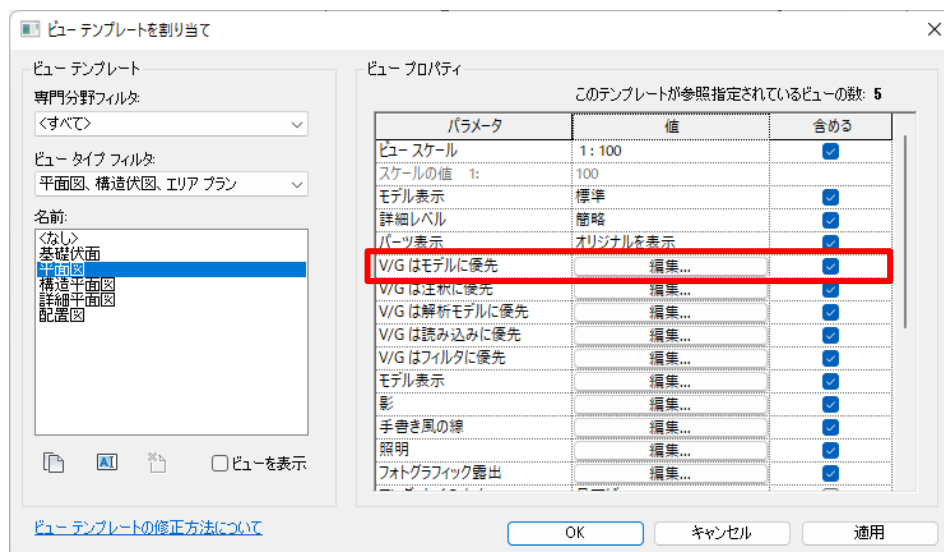
### 2-4-1 平面図ビューにマスを表示する

[操作手順]

- 1) プロジェクト ブラウザより、「平面図/ADS 集団規定」ビューを選択します。
- 2) プロパティの「識別情報/ビュー テンプレート」が「平面図」になっていることを確認します。  
※「平面図」以外になっている場合は、「平面図」に変更します。

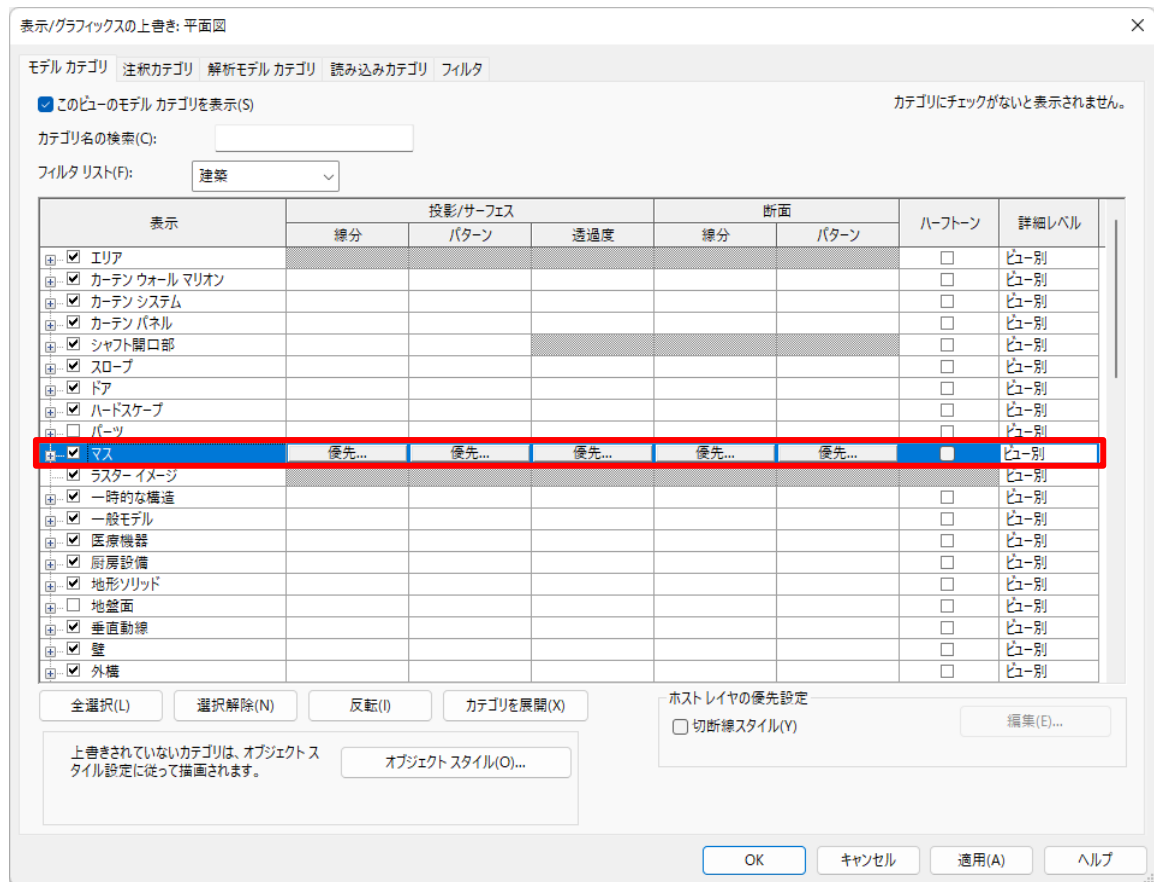


- 3) プロパティの「識別情報/ビュー テンプレート」より、「平面図」を選択します。
- 4) 「ビュー テンプレートを割り当て」ダイアログが開きます。
- 5) 「ビュー プロパティ」より、「V/G はモデルに優先」の「編集」を選択します。



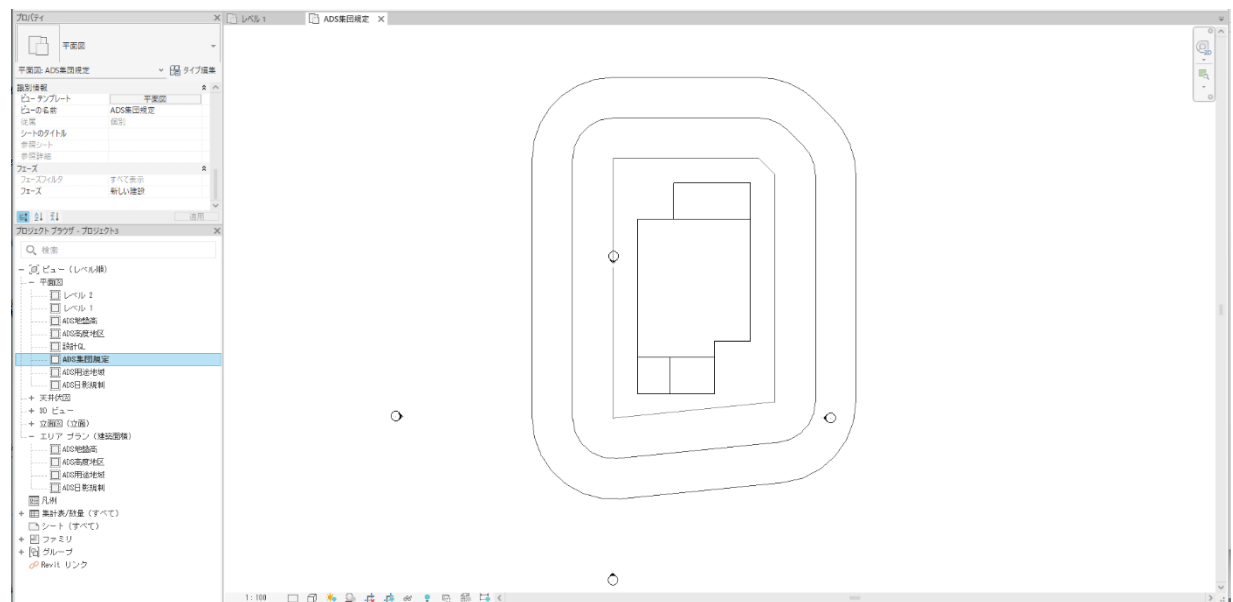
6) 「表示/グラフィックスの上書き」ダイアログが開きます。

7) 「マス」にチェックを入れます。



8) 「OK」を選択します。

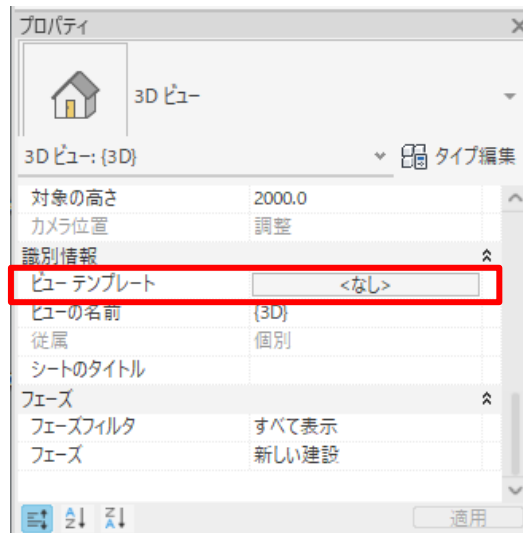
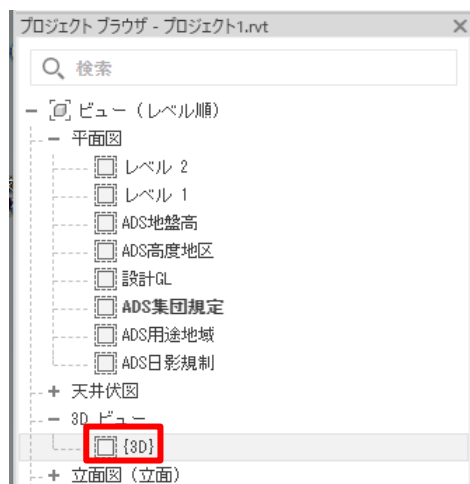
9) 「ADS 集団規定」ビューに建物形状のマスが表示されます。



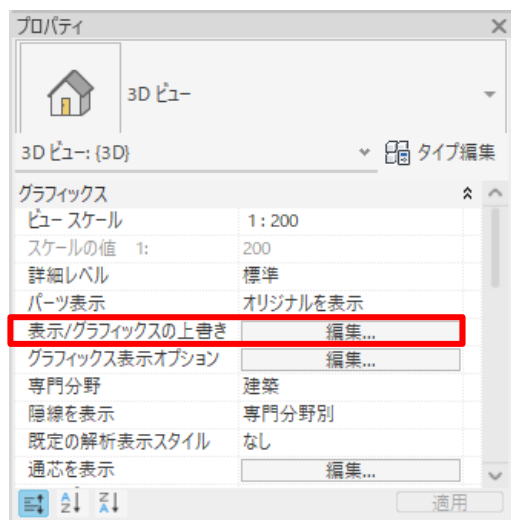
## 2-4-2 3D ビューにマスを表示する

[操作手順]

- 1) プロジェクト ブラウザより、「3D ビュー/{3D}」ビューを選択します。
- 2) プロパティより、「識別情報/ビュー テンプレート」で「<なし>」が選択されていることを確認します。  
※「<なし>」以外が選択されている場合は、「<なし>」に変更します。

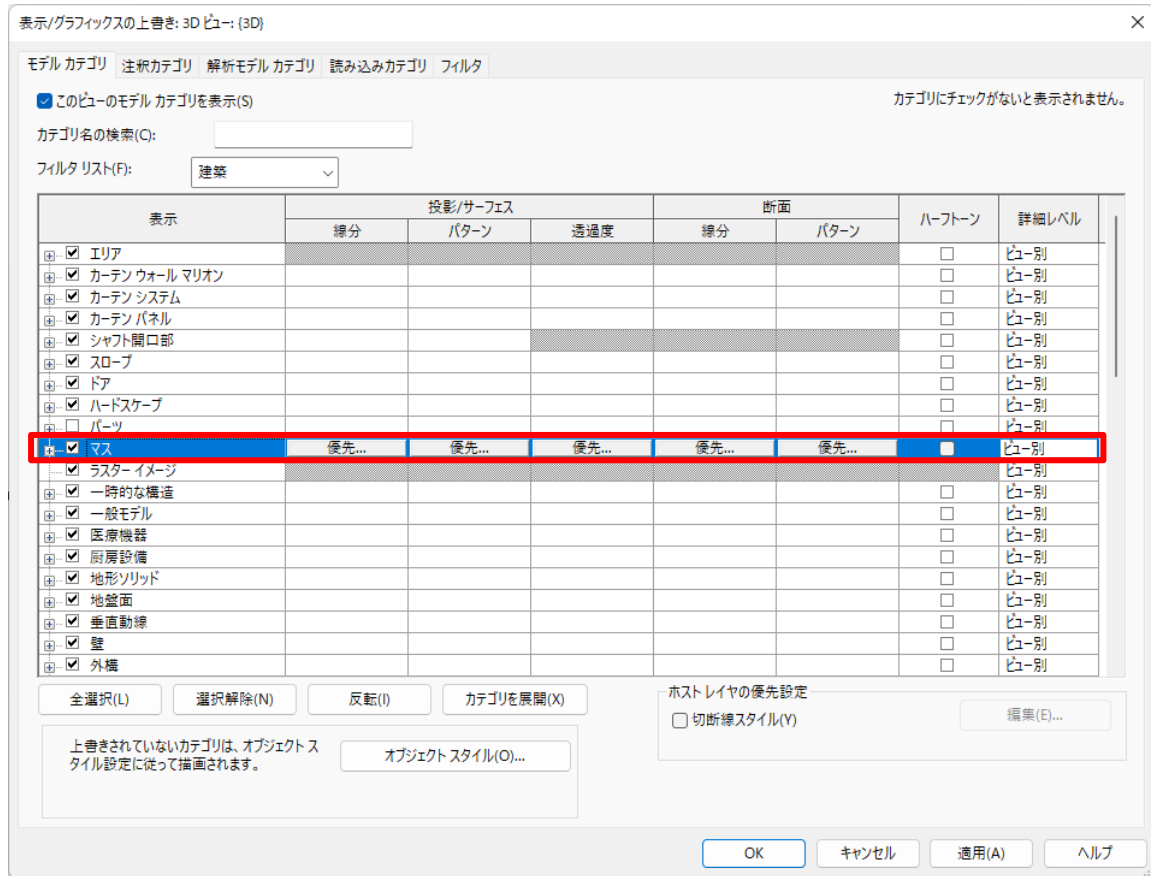


- 3) プロパティより、「表示/グラフィックスの上書き」の「編集」を選択します。



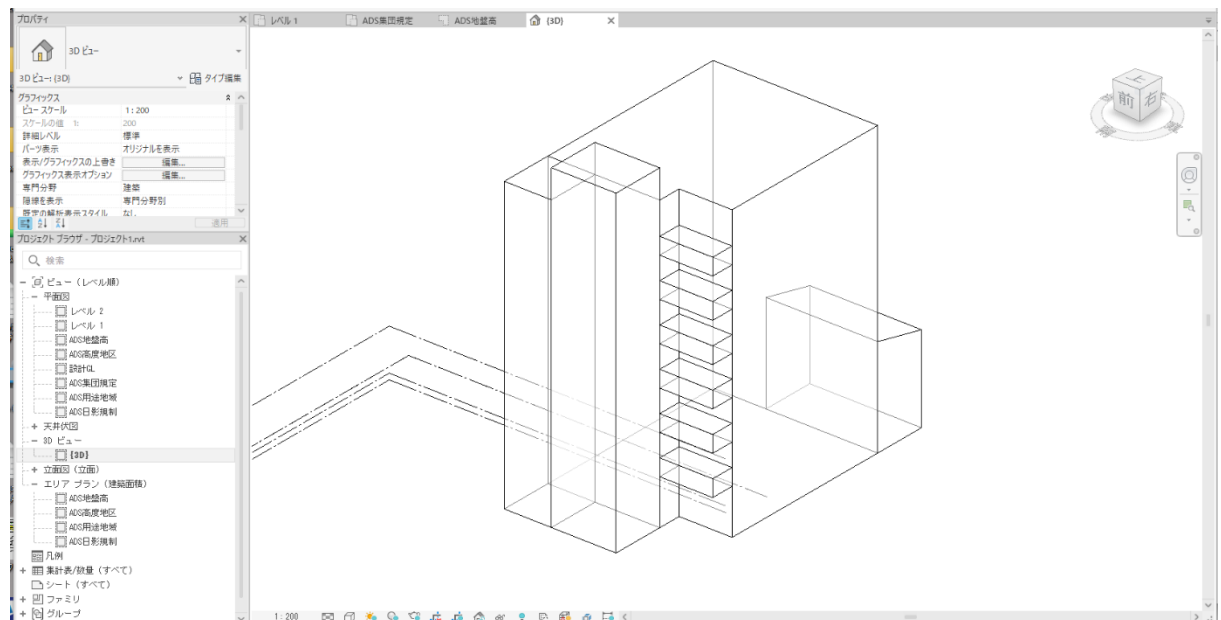
- 4) 「表示/グラフィックスの上書き」ダイアログが開きます。

5) 「マス」にチェックを入れます。



6) 「OK」を選択します。

7) 「{3D}」ビューに建物形状マスが表示されます。

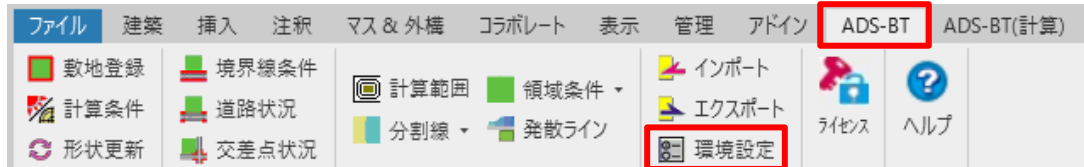


## 2-5 計算対象 3D ビューを設定する

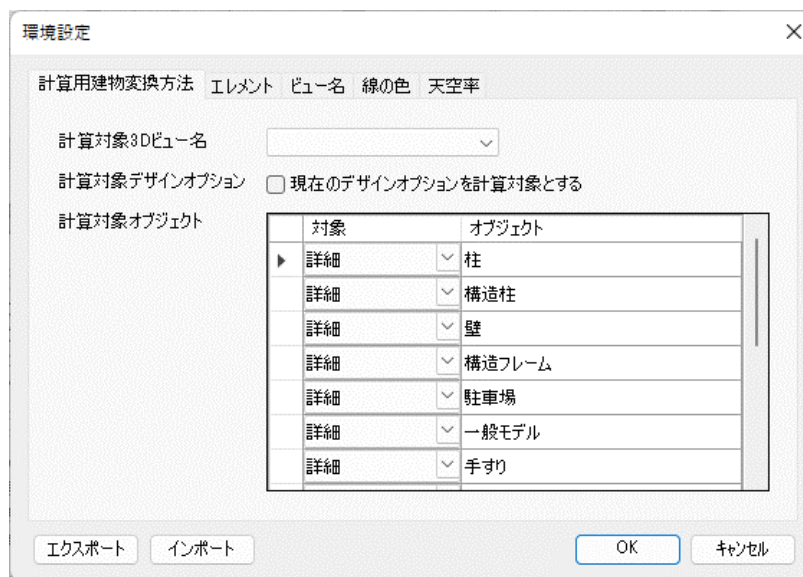
○ 各種計算を実行する場合、計算対象 Revit オブジェクトを表示した 3D ビューを登録する必要があります。

[操作手順]

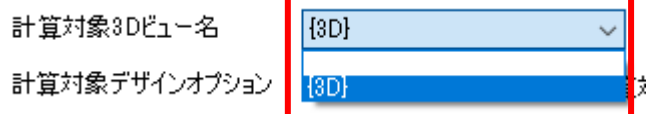
1) 「ADS-BT」メニューより、「環境設定」を選択します。



2) 「環境設定」ダイアログが開きます。



3) 「計算対象 3D ビュー名」プルダウンメニューより、「{3D}」を選択します。



4) 「OK」を選択します。

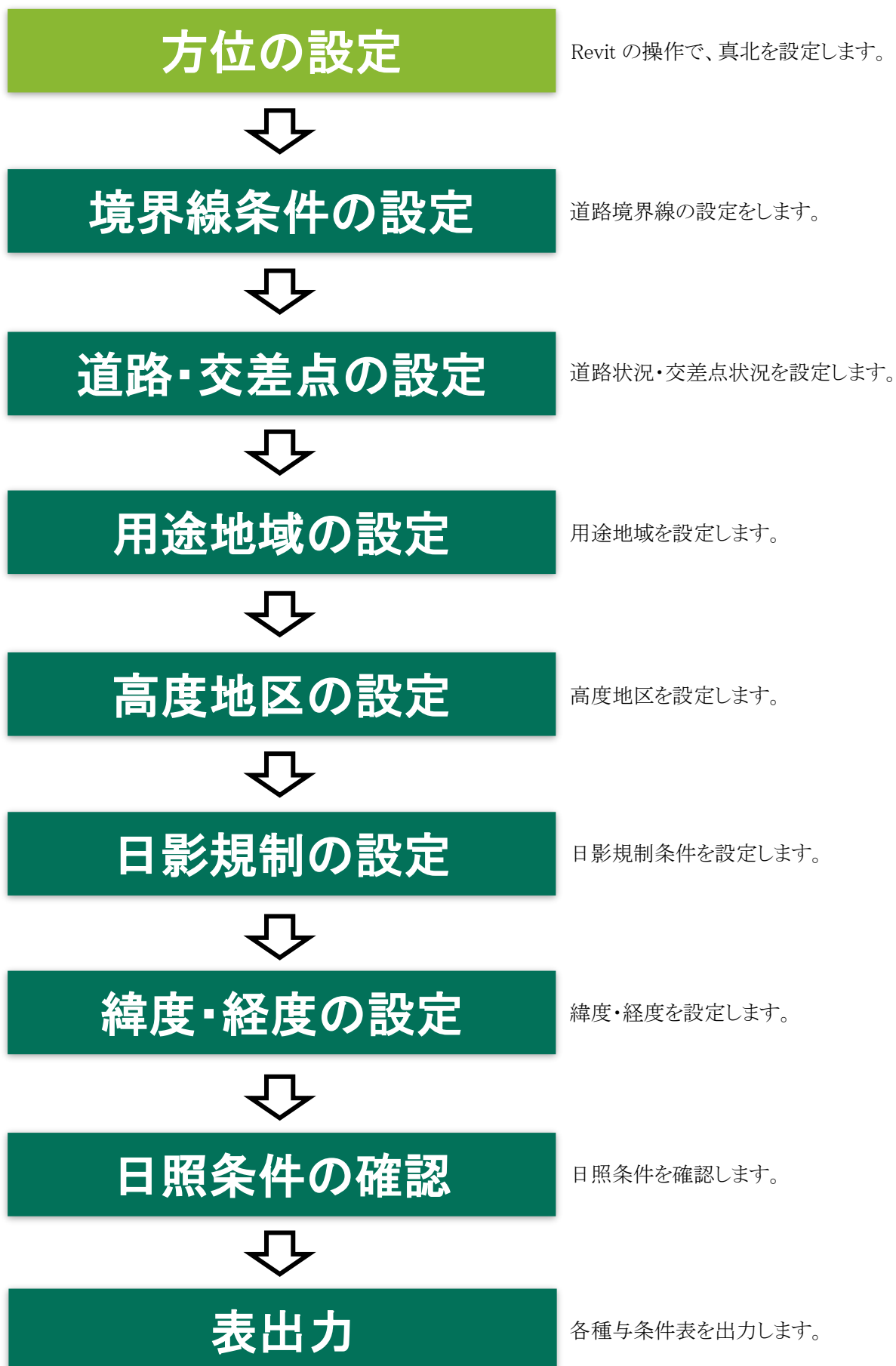


---

### 3 与条件を設定する

### 3-1 与条件設定のワークフロー

○ 本マニュアルでの与条件設定のワークフローです。

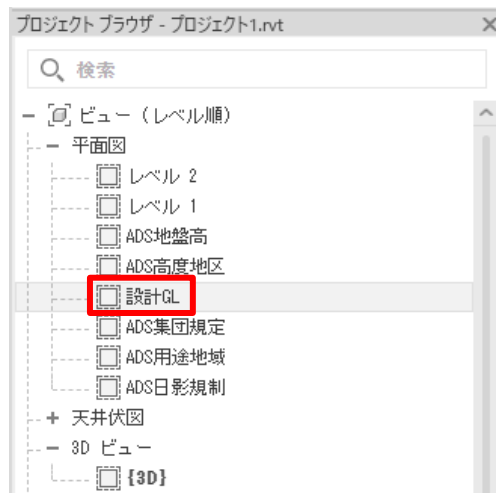


## 3-2 方位を設定する

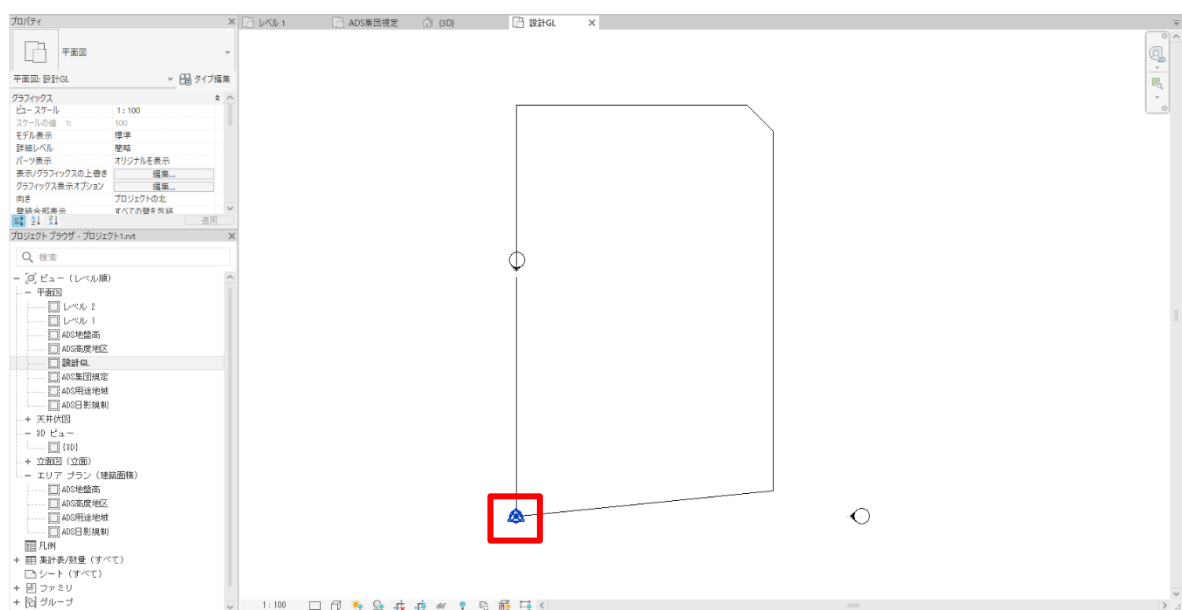
○ Revit の操作で真北を設定します。

[操作手順]

1) プロジェクト ブラウザより、「平面図/設計 GL」ビューを選択します。



2) 「設計 GL」ビューより、下図のオブジェクトを矩形選択します。

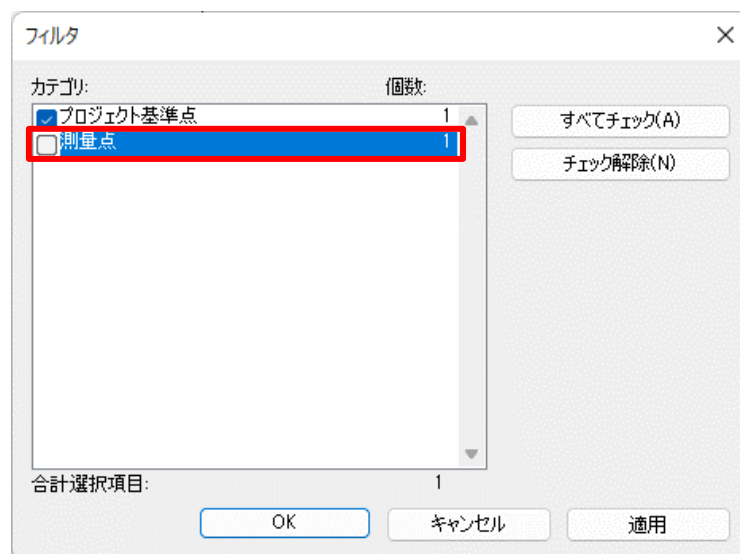


3) 「修正」メニュー/「選択」より、「フィルタ」を選択します。



4) 「フィルタ」ダイアログが開きます。

5) 「測量点」のチェックを外します。



6) 「OK」を選択します。

7) プロパティより、「真北の角度」を「5.00°」に設定します。



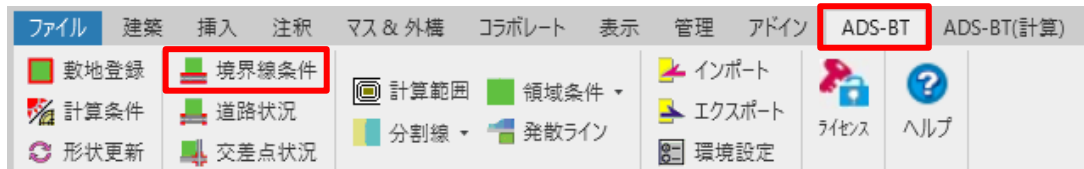
### 3-3 境界線条件を設定する

- 道路境界線等の条件の設定を行います。
- デフォルトは全ての境界線の種類が隣地境界線です。

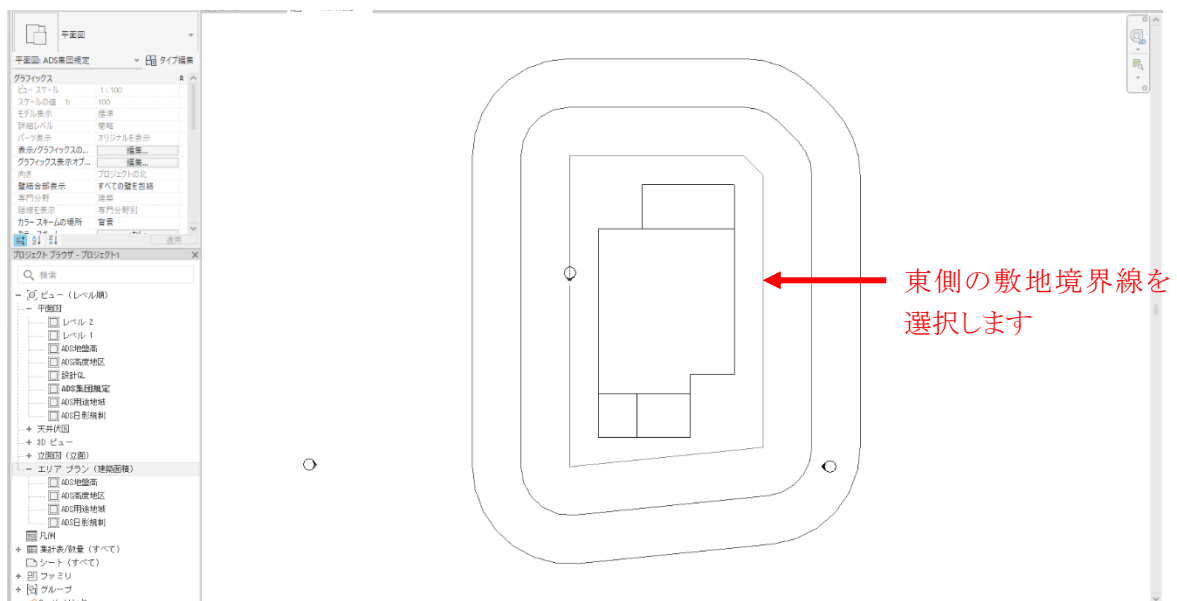
#### 3-3-1 東側道路を設定する

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT」メニューより、「境界線条件」を選択します。



- 2) 「ADS 集団規定」ビューに切り替わります。
- 3) 「ADS 集団規定」ビューより、下図の敷地境界線を選択します。  
※選択できる境界線は1辺のみです。



- 4) 「境界線条件の設定」ダイアログが開きます。



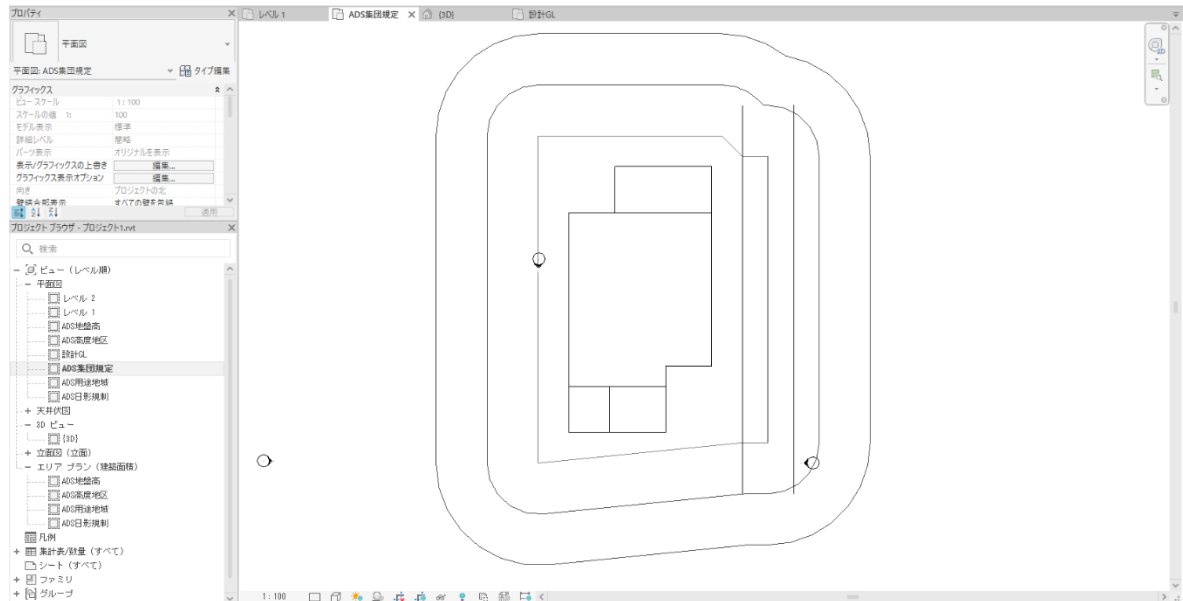
- 5) 「種類」を「道路境界線」に設定します。
- 6) 「道路幅 1」及び「道路幅 2」を「5.000」mに設定します。
- 7) 「道路高 1」を「0.200」mに設定します。

・境界線条件設定項目（詳細はリファレンスマニュアルをご参照下さい。）

項目	概要
種類	敷地境界線の種類を選択します
道路幅 1	境界線の始点側の前面道路の幅員を入力します
道路幅 2	境界線の終点側の前面道路の幅員を入力します
採用幅種別	道路幅員の採用幅の種別を選択します
採用道路幅員	採用道路幅員を設定します
道路高 1	敷地境界線の始点側の前面道路の中心の高さを入力します
道路高 2	敷地境界線の終点側の前面道路の中心の高さを入力します
隣地高	隣地高さを入力します
特定道路	敷地に対して容積緩和を受ける特定道路がある場合に、特定道路までの接道距離を入力します（法 52 条第 9 項第 1 号）
緩和幅 1	道路高さ制限及び隣地高さ制限の緩和対象となる公園などの実際の幅員を入力します（令 134 条第 1 項、令 135 条の 3 第 1 項第 1 号）
緩和幅 2	北側高さ制限及び高度斜線制限の緩和対象となる水面などの実際の幅員を入力します(令 135 条第 1 項第 1 号)

- 8) 「OK」を選択します。

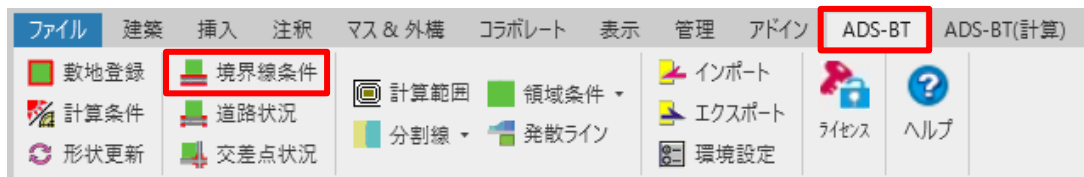
- 9) 東側道路の幅員が設定され、日影規制ラインの緩和が反映されます。



### 3-3-2 北側道路を設定する

[操作手順]

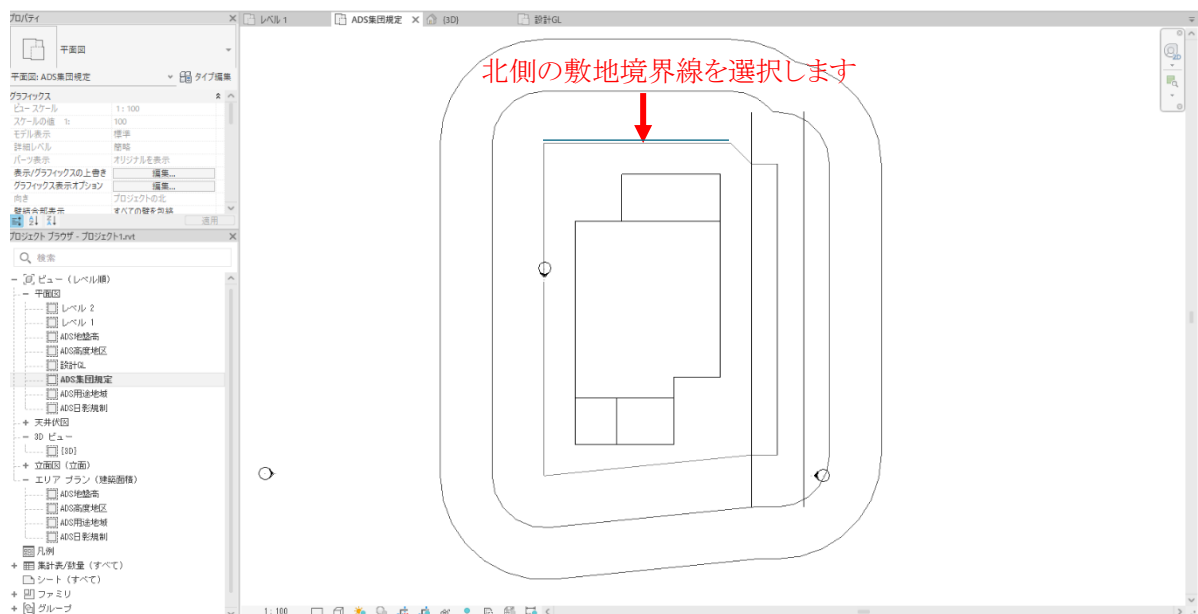
- 1) 「ADS-BT」メニューより、「境界線条件」を選択します。



- 2) 「ADS 集団規定」ビューに切り替わります。

- 3) 「ADS 集団規定」ビューより、下図の敷地境界線を選択します。

※選択できる境界線は1辺のみです。



- 4) 「境界線条件の設定」ダイアログが開きます。
- 5) 「種類」を「道路境界線」に設定します。
- 6) 「道路幅 1」及び「道路幅 2」を「8.000」mに設定します。

境界線条件の設定

境界線 No. 3 条件

種類

☒ 道路境界線

☐ 隣地境界線

☐ 隅切辺

道路幅1: 8.000 m

道路幅2: 8.000 m

緩和幅1: 0.000 m

緩和幅2: 0.000 m

採用幅種別: 最小幅員

採用道路幅員: 8.000 m

道路高1: 0.000 m

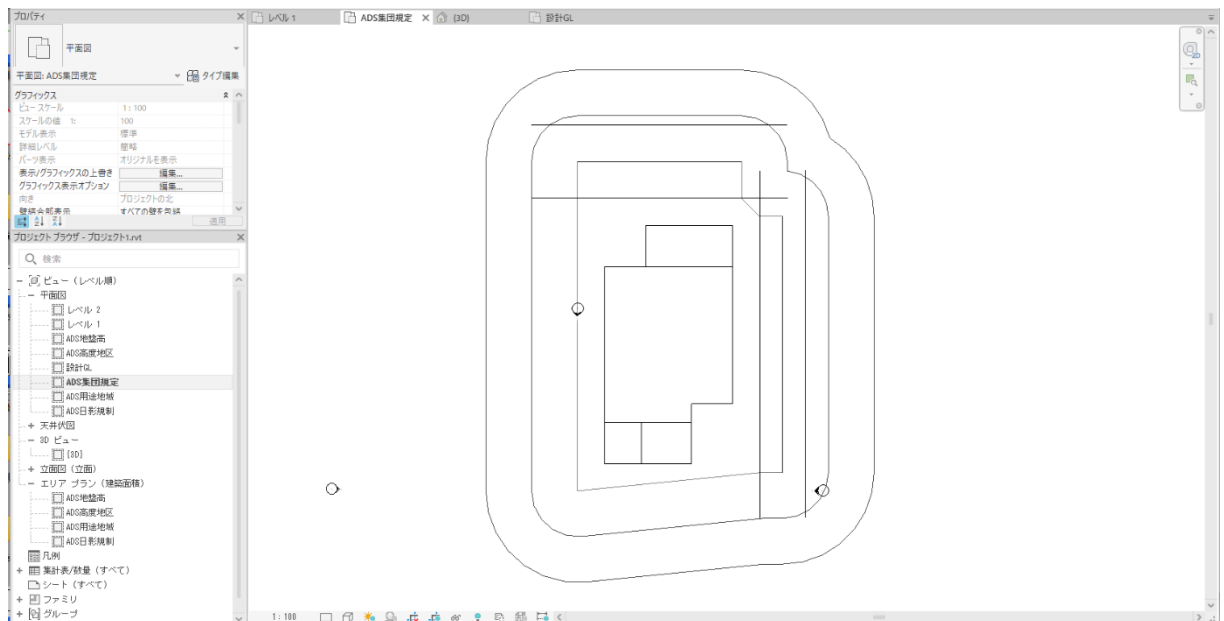
道路高2: 0.000 m

隣地高: 0.000 m

特定道路: 70.000 m

OK キャンセル

- 7) 「OK」を選択します。
- 8) 北側道路の幅員が設定され、日影規制ラインの緩和が反映されます。

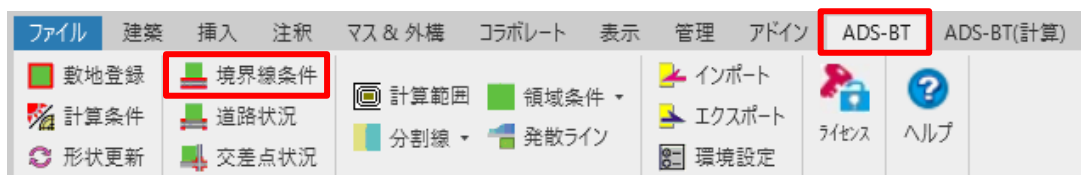




### 3-3-3 隅切を設定する

[操作手順]

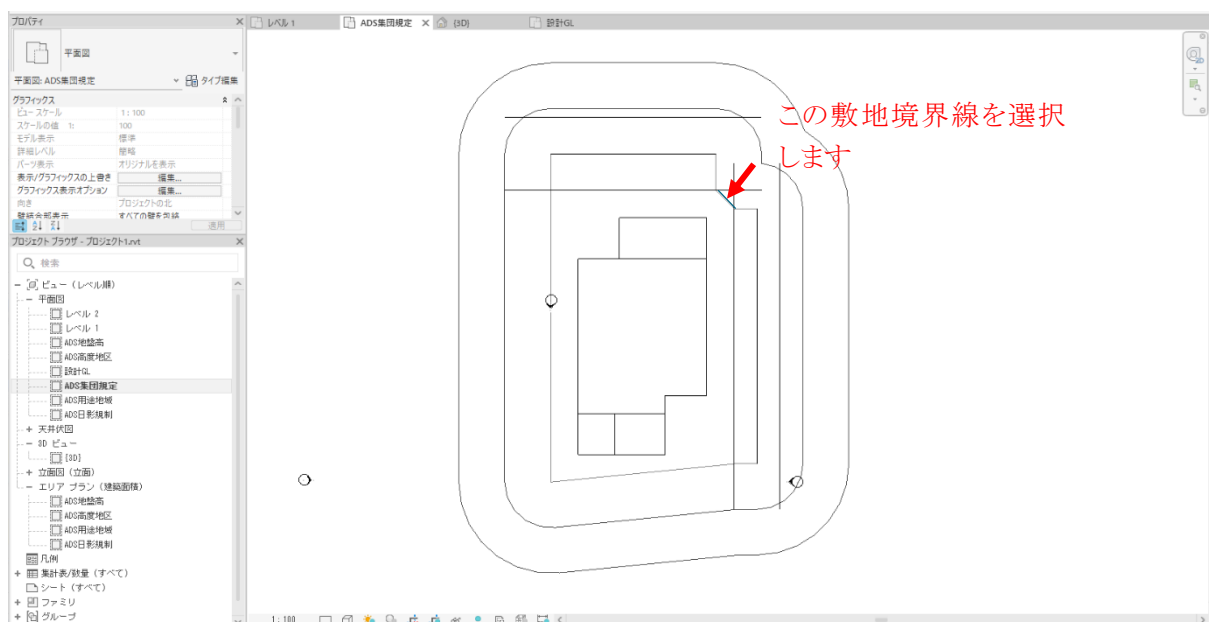
- 1) 「ADS-BT」メニューより、「境界線条件」を選択します。



- 2) 「ADS 集団規定」ビューに切り替わります。

- 3) 「ADS 集団規定」ビューより、下図の敷地境界線を選択します。

※選択できる境界線は1辺のみです。



- 4) 「境界線条件の設定」ダイアログが開きます。

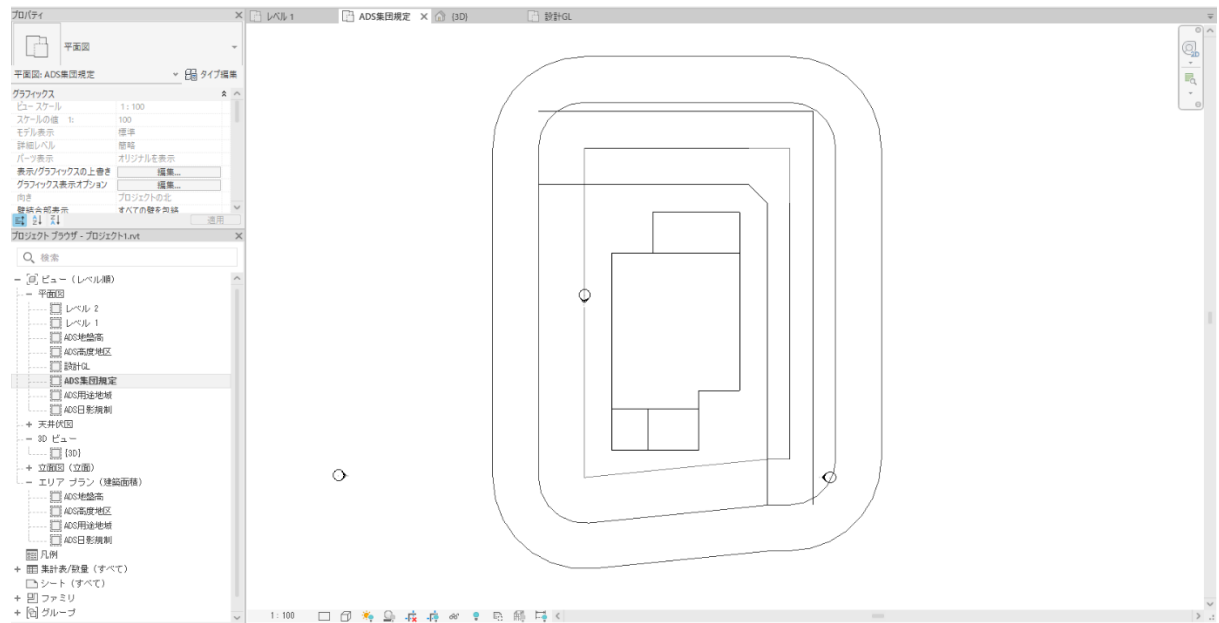
- 5) 「種類」を「隅切辺」に設定します。

※選択した敷地境界線の両端が道路境界線の場合に設定が適用できます



- 6) 「OK」を選択します。

7) 隅切が適用され、東側道路と北側道路が交差点になります。

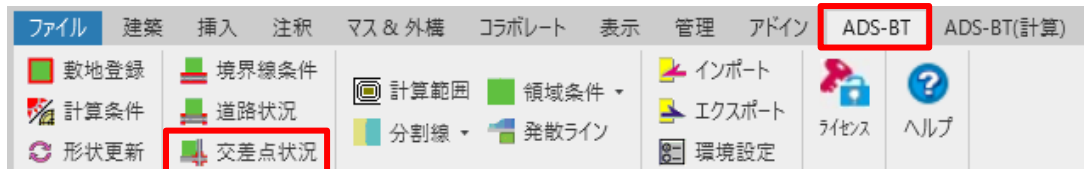


### 3-4 道路・交差点状況を設定する

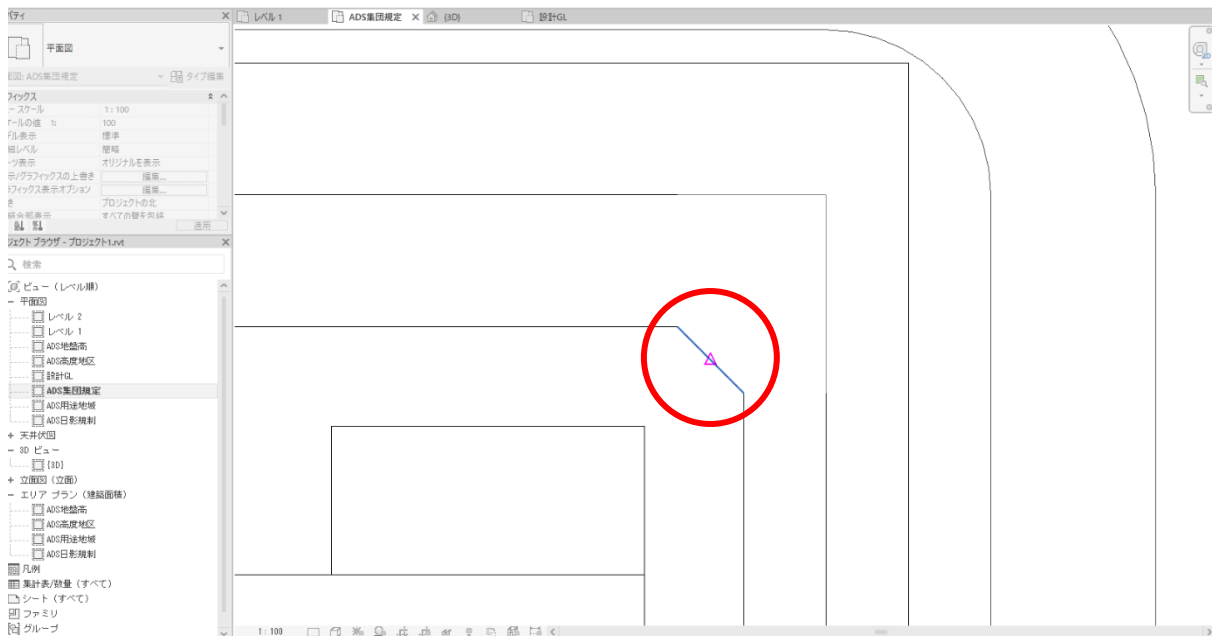
- 境界線条件で設定した道路の、接道状況の設定を行います。
- 敷地形状によっては、道路斜線の回り込みに影響を与えます。
- 本マニュアルでは、交差点設定のみ行います。

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT」メニューより、「交差点状況」を選択します。

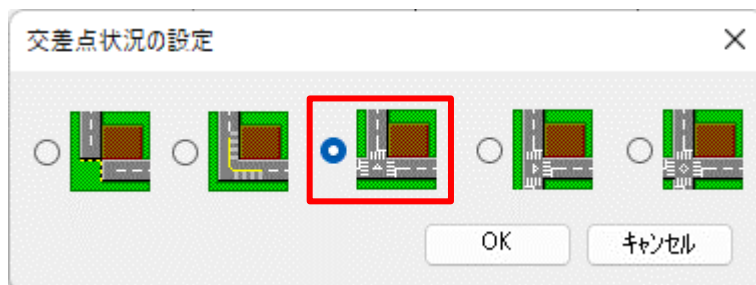


- 2) 平面図ビューより、隅切辺を選択します。



- 3) 「交差点状況の設定」ダイアログが開きます。

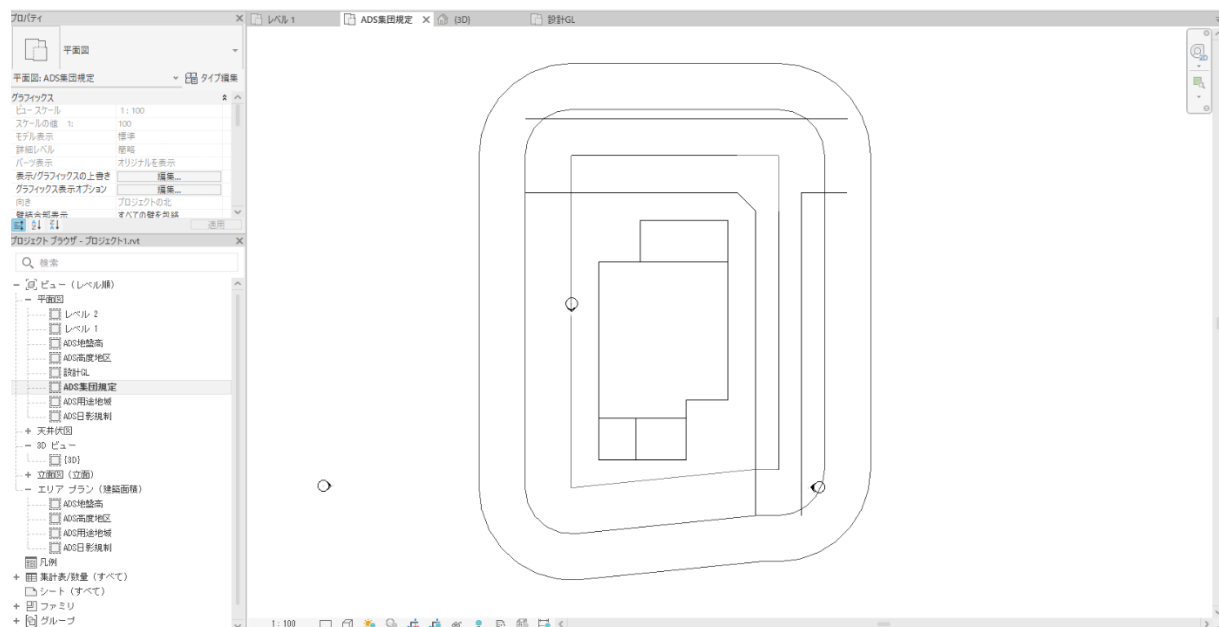
- 4) 下図の形状を選択します。



本システムにおける道路形状及び交差点形状は、道路の延長方向または行き止まりの設定であり、実際の道路形状及び交差点形状とは異なる場合があります。

- 5) 「OK」を選択します。

6) 交差点状況が反映され、東側道路と北側道路が T 字路になります。

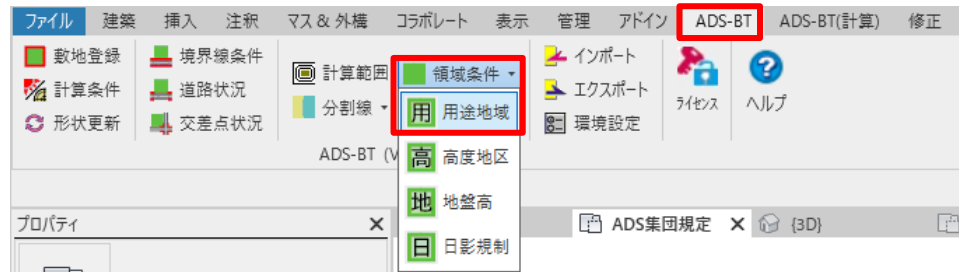


## 3-5 用途地域を設定する

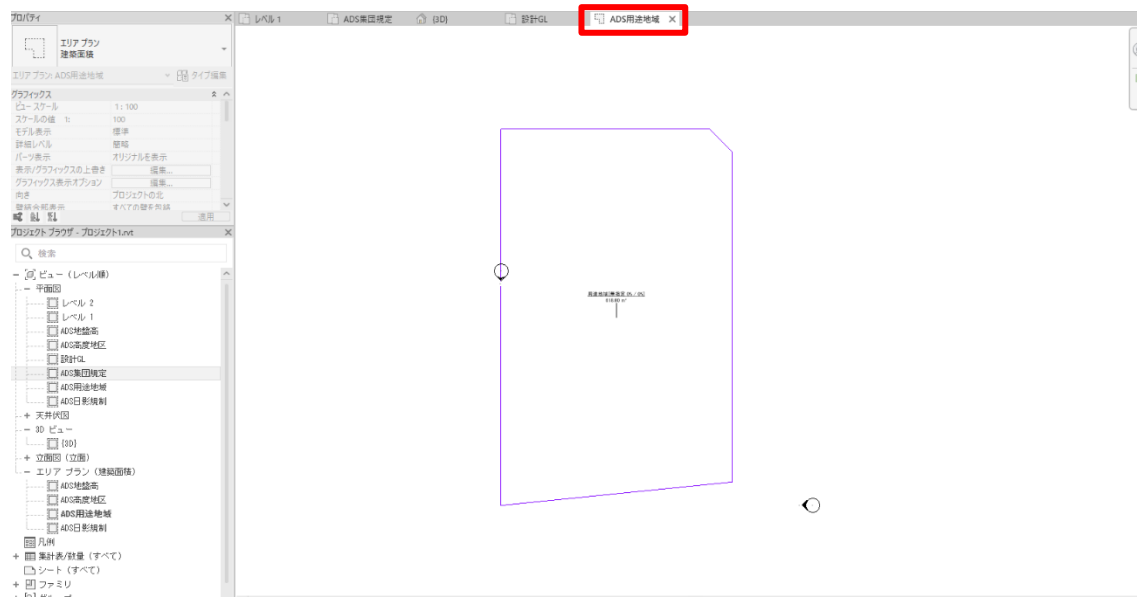
○ 用途地域、建蔽率、容積率等を設定します。

[操作手順]

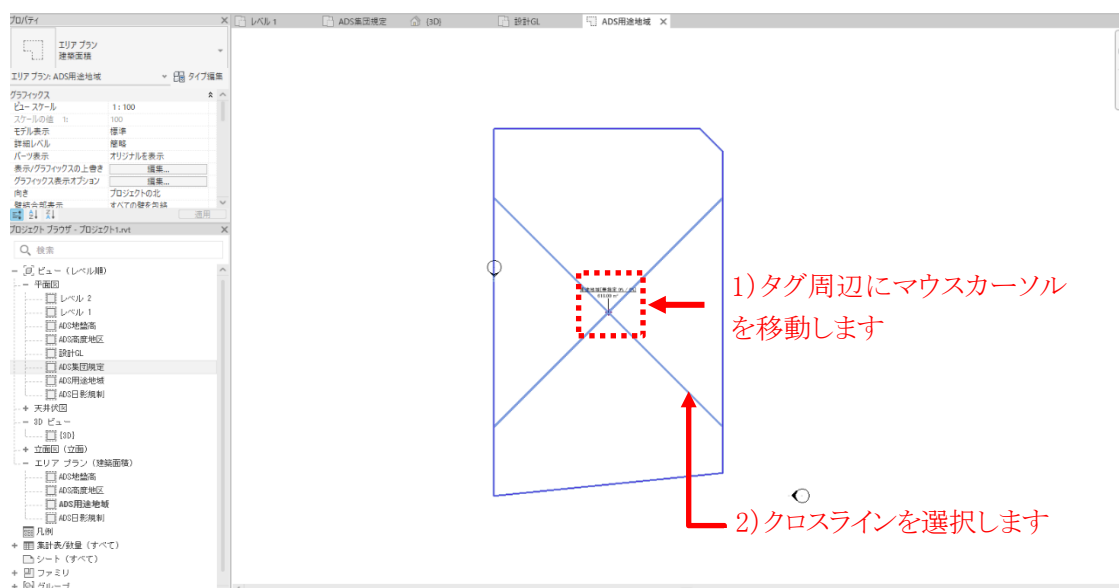
1) 「ADS-BT」メニューより、「領域条件/用途地域」を選択します。



2) 「エリアプラン/ADS 用途地域」ビューに切り替わります。



3) 「ADS 用途地域」ビューより、エリアプランオブジェクトを選択します。



- 4) 「用途地域の設定」ダイアログが開きます。

用途地域の設定

領域No

条件

無指定 ▼

容積率低減係数

建蔽率:  %

道路斜線勾配

容積率:  %

隣地斜線勾配

隣地斜線高さ  m

☒ 絶対高さ計算 ☒ 隣地斜線計算

☒ 北側斜線計算 ☒ 道路斜線計算

OK キャンセル

- 5) 「用途地域選択」プルダウンメニューより、「準住居地域」を選択します。

- 6) 「建蔽率」を「70」%に設定します。

- 7) 「容積率」を「400」%に設定します。

用途地域の設定

領域No

条件

準住居 ▼

容積率低減係数

建蔽率:  %

道路斜線勾配

容積率:  %

隣地斜線勾配

隣地斜線高さ  m

☒ 絶対高さ計算 ☒ 隣地斜線計算

☒ 北側斜線計算 ☒ 道路斜線計算

OK キャンセル



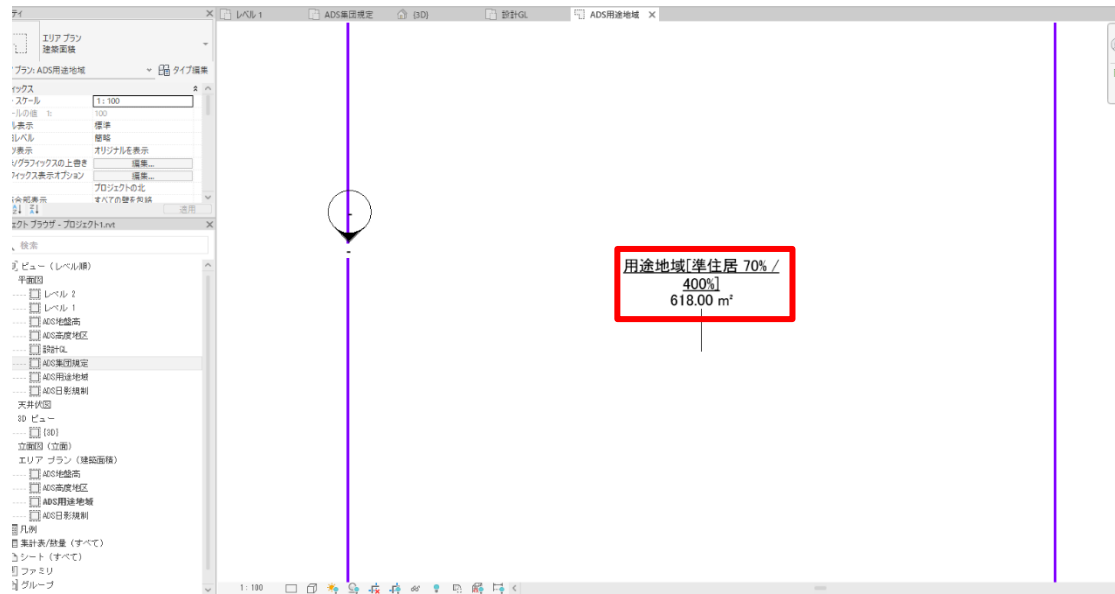
建蔽率は、角地等の緩和が適用された後の数値を入力します。

容積率は、低減や緩和が適用される前の数値を入力します。

容積率低減係数/道路斜線勾配/隣地斜線勾配/隣地斜線高さは、選択した用途地域名に応じて数値が自動的に割り当てられます。異なる場合は、直接数値を入力します。

- 8) 「OK」を選択します。

- 9) エリアプランオブジェクトに設定が反映され、設定がエリアプランオブジェクトのタグに表示されます。

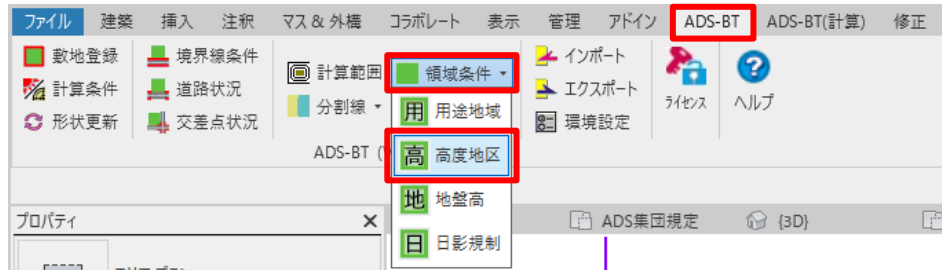


## 3-6 高度地区を設定する

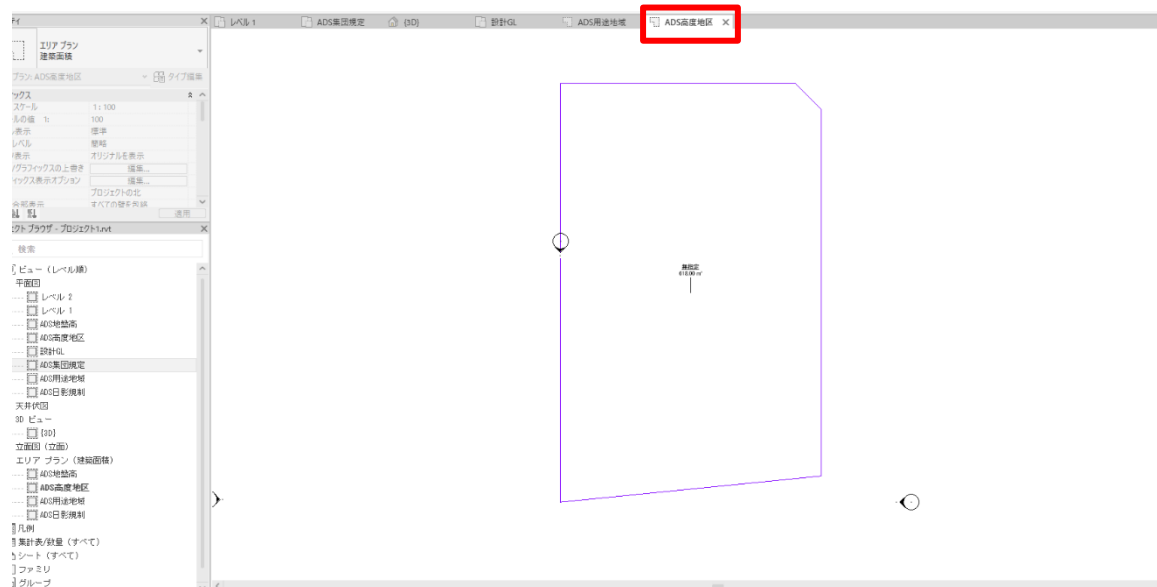
○ 都市計画上の高度地区を設定します。

[操作手順]

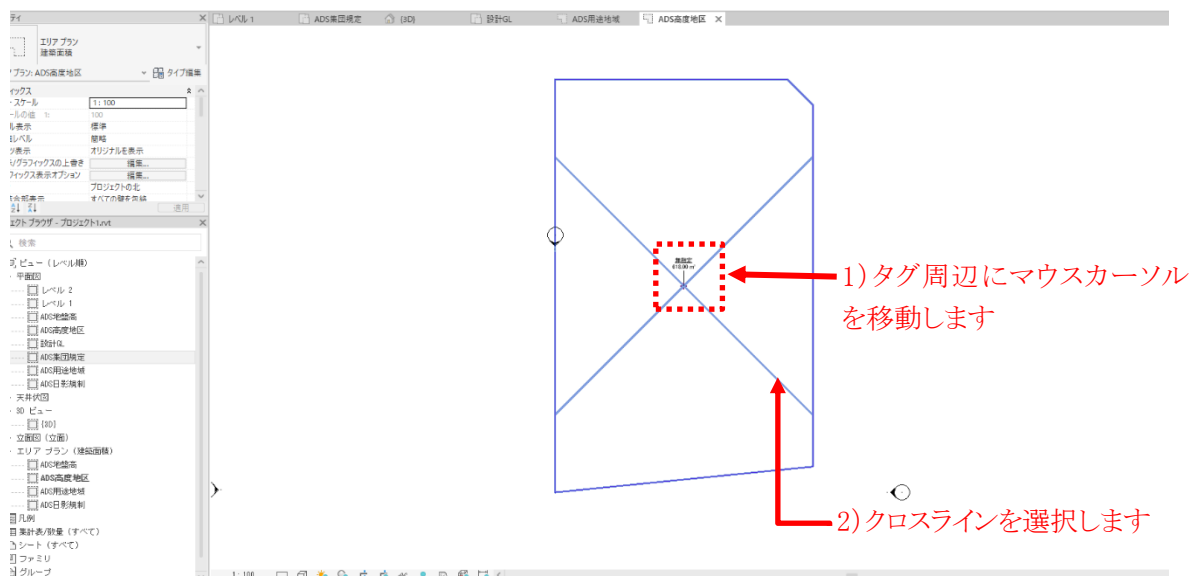
1) 「ADS-BT」メニューより、「領域条件/高度地区」を選択します。



2) 「エリアプラン/ADS 高度地区」ビューに切り替わります。



3) 「ADS 高度地区」ビューより、エリアプランオブジェクトを選択します。





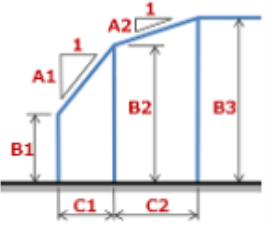
- 4) 「高度地区の設定」ダイアログが開きます。

高度地区の設定

領域No

条件  
無指定

項目	値



ADS環境設定を登録編集 OK キャンセル

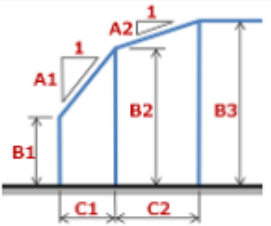
- 5) 「高度地区選択」プルダウンメニューより、「東京都 第3種」を選択します。

高度地区の設定

領域No

条件  
東京都 第3種

項目	値
方向	南北軸
基準辺	道路境2
タイプ	二つ折れ
A1	1.250
A2	0.600
B1	10.000
B2	20.000
B3	
C1	8.000
C2	



ADS環境設定を登録編集 OK キャンセル



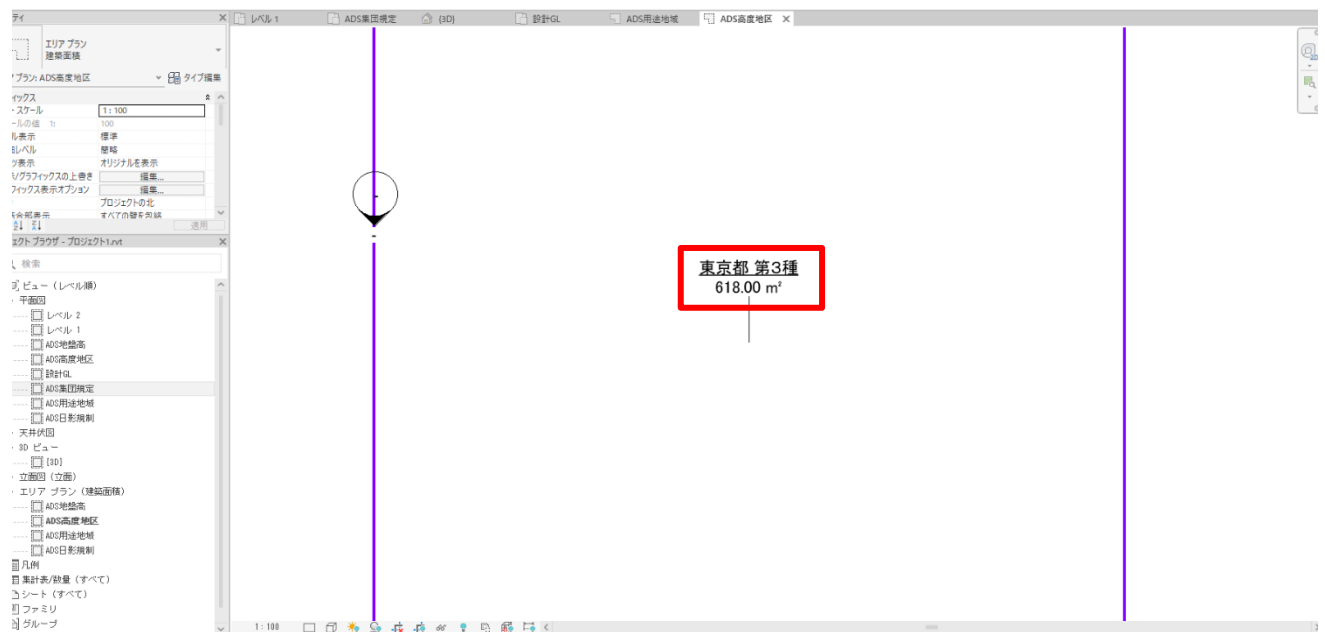
「高度地区選択」プルダウンメニューに該当する高度地区名が無い場合、「ADS 環境設定を登録編集」を選択し、環境設定プログラムで高度地区を登録します。



「高度地区選択」プルダウンメニューに「無指定」以外が表示されない場合は、「環境設定プログラム」がインストールされていません。データを保存し、本システムを終了してから「環境設定プログラム」をインストールして下さい。

6) 「OK」を選択します。

7) エリアプランオブジェクトに設定が反映され、設定がエリアプランオブジェクトのタグに表示されます。

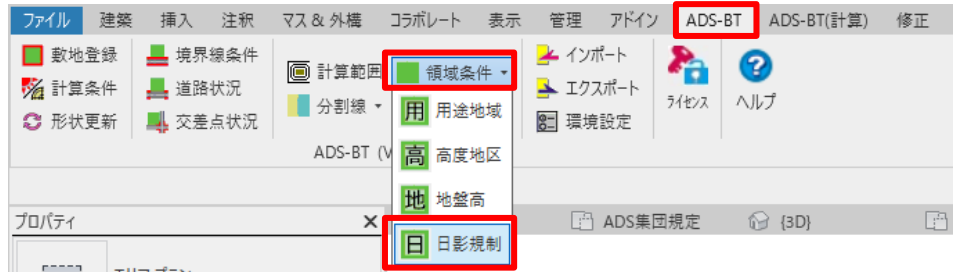


## 3-7 日影規制を設定する

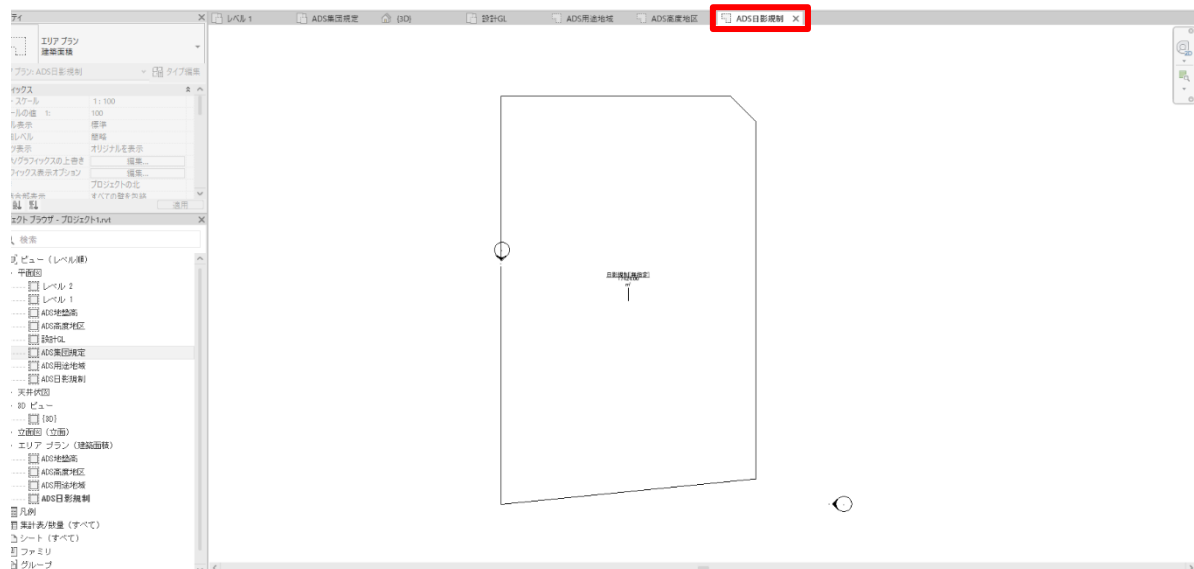
○ 日影規制条件を設定します。

[操作手順]

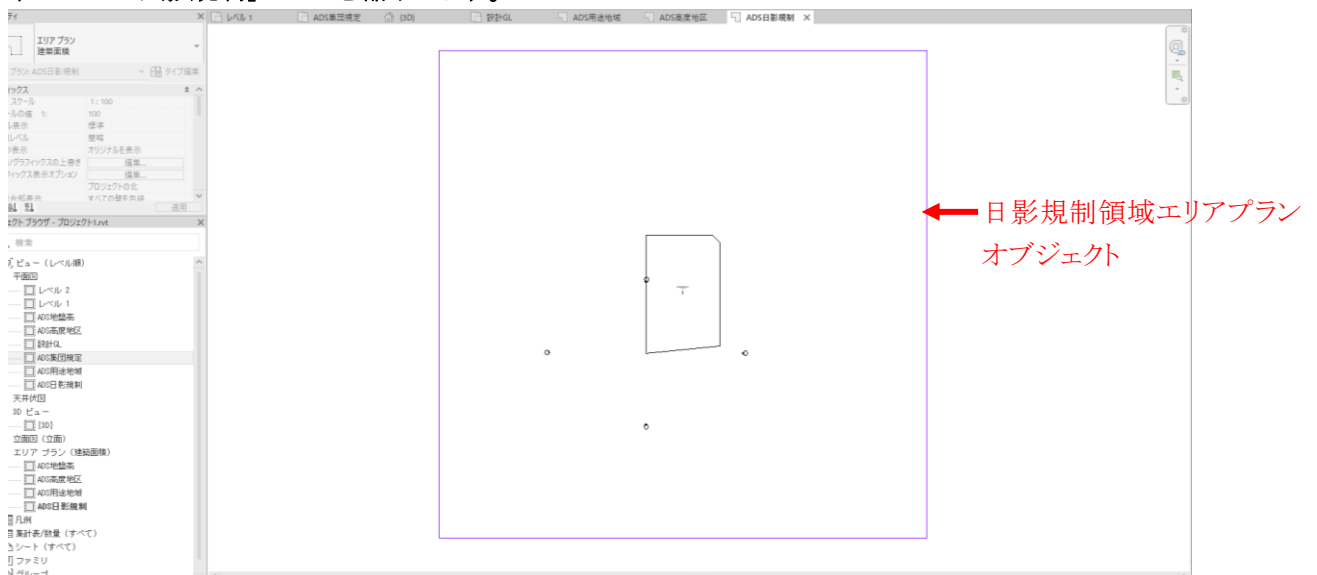
1) 「ADS-BT」メニューより、「領域条件/日影規制」を選択します。



2) 「エリアプラン/ADS 日影規制」ビューに切り替わります。



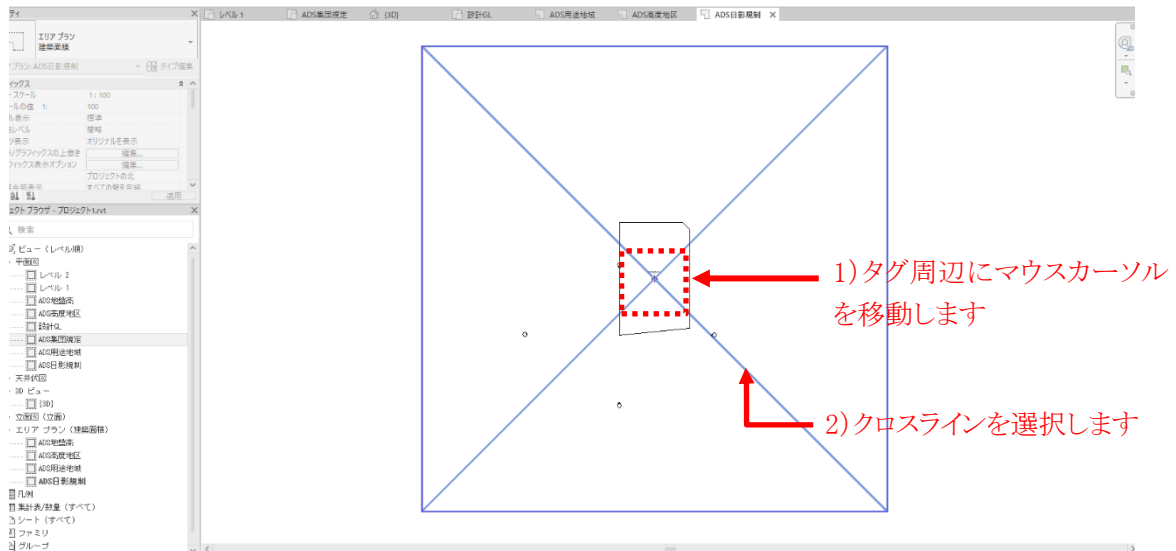
3) 「ADS 日影規制」ビューを縮小します。



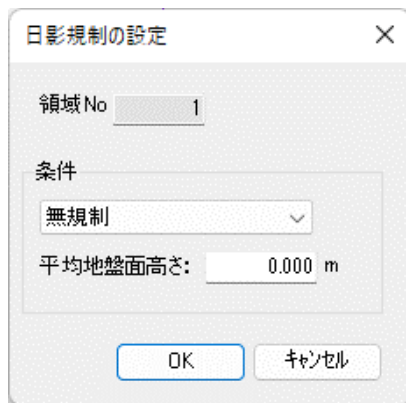
日影規制領域エリアプランオブジェクトの範囲内にのみ、日影計算結果を表示します。

「ADS-BT」メニューの「計算範囲」より、計算範囲を設定することができます。

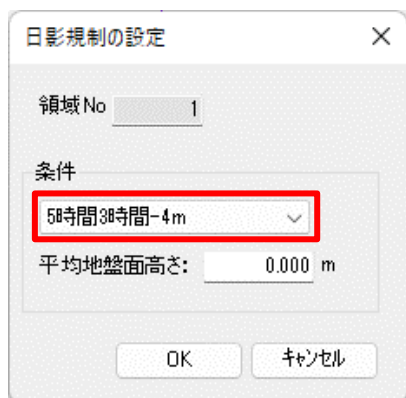
4) 「ADS 日影規制」ビューより、エリアプランオブジェクトを選択します。



5) 「日影規制の設定」ダイアログが開きます。

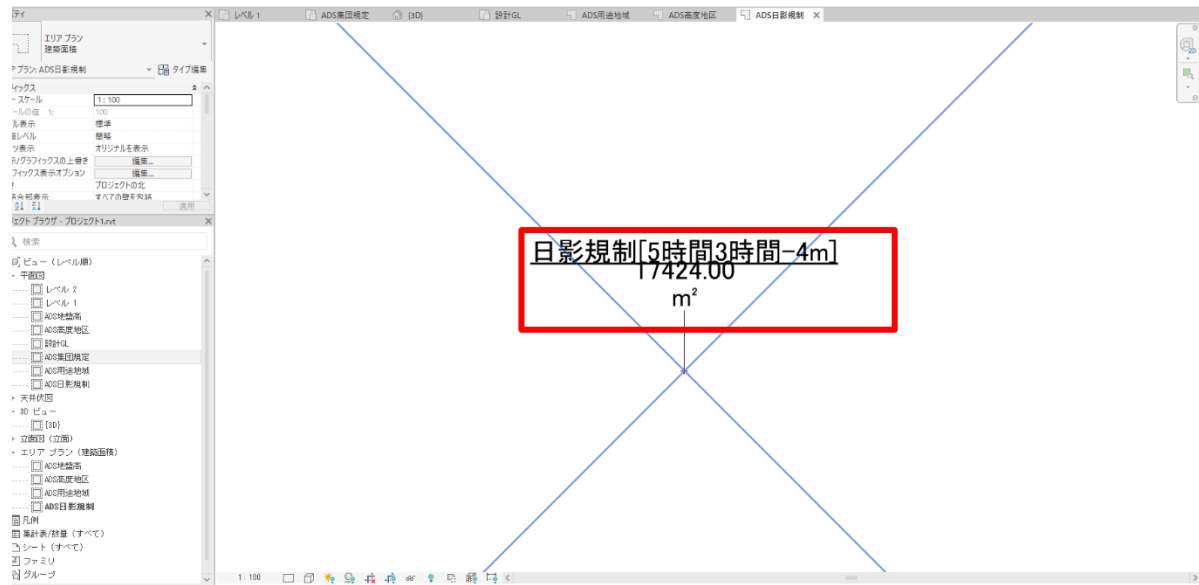


6) 「日影規制条件選択」プルダウンメニューより、「5 時間 3 時間-4m」を選択します。



7) 「OK」を選択します。

8) エリアプランオブジェクトに設定が反映され、設定がエリアプランオブジェクトのタグに表示されます。



## 3-8 緯度・経度を設定する

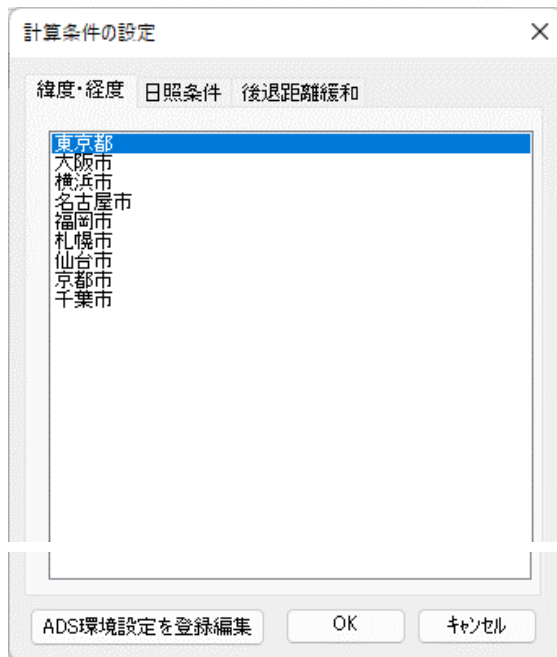
○ 緯度・経度を設定します。

[操作手順]

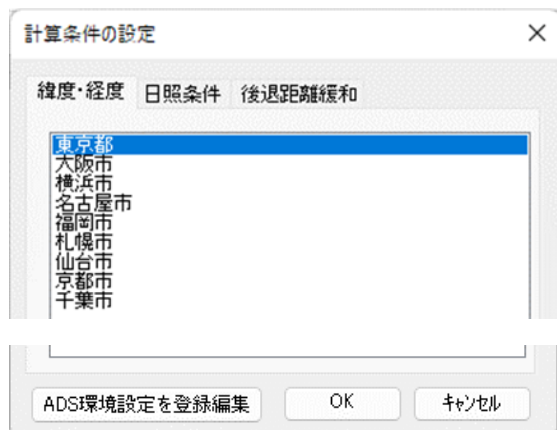
1) 「ADS-BT」メニューより、「計算条件」を選択します。



2) 「計算条件の設定」ダイアログが開きます。



3) 「都市リスト」より、「東京都」を選択します。



💡 「都市リスト」に該当する都市が無い場合、「ADS 環境設定を登録編集」を選択し、環境設定プログラムで都市を登録します。

❗ 「都市リスト」に都市名が表示されない場合は、「環境設定プログラム」がインストールされていません。データを保存し、本システムを終了してから「環境設定プログラム」をインストールして下さい。

4) 「OK」を選択します。

### 3-9 日照条件を確認する

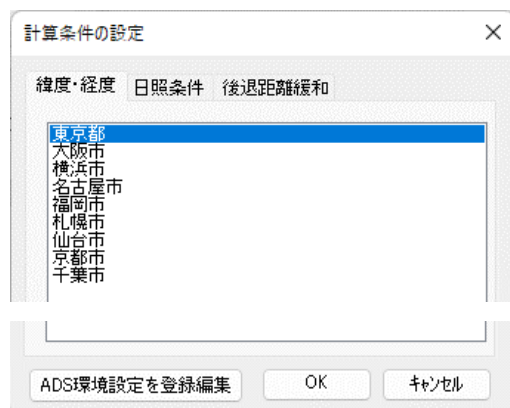
- 日影計算・逆日影計算に適用される日照条件を設定します。
- 建築基準法で求められる日影計算を行う場合、北海道を除いて設定は不要です。

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT」メニューより、「計算条件」を選択します。



- 2) 「計算条件の設定」ダイアログが開きます。



- 3) 「日照条件」タブを選択します。



---

4) 日照条件の設定を確認します。

項目	概要	
太陽赤緯	節季	24 節季の日付と太陽赤緯が登録されています
	度・分・秒	節季で「ユーザー定義」を選択した場合に設定します
時刻法	真太陽時	太陽が 12 時に真南にあるとする時刻法です 確認申請を行う場合に選択します
	中央標準時	ある時刻における実際の太陽の位置を算定する時刻法です 近隣説明を行う場合等に選択します
	均時差	「中央標準時」を選択した場合に設定可能です 理科年表等で調べた上で、値を入力します
測定時間	日影計算の「開始時間」及び「終了時間」を設定します	
測定ライン	日影規制ラインを設定します	

5) 「OK」を選択します。

---

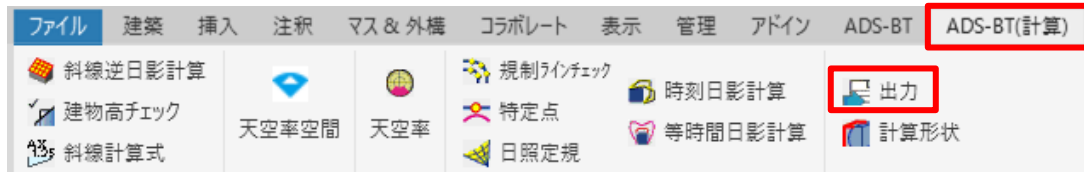


## 3-10 与条件設定を出力する

○ 各種与条件設定を製図ビューに出力します。

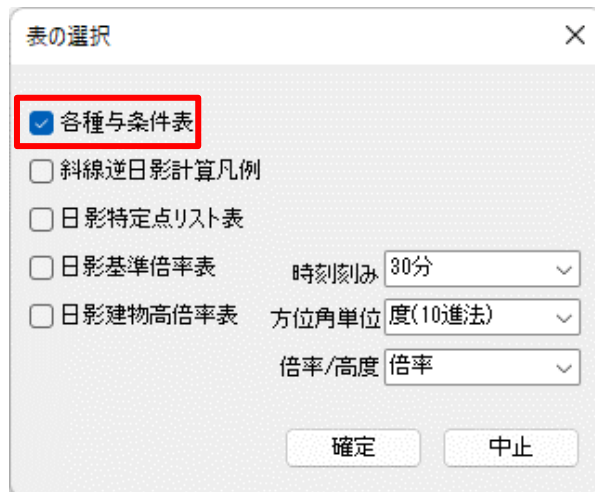
[操作手順]

1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「出力」を選択します。



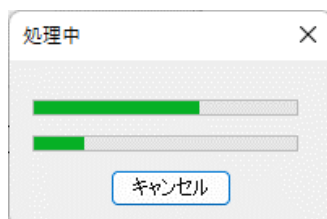
2) 「表の選択」ダイアログが開きます。

3) 「各種与条件表」にチェックを入れます。

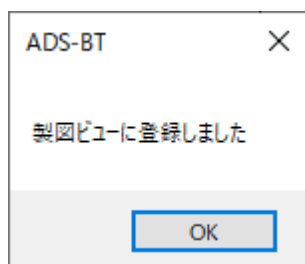


4) 「確定」を選択します。

5) 「処理中」ダイアログが開き、出力が開始します。

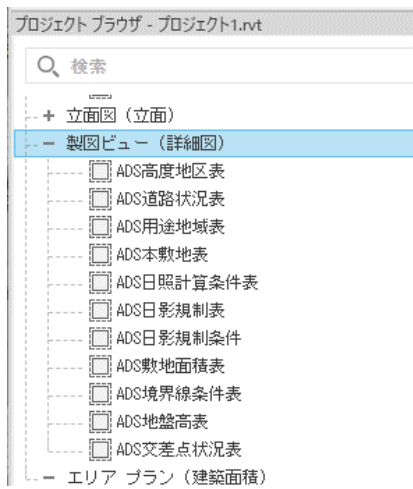


6) 確認ダイアログが開きます。



7) 「OK」を選択します。

8) 各種与条件表の製図ビューが作成されます。



---

---

---

## 4 斜線逆日影計算をする

---

## 4-1 斜線逆日影計算のワークフロー

---

○ 本マニュアルでの斜線逆日影計算のワークフローです。

[与条件設定のみで計算可能]

### 斜線逆日影計算

複数の計算タイプで斜線逆日影計算を実行します。

[与条件設定+REVIT で建物モデル作成にて計算可能]

### 建物高チェック

建物が各種斜線制限に適合しているかチェックします。

### 斜線計算式確認

斜線制限の計算式及び斜線勾配マスを確認します。

---

## 4-2 斜線逆日影計算をする

- 斜線逆日影計算は3つの計算タイプがあります。
- 斜線計算と逆日影計算を組み合わせることで計算を実行することができます。

### 4-2-1 斜線計算をする

- 斜線計算を実行するための条件を設定します。
- 計算結果が斜線メッシュで表示されます。

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線逆日影計算」を選択します。

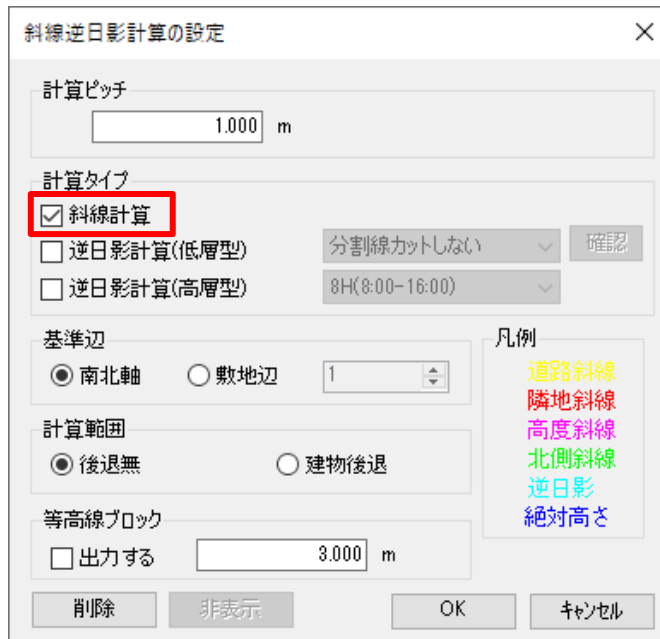


- 2) 「斜線逆日影計算の設定」ダイアログが開きます。



敷地の大きさや、求める計算の精度によってメッシュのピッチを設定します。  
メッシュのピッチが細かいほど精度が上がりますが、計算時間もかかります。  
メッシュのピッチの設定に応じて、メッシュサイズが変わります。

- 3) 「計算タイプ」より、「斜線計算」にチェックを入れます。



各計算タイプの概要は下記の通りです。

計算タイプ	概要
斜線	各種斜線計算のみ実行します
斜線+逆日影（低層）	各種斜線計算と低層タイプの逆日影計算を実行します
斜線+逆日影（高層）	各種斜線計算と高層タイプの逆日影計算を実行します
逆日影（低層）	低層タイプの逆日影計算のみ実行します
逆日影（高層）	高層タイプの逆日影計算のみ実行します

- 4) 「計算ピッチ」を「0.500」に設定します。
- 5) 「基準辺」より、「敷地辺」にチェックを入れ、「3」を選択します。

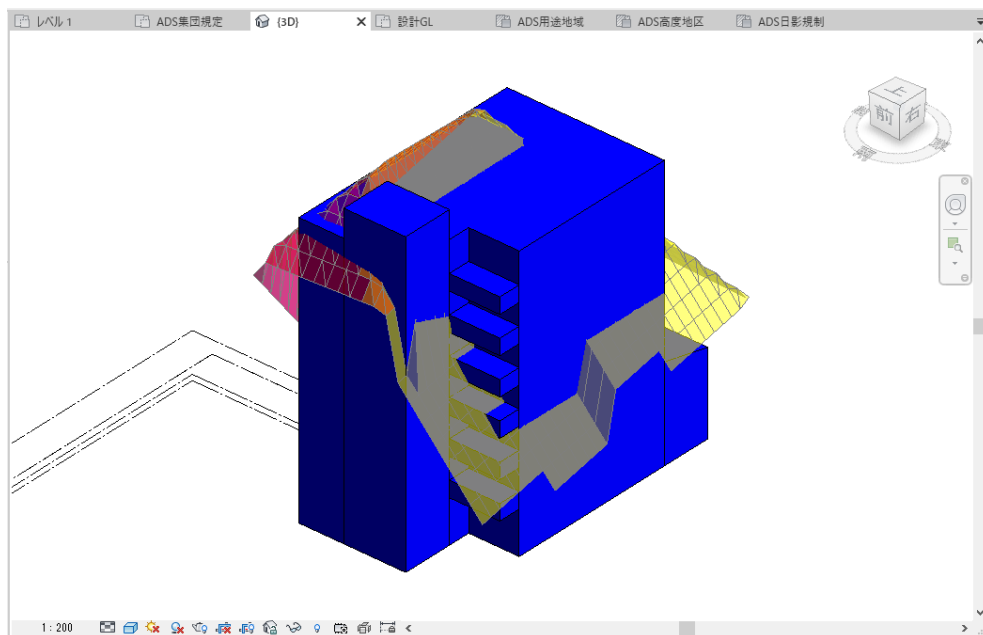


メッシュの基準方向となる辺を設定します。

最大幅員の道路境界線を選択するとアイソメ図でメッシュが見易くなります。

- 6) 「OK」を選択します。

7) 「3D」ビューが開き、斜線メッシュが表示されます。



※メッシュの色が表示しない場合は、「表示スタイル」を「シェーディング」等に変更して下さい。

※本マニュアルでは建物が表示されていますが、通常は建物入力前に計算を実行します。



メッシュの色で高さを規定している高さ制限を確認することができます。

「斜線逆日影計算の設定」ダイアログに影響域凡例が表示されています。

凡例

道路斜線  
隣地斜線  
高度斜線  
北側斜線  
逆日影  
絶対高さ



## 4-2-2 逆日影計算をする

- 逆日影計算を実行するための条件を設定します。
- 本マニュアルでは、「逆日影計算(低層型)」を実行します。

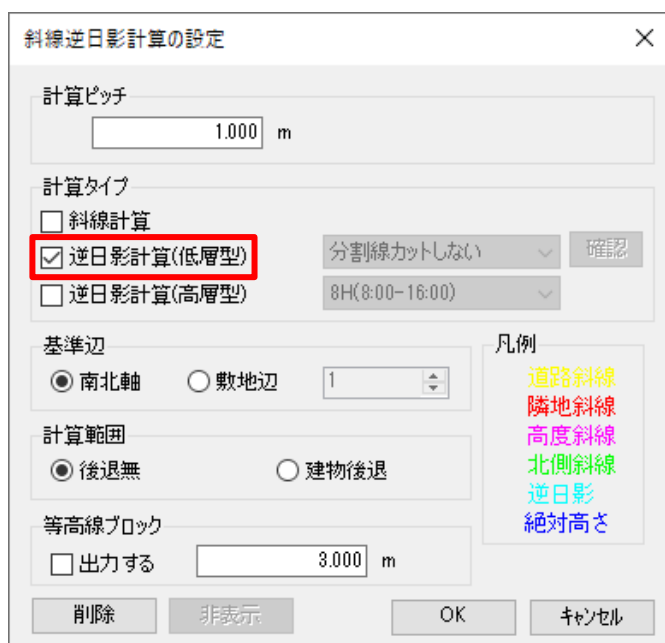
[操作手順]


- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線逆日影計算」を選択します。



- 2) 「斜線逆日影計算の設定」ダイアログが開きます。

- 3) 「計算タイプ」より、「逆日影計算(低層型)」にチェックを入れます。



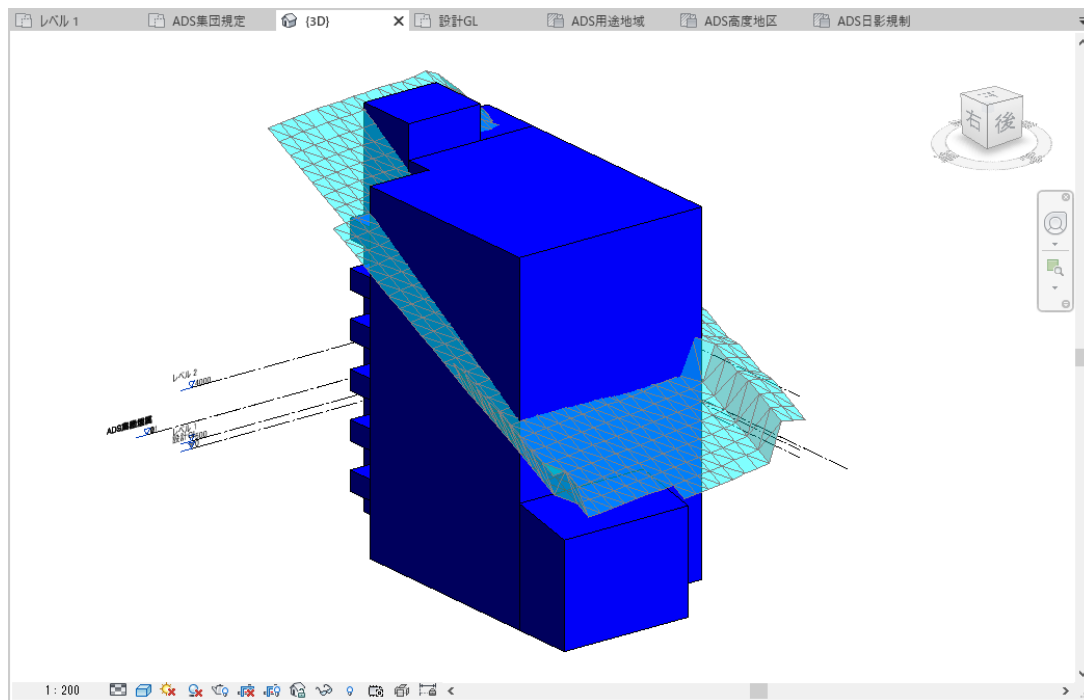
 逆日影計算(低層型)と逆日影計算(高層型)の違いは下記の通りです。

逆日影計算 (低層型)	計算範囲全体のボリュームを抑えて逆日影計算を実行します
逆日影計算 (高層型)	計算範囲の一部に、ボリュームを集中させる高層範囲を設けて逆日影計算を実行します

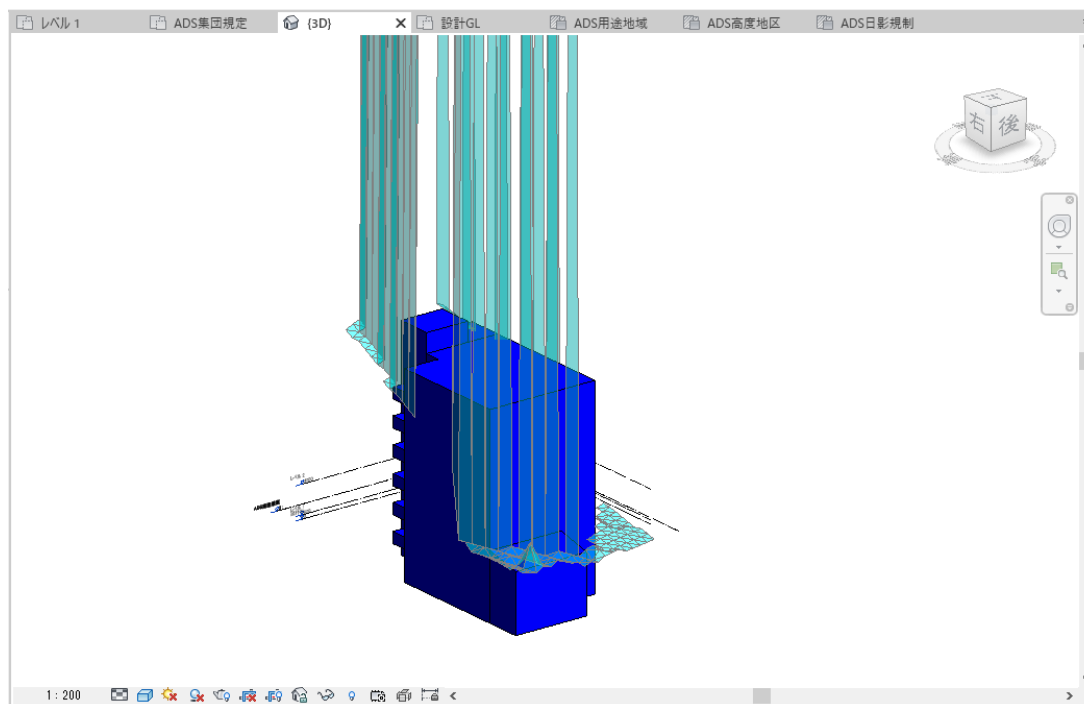
- 4) 「OK」を選択します。

- 5) 「{3D}」ビューが開き、斜線メッシュが表示されます。

・逆日影計算(低層型)



・(参考)逆日影計算(高層型)



### 4-2-3 斜線逆日影計算をする

- 斜線逆日影計算を実行するための条件を設定します。
- 本マニュアルでは、「斜線計算+逆日影計算(高層型)」を実行します。

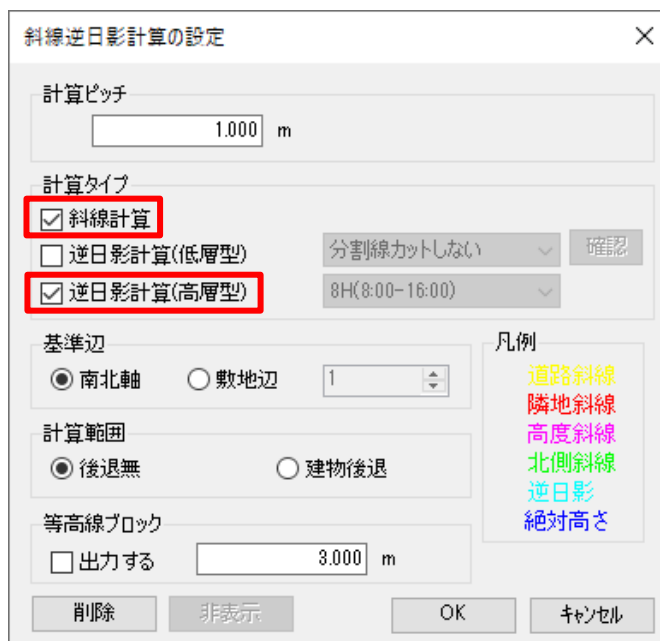
[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線逆日影計算」を選択します。



- 2) 「斜線逆日影計算の設定」ダイアログが開きます。

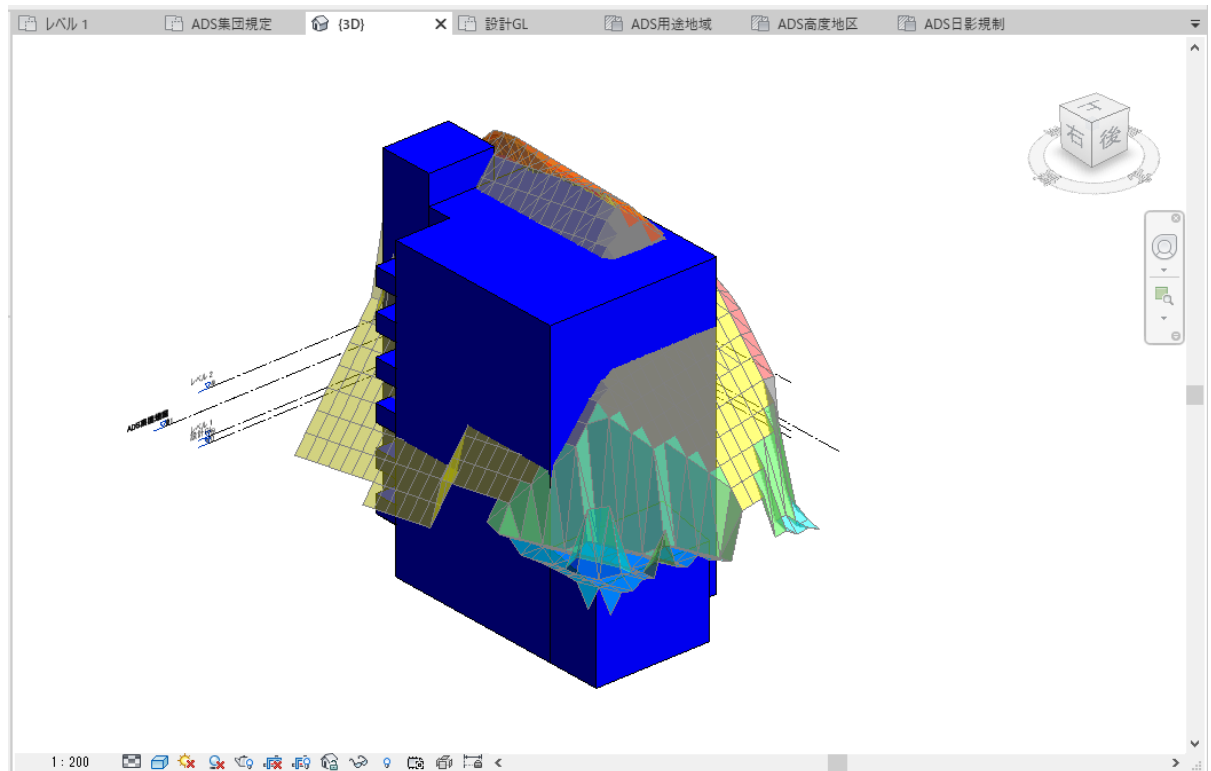
- 3) 「計算タイプ」より、「斜線計算」と「逆日影計算(高層型)」にチェックを入れます。



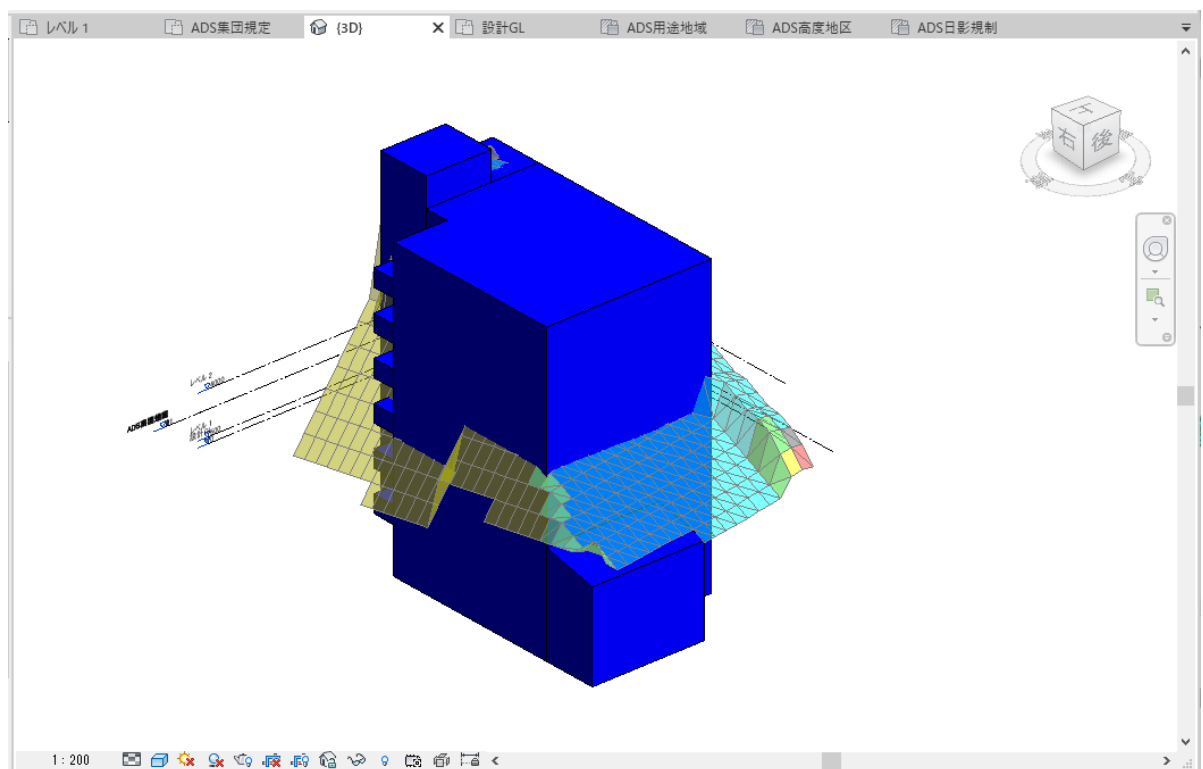
- 4) 「OK」を選択します。

- 5) 「{3D}」ビューが開き、斜線メッシュが表示されます。

・斜線計算+逆日影計算(高層型)



・(参考)斜線計算+逆日影計算(低層型)



#### 4-2-4 斜線逆日影計算結果を削除する

- 斜線メッシュを削除します。

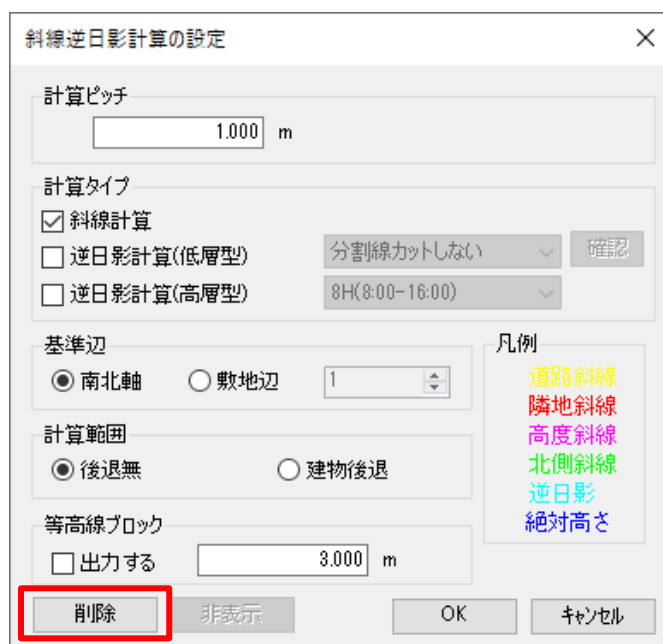
[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線逆日影計算」を選択します。

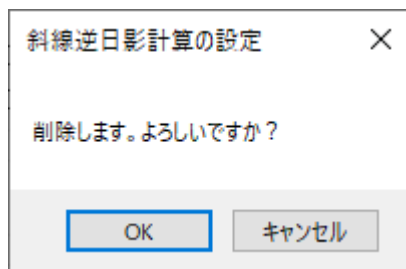


- 2) 「斜線逆日影計算の設定」ダイアログが開きます。

- 3) 「削除」を選択します。



- 4) 確認ダイアログが開きます。



- 5) 「OK」を選択します。

- 6) 斜線メッシュが削除されます。

## 4-3 建物高チェックをする

- 建物が入力されている場合に、各種斜線制限に適合しているかチェックします。
- 計算対象の高さ制限は、道路高さ制限、隣地高さ制限、北側高さ制限、及び高度地区による制限です。
- 計算対象 Revit オブジェクトの配置から、後退距離を自動的に算出し、反映します。

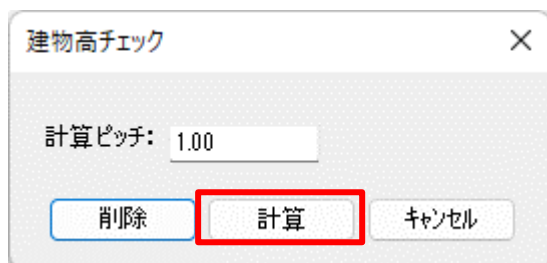
[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「建物高チェック」を選択します。



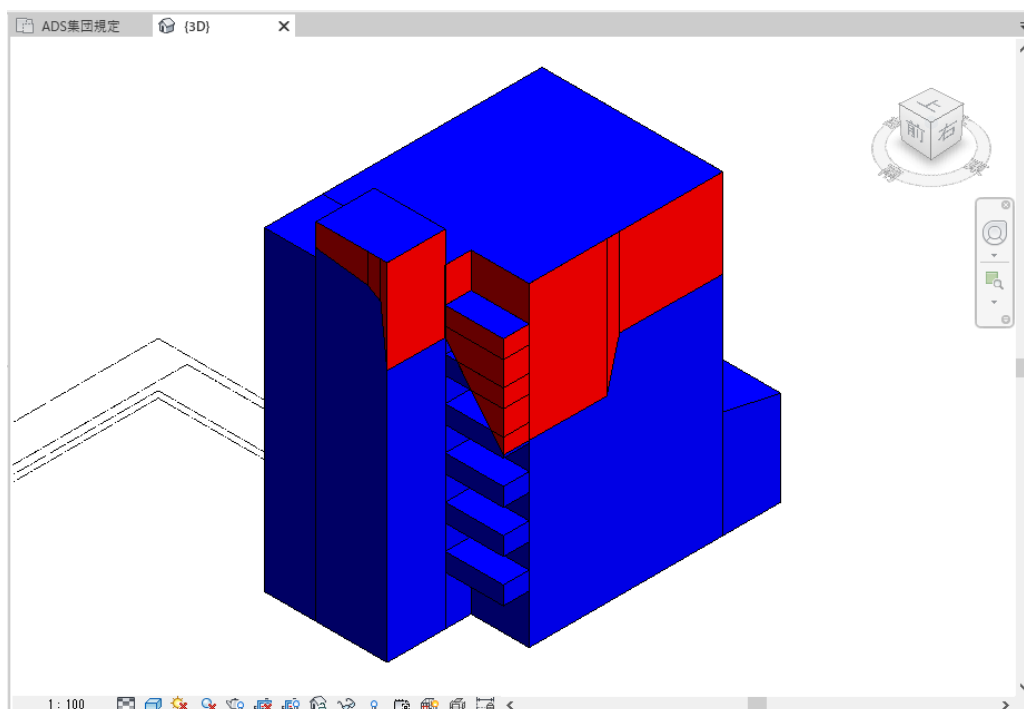
- 2) 「建物高チェック」ダイアログが開きます。

- 3) 「計算」を選択します。



計算ピッチを細かくすると、建物高チェックの精度が上がります。

- 4) 「{3D}」ビューが開き、各種斜線制限に不適合の部分が赤色のマスで表示されます。



#### 4-3-1 建物高チェック結果を削除する

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「建物高チェック」を選択します。



- 2) 「建物高チェック」ダイアログが開きます。
- 3) 「削除」を選択します。



- 4) 建物高チェック結果マスが削除されます。

## 4-4 斜線計算式を確認する

- 指定した点に適用される斜線制限の計算式及び斜線勾配マスを表示します。
- 適用斜線制限の種別ごとに、「斜線逆日影計算」の凡例に準じた色で表示します。

[操作手順]

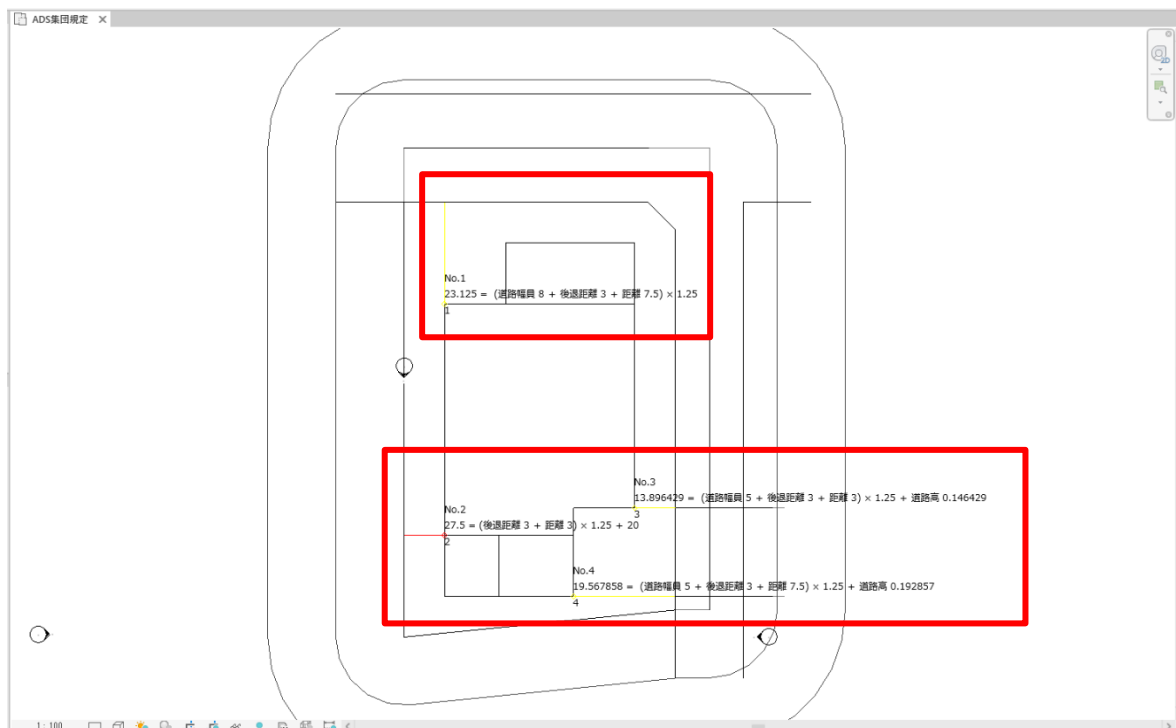
- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線計算式」を選択します。



- 2) 「斜線計算式」ダイアログが開きます。



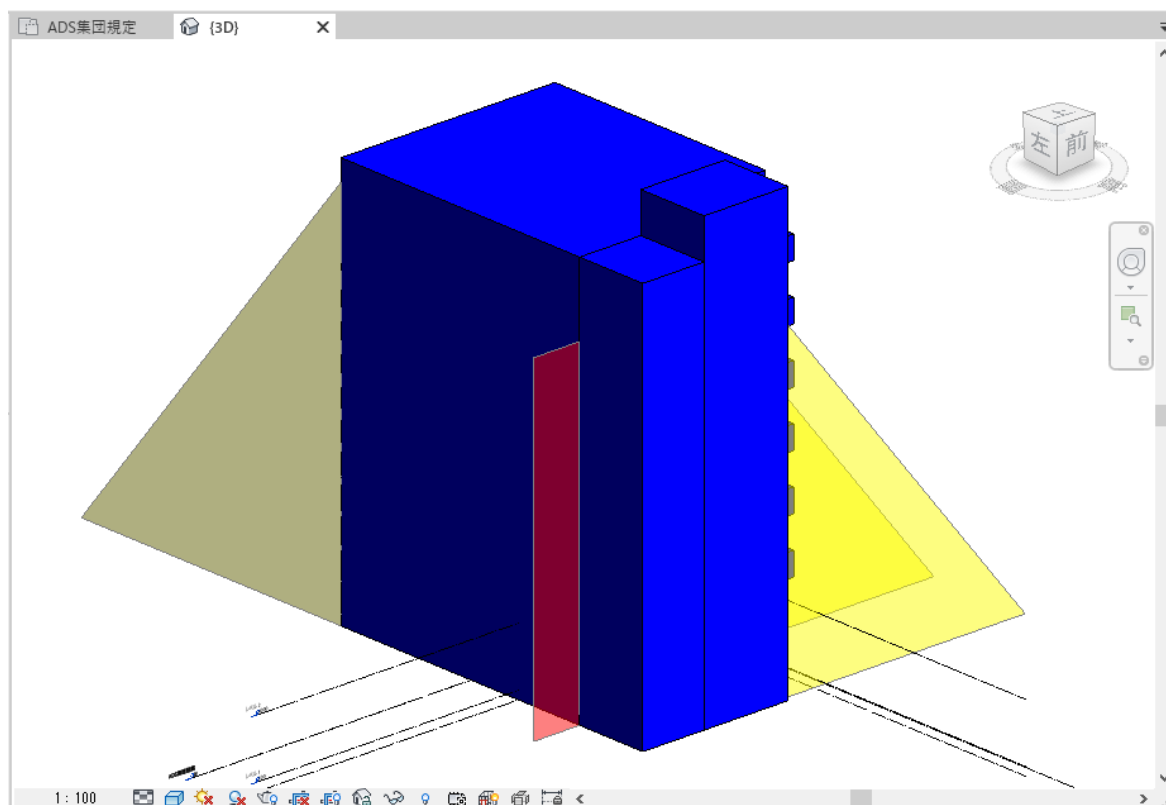
- 3) 「追加」を選択します。
- 4) 平面図上で、任意の位置を指定します。
- 5) 選択した位置の斜線計算式が表示されます。



- 6) 「Esc キー」で操作を終了します。



7) 「{3D}」ビューを選択します。



※斜線勾配マスの色は、斜線逆日影凡例に準じます。

#### 4-4-1 斜線計算式を削除する

[操作手順]

1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「斜線計算式」を選択します。



2) 「斜線計算式」ダイアログが開きます。



3) 「削除」を選択します。

4) 斜線計算式が削除されます。

---

---

---

## 5 日影計算をする

## 5-1 日影計算のワークフロー

○ 本マニュアルでの日影計算のワークフローです。

### 規制ラインチェック

日影規制ライン上における、日影規制の適否の判定を行います。(簡易チェック)



### 時刻日影計算

時刻日影を計算し、時刻日影形状図を作成します。

Light 版では利用できません。



### 等時間日影計算

等時間日影を計算し、等時間日影図を作成します。

Light 版では利用できません。



### 日影時間確認

日照定規を用いて、特定点の日影時間を確認します。



### 表出力

各種表を出力します。

日影計算は、基本的に上記流れに沿う必要はありません。

通常は、

○ [等時間日影計算](#) → 日影規制の合否判定

○ [日影時間確認](#) → 特定(指定)点を作成し、日照定規により影響範囲の確認で日影規制に対するチェックが可能です。

状況に応じて

○ [規制ラインチェック](#) → 規制ライン上の簡易チェック

○ [時刻日影計算](#) → 等時間日影の確認又は確認申請用として

○ [表出力](#) → 計算根拠等の出力(製図ビュー)

を行ってください。

---

---

## 5-2 規制ラインチェックを実行する

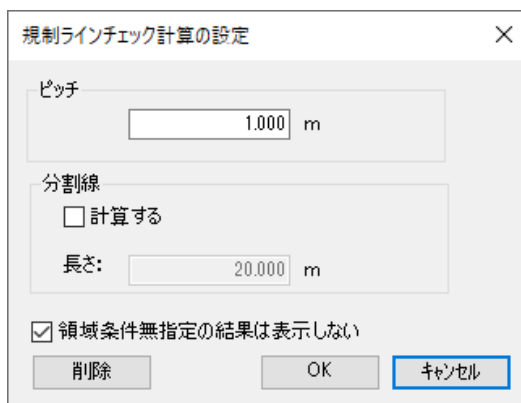
- 日影規制ライン上に等ピッチのチェックポイントを作成し、日影規制の適否の判定を行います。
- 等時間日影計算と比較して、短い計算時間で適否の結果を得ることができます。

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「規制ラインチェック」を選択します。



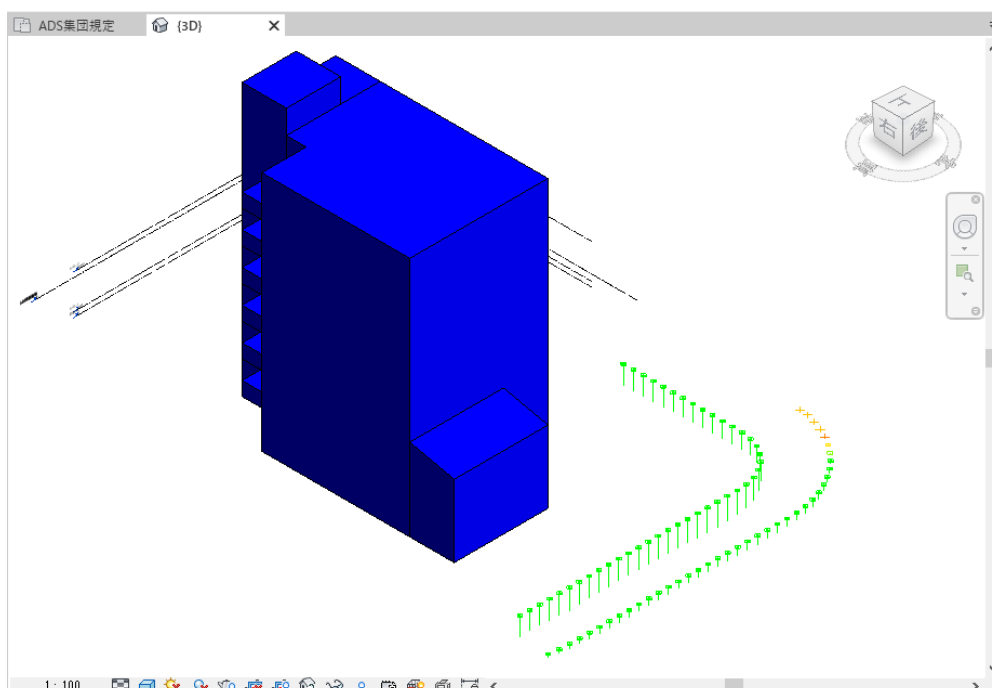
- 2) 「規制ラインチェック計算の設定」ダイアログが開きます。







💡 ピッチを細かくすると、規制ラインチェックの精度が上がります。

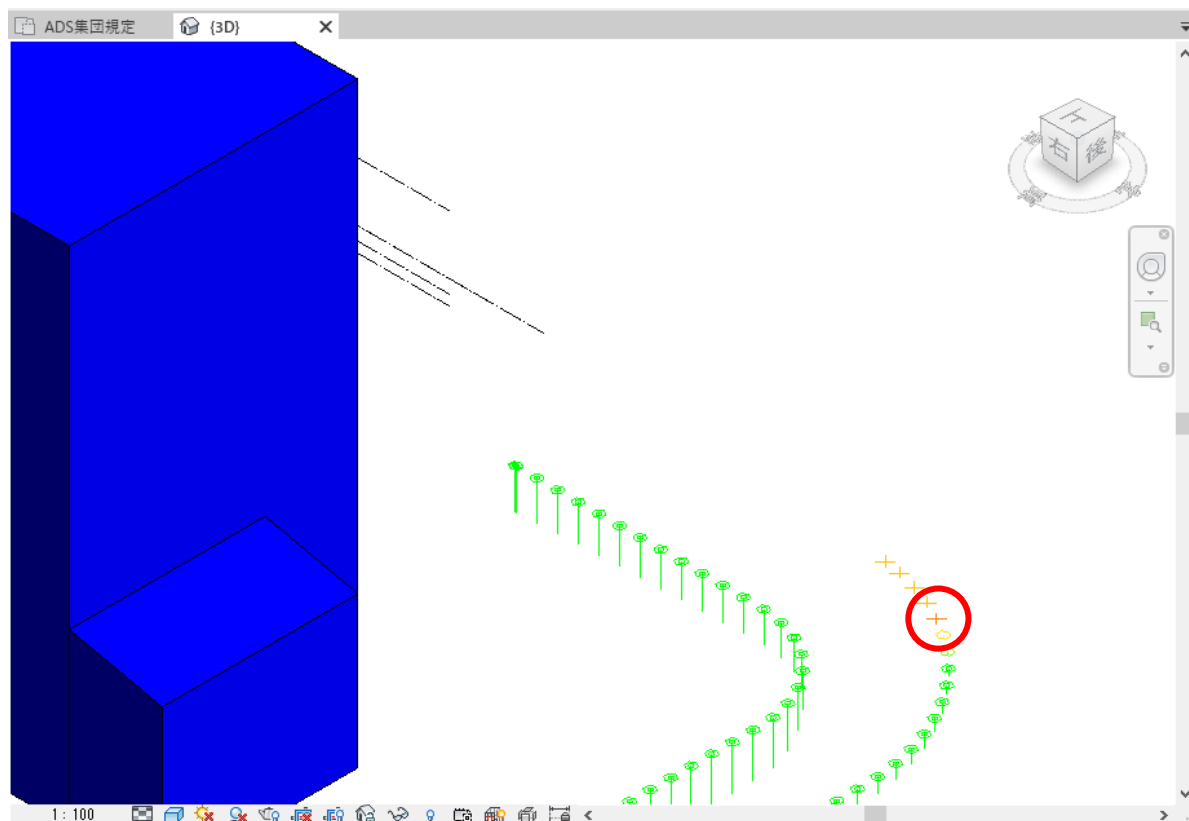
- 3) 「OK」を選択します。

- 4) 「{3D}」ビューが開き、規制ラインチェックポイントが作成されます。



 規制ラインチェックポイントの見方は下表の通りです。

表示	判定	判定基準
	適合	日影規制時間に余裕が 5 分以上です
		日影規制時間の余裕が 5 分未満です
	不適合	日影規制時間を超えています



※本マニュアルの計画では、不適合箇所があります。

## 5-3 時刻日影計算を実行する

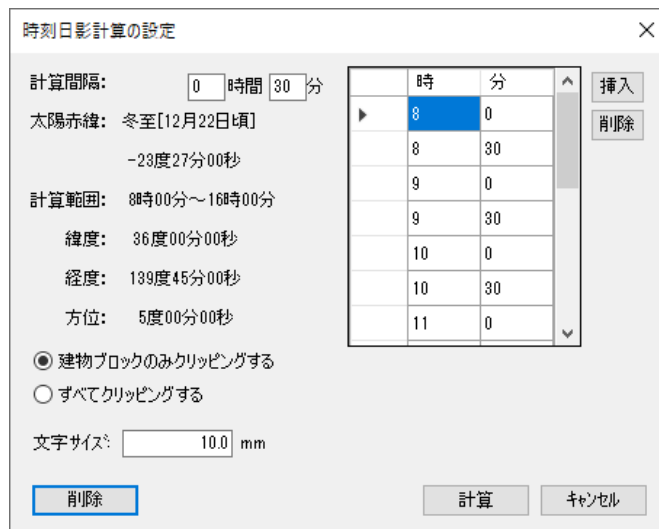
○ 時刻日影を計算し、時刻日影形状図を作成します。

[操作手順]

1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「時刻日影計算」を選択します。



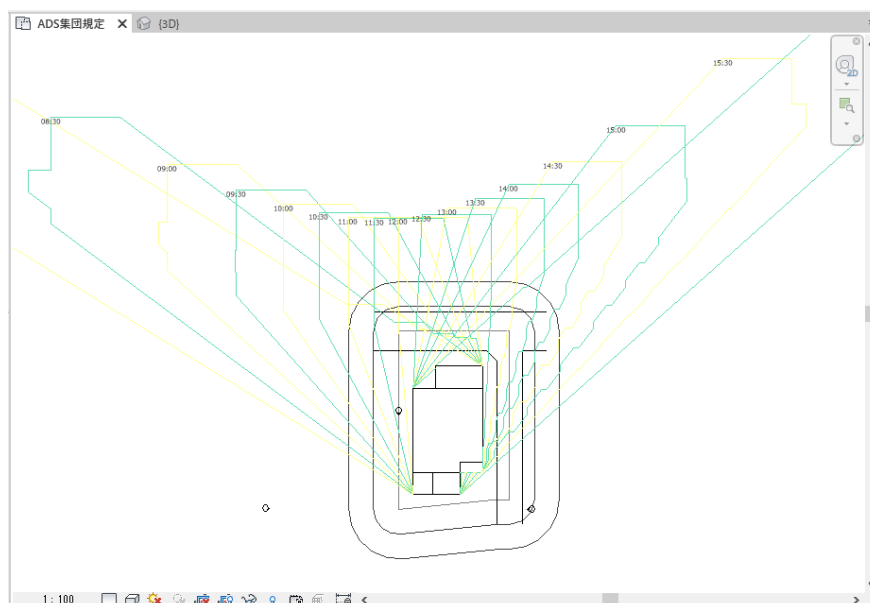
2) 「時刻日影計算の設定」ダイアログが開きます。



💡 緯度・経度、太陽赤緯、計算範囲が正しいか確認します。

3) 「計算」を選択します。

4) 「ADS 集団規定」ビューが開き、時刻日影図が作成されます。





## 5-4 等時間日影計算を実行する

- 等時間日影を計算し、等時間日影図を作成します。
- 本マニュアルでは「規制時間計算(メッシュ法)」で計算します。

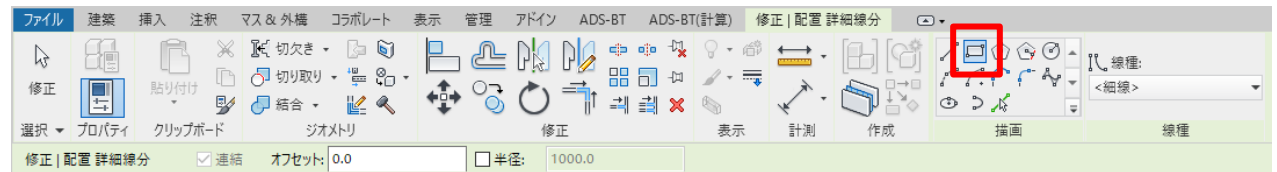
### 5-4-1 メッシュ法の計算範囲を作成する

[操作手順]

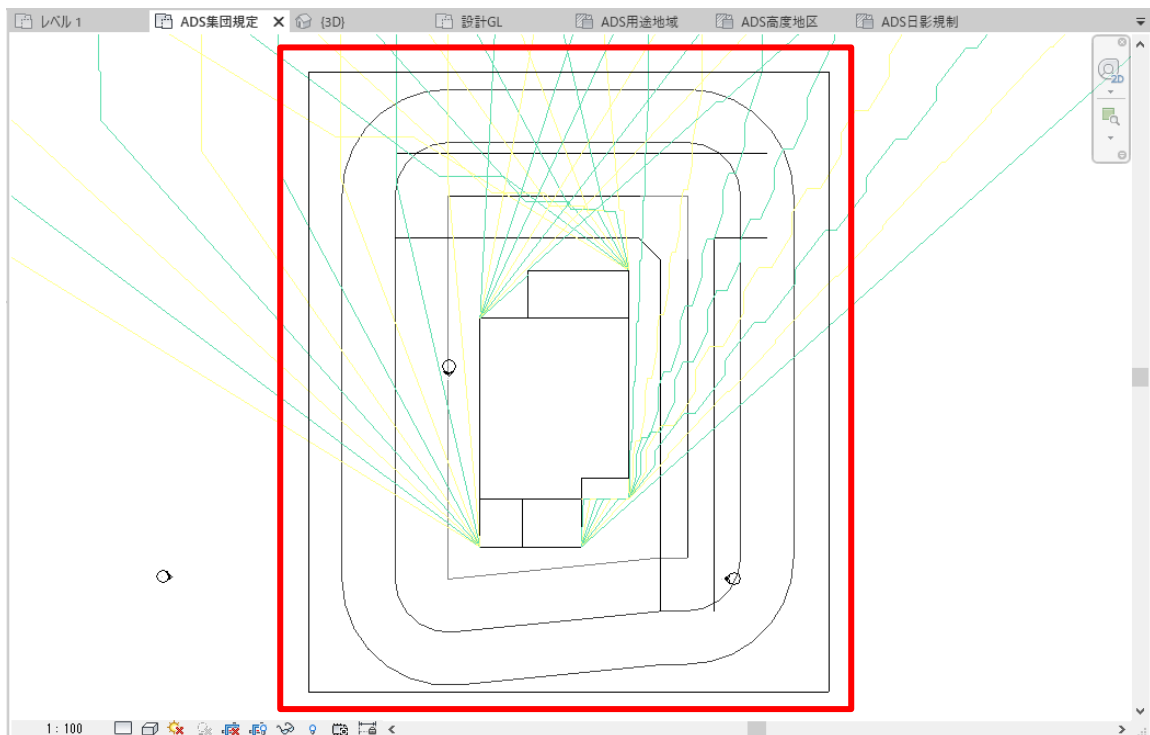
- 1) 「注釈」メニューより、「詳細 線分」を選択します。



- 2) 描画方法で、「長方形」を選択します。



- 3) 「ADS 集団規定」ビューに、10mラインを全て囲むように長方形を作成します。



## 5-4-2 等時間日影計算を実行する

[操作手順]

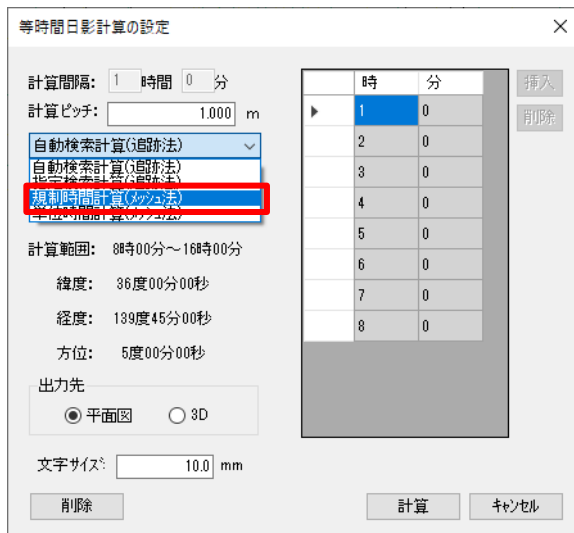
- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「等時間日影計算」を選択します。



- 2) 「等時間日影計算の設定」ダイアログが開きます。

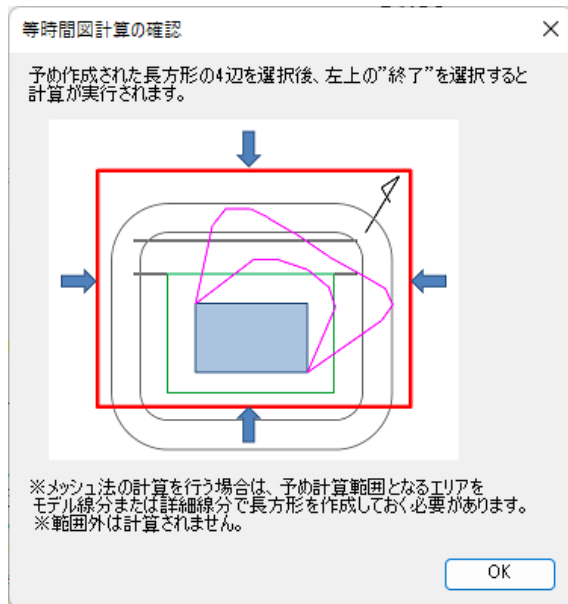


- 3) 「計算方法選択」プルダウンメニューより、「規制時間計算(メッシュ法)」を選択します。



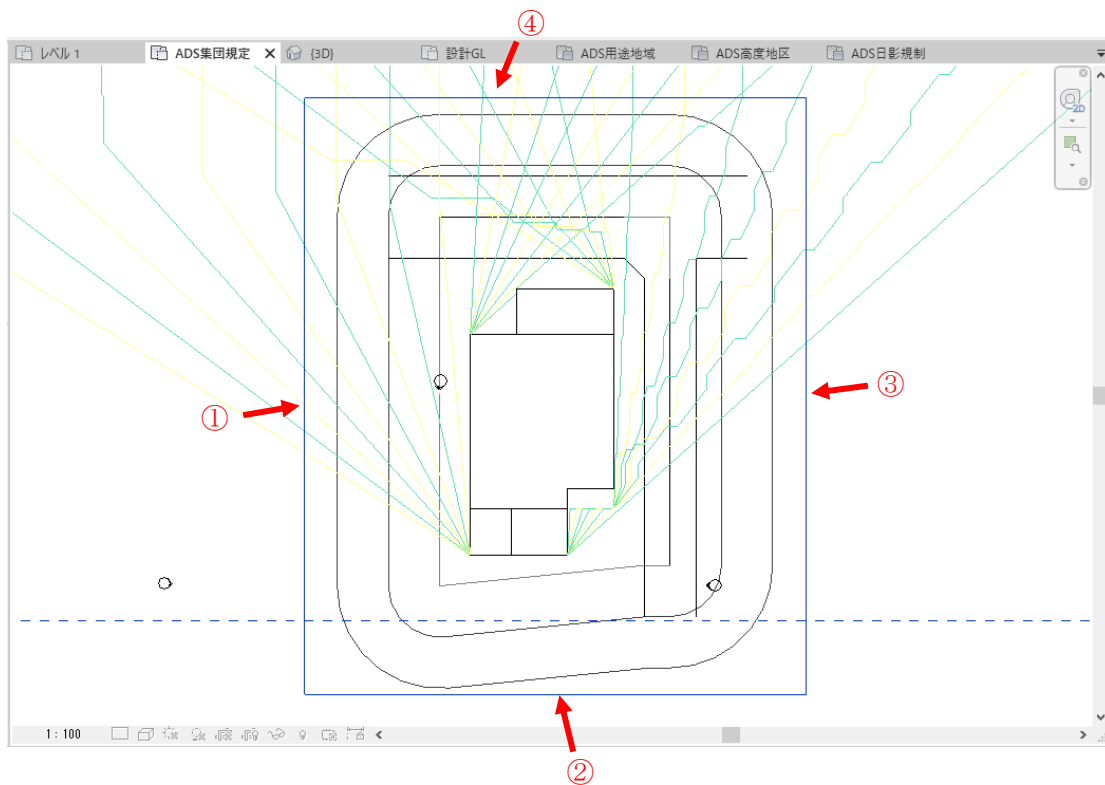
各計算方法については、リファレンスマニュアルを参照して下さい。

- 4) 「計算」を選択します。
- 5) 「等時間図計算の確認」ダイアログが開きます。



6) 「OK」を選択します。

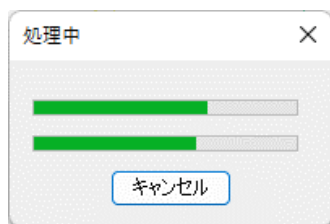
7) 「ADS 集団規定」ビューで、計算範囲として作成した長方形詳細線分の各辺を選択します。



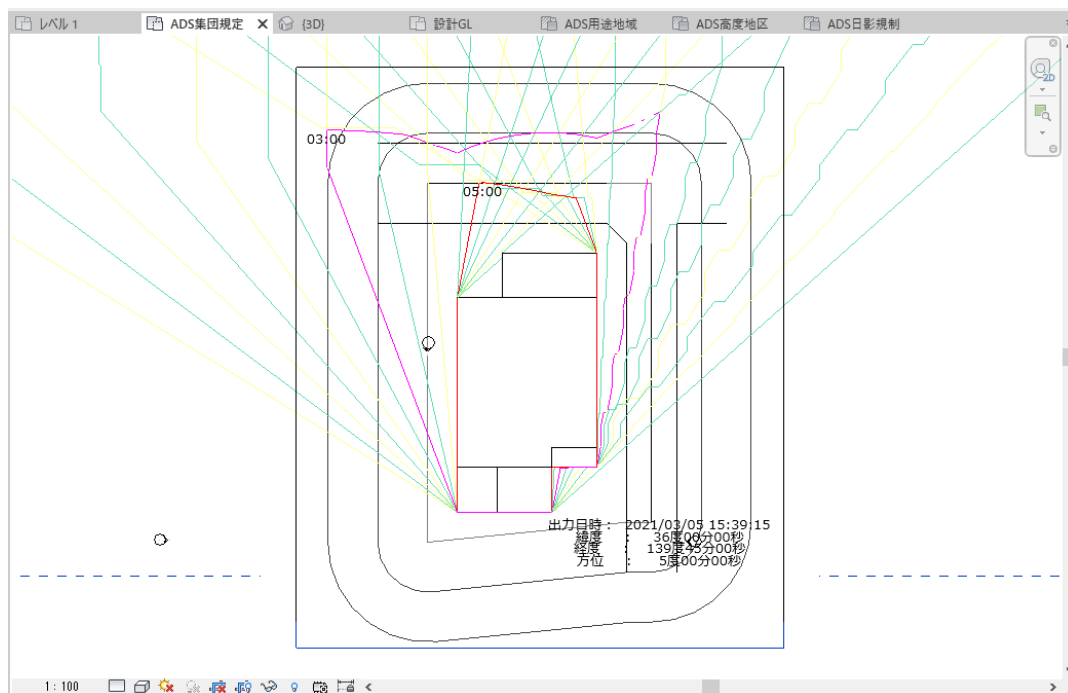
8) 「終了」を選択します。



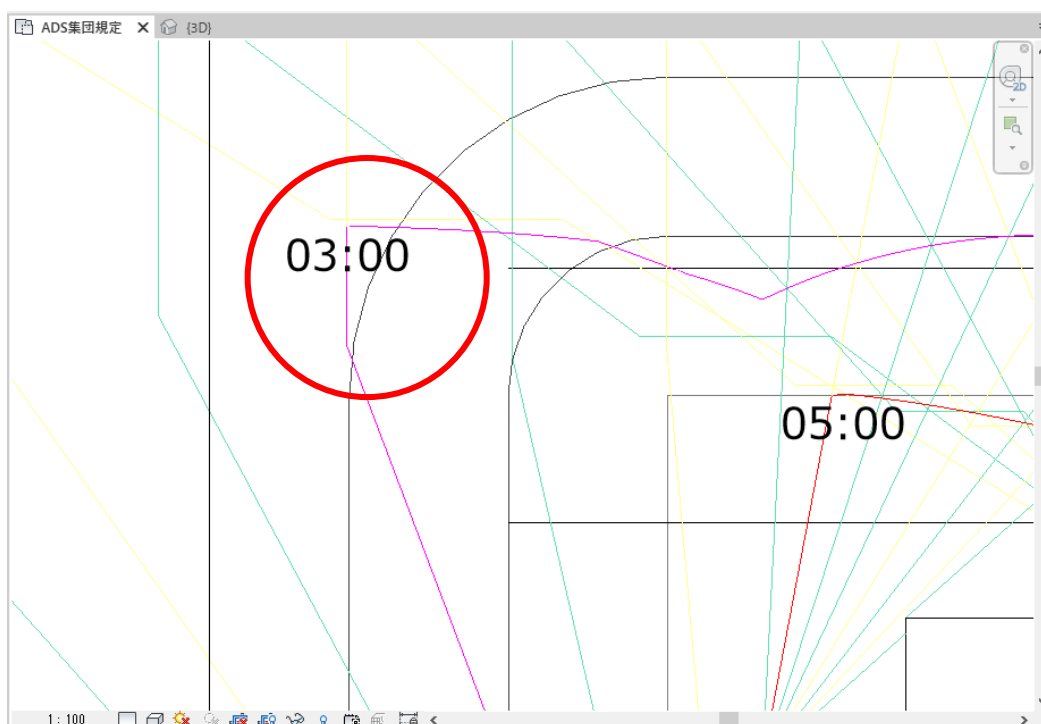
9) 「処理中」ダイアログが開き、日影計算が開始します。



10) 「ADS 集団規定」ビューが開き、等時間日影図が作成されます。



※本マニュアルの計画では、不適合箇所があります。



## 5-5 日影時間を確認する

- 日影の影響を把握するための特定点を平面図上の任意の位置に登録します。
- 登録した特定点上で日照定規を作成することで、日影時間を確認することができます。

### 5-5-1 特定点を登録する

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「特定点」を選択します。

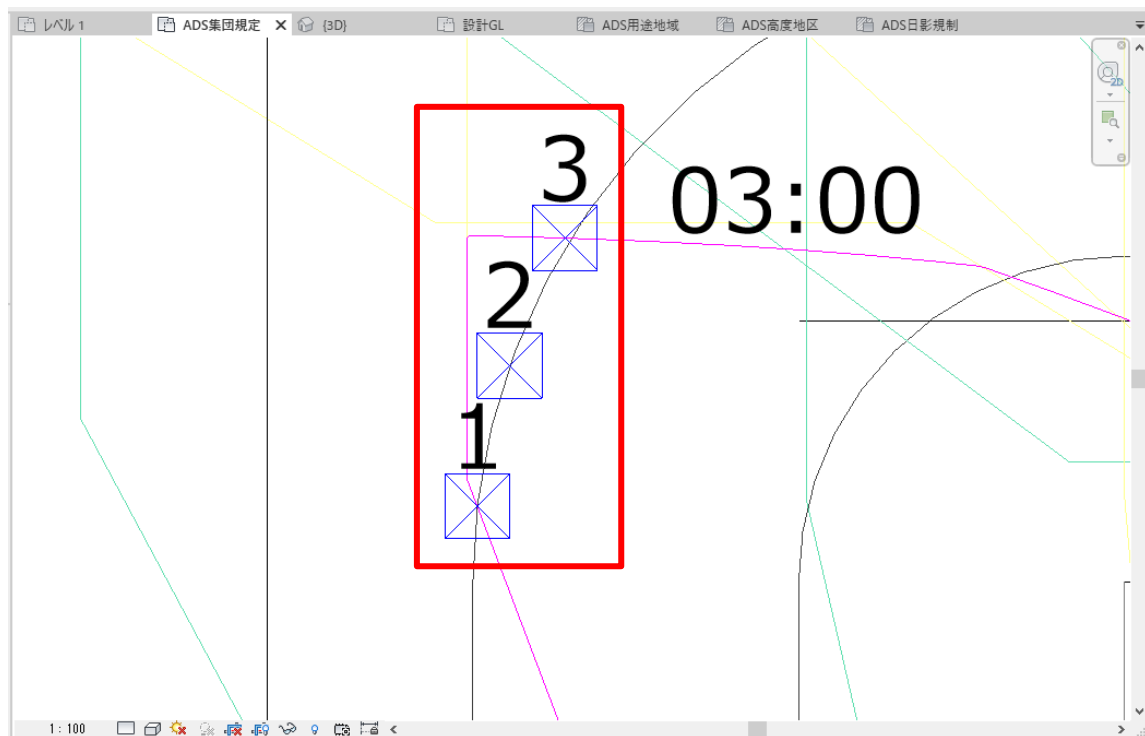


- 2) 「日影特定点編集」ダイアログが開きます。



- 3) 「追加」を選択します。

- 4) 平面図上で、下図の3点を指定し、特定点を登録します。



- 5) 「Esc キー」で操作を終了します。

- 6) 「OK」を選択します。

## 5-5-2 日照定規を作成する

○Light 版では、「日照定規の設定」ダイアログ及び「日影時間」パレットは表示されません。

[操作手順]

- 1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「日照定規」を選択します。



- 2) 「日照定規の設定」ダイアログが開きます。



- 3) 「OK」を選択します。

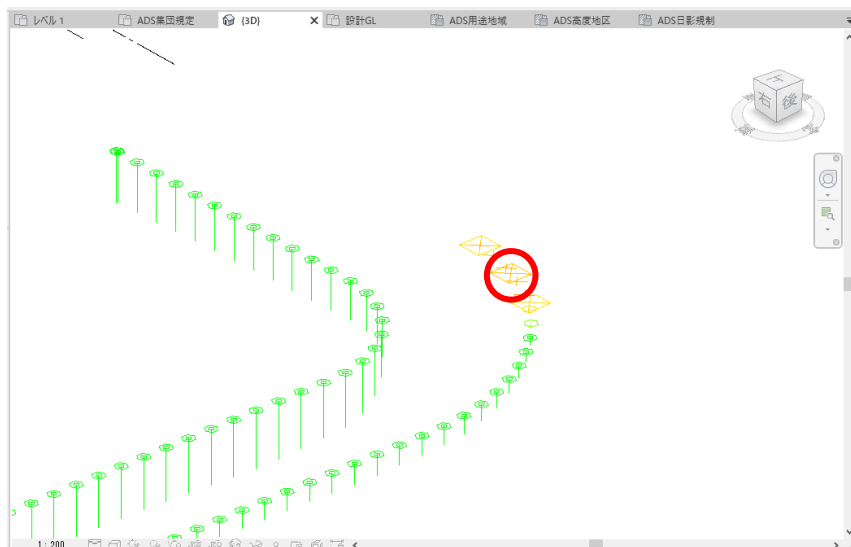
- 4) 「日影時間」パレットが開きます。



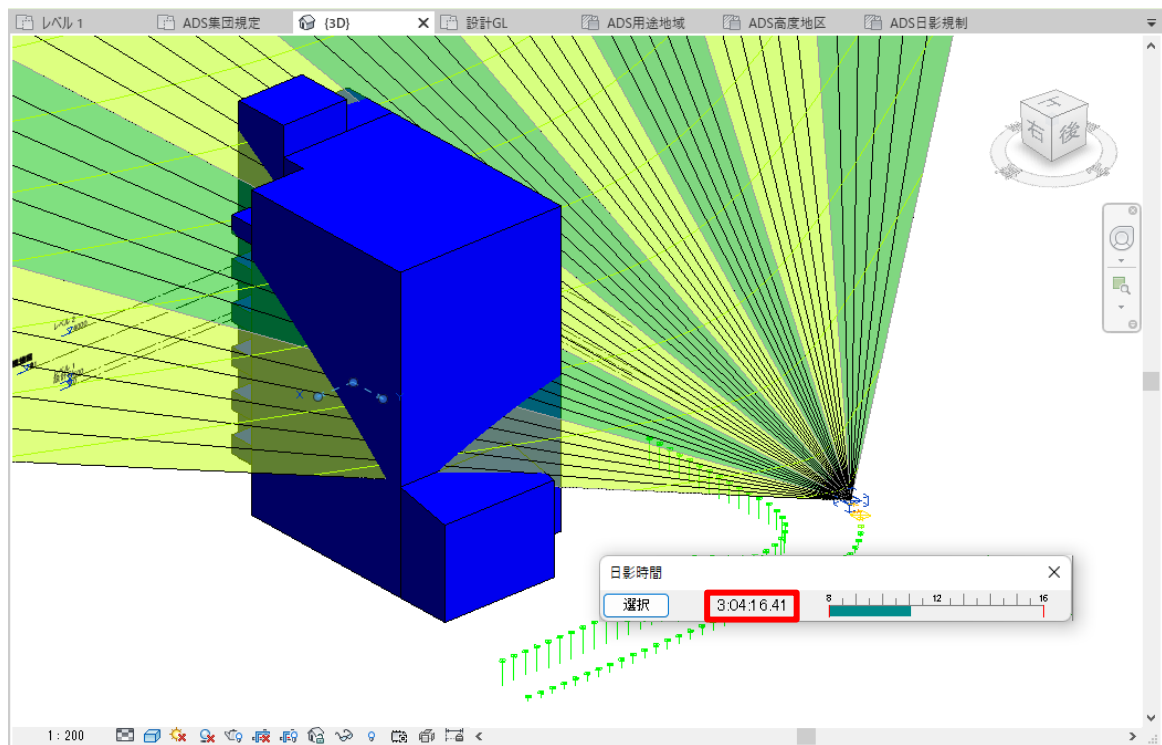
- 5) 「選択」を選択します。

- 6) 「{3D}」ビューが開きます。

- 7) 特定点を選択します。(Light 版は、規制ラインチェック結果のポイントの選択となります)



- 8) 日照定規が作成され、「日影時間」パレットに選択した特定点の日影時間が表示されます。



- 9) 「日影時間」パレットより、「×」を選択し、「日影時間」パレットを閉じます。



## 5-6 各種表を出力する

○ 日影計算に関する各種表を製図ビューに出力します。

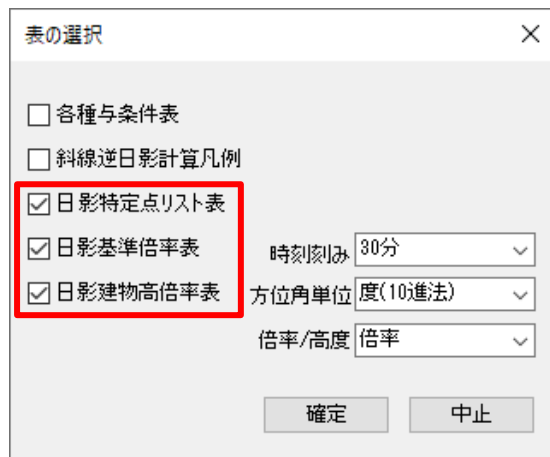
[操作手順]

1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「表出力」を選択します。



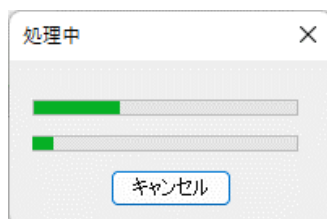
2) 「表の選択」ダイアログが開きます。

3) 「日影特定点リスト表」、「日影基準倍率表」及び「日影建物高倍率表」にチェックを入れます。

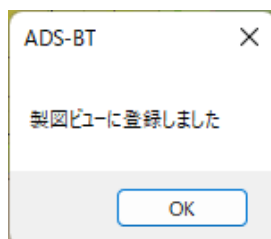


4) 「確定」を選択します。

5) 「処理中」ダイアログが開き、出力が開始します。



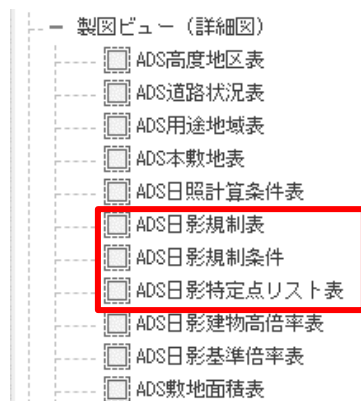
6) 確認ダイアログが開きます。





7) 「OK」を選択します。

8) 「ADS 日影特定点リスト表」、「ADS 日影基準倍率表」及び「ADS 日影建物高倍率表」製図ビューが作成されます。



### 5-6-1 日影特定点リスト表を確認する

[操作手順]

1) 「製図ビュー (詳細図)」より、「ADS 日影特定点リスト表」を選択します。

2) 「ADS 日影特定点リスト表」が開きます。

3) 日影特定点リストを確認します。

日影特定点リスト									
No	X座標[m]	Y座標[m]	測定高[m]	節気/日付	赤緯	日影時間	開始時間		終了時間
1	-9.317	39.632	4.000	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	3:04:16.41	8:00:00.00		11:04:16.41
2	-9.872	37.592	4.000	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	3:01:12.41	8:00:00.00		11:01:12.41
3	-8.650	41.017	4.000	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	3:03:51.39	8:00:00.00		8:02:33.96
							8:06:42.89		11:08:00.31

↑ 特定点の日影時間が表示されます

## 5-6-2 日影基準倍率表を確認する

[操作手順]

- 1) 「製図ビュー(詳細図)」より、「ADS 日影基準倍率表」を選択します。
- 2) 「ADS 日影基準倍率表」が開きます。
- 3) 日影基準倍率表を確認します。

基準倍率表

時刻	方位角[度]	倍率	X	Y
8:00	-53.3294	7.2201	-6.1449	3.7908
8:30	-48.2236	4.4787	-3.5873	2.6813
9:00	-42.6898	3.2888	-2.4321	2.2138
9:30	-36.6820	2.6341	-1.7516	1.9672
10:00	-30.1744	2.2320	-1.2858	1.8245
10:30	-23.1743	1.9746	-0.9323	1.7406
11:00	-15.7339	1.8128	-0.6418	1.6954
11:30	-7.9582	1.7231	-0.3863	1.6792
12:00	0.0000	1.6942	-0.1476	1.6878
12:30	7.9582	1.7231	0.0889	1.7208
13:00	15.7339	1.8128	0.3376	1.7811
13:30	23.1743	1.9746	0.6159	1.8761
14:00	30.1744	2.2320	0.9494	2.0200
14:30	36.6820	2.6341	1.3834	2.2415
15:00	42.6898	3.2888	2.0107	2.6026
15:30	48.2236	4.4787	3.0672	3.2635
16:00	53.3294	7.2201	5.3933	4.8003

## 5-6-3 日影建物高倍率表を確認する

[操作手順]

- 1) 「製図ビュー(詳細図)」より、「ADS 日影建物高倍率表」を選択します。
- 2) 「ADS 日影建物高倍率表」が開きます。
- 3) 日影建物高倍率表を確認します。

建物高倍率表

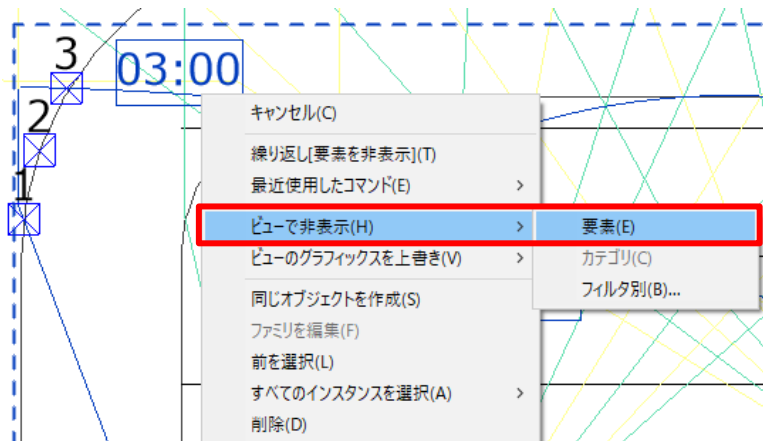
時刻	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
方位角	-53.3294	-48.2236	-42.6898	-36.6820	-30.1744	-23.1743	-15.7339	-7.9582	0.0000	7.9582	15.7339	23.1743	30.1744	36.6820	42.6898	48.2236	53.3294
倍率	7.2201	4.4787	3.2888	2.6341	2.2320	1.9746	1.8128	1.7231	1.6942	1.7231	1.8128	1.9746	2.2320	2.6341	3.2888	4.4787	7.2201
影長(単位= 4.000)																	
1.2000	8.6642	5.3744	3.9467	3.1610	2.6785	2.3695	2.1755	2.0677	2.0331	2.0677	2.1755	2.3695	2.6785	3.1610	3.9467	5.3744	8.6642
3.1000	22.3826	13.8840	10.1955	8.1658	6.9195	6.1213	5.6199	5.3417	5.2523	5.3417	5.6199	6.1213	6.9195	8.1658	10.1955	13.8840	22.3826
3.3000	23.8266	14.7797	10.8533	8.6926	7.3659	6.5163	5.9825	5.6863	5.5911	5.6863	5.9825	6.5163	7.3659	8.6926	10.8533	14.7797	23.8266
4.3000	31.0468	19.2584	14.1422	11.3268	9.5980	8.4909	7.7954	7.4094	7.2854	7.4094	7.7954	8.4909	9.5980	11.3268	14.1422	19.2584	31.0468
4.5000	32.4909	20.1541	14.8000	11.8536	10.0444	8.8858	8.1579	7.7540	7.6243	7.7540	8.1579	8.8858	10.0444	11.8536	14.8000	20.1541	32.4909
6.4000	46.2092	28.6637	21.0488	16.8584	14.2854	12.6376	11.6024	11.0279	10.8434	11.0279	11.6024	12.6376	14.2854	16.8584	21.0488	28.6637	46.2092
7.8000	56.3175	34.9338	25.6533	20.5462	17.4103	15.4021	14.1404	13.4403	13.2154	13.4403	14.1404	15.4021	17.4103	20.5462	25.6533	34.9338	56.3175
9.7000	70.0359	43.4434	31.9021	25.5510	21.6513	19.1539	17.5849	16.7142	16.4345	16.7142	17.5849	19.1539	21.6513	25.5510	31.9021	43.4434	70.0359
11.1000	80.1441	49.7135	36.5066	29.2388	24.7762	21.9183	20.1229	19.1266	18.8065	19.1266	20.1229	21.9183	24.7762	29.2388	36.5066	49.7135	80.1441
13.0000	93.8625	58.2231	42.7554	34.2437	29.0172	25.6701	23.5674	22.4005	22.0256	22.4005	23.5674	25.6701	29.0172	34.2437	42.7554	58.2231	93.8625
14.4000	103.9708	64.4932	47.3599	37.9315	32.1421	28.4346	26.1054	24.8129	24.3976	24.8129	26.1054	28.4346	32.1421	37.9315	47.3599	64.4932	103.9708
16.3000	117.6892	73.0028	53.6087	42.9363	36.3831	32.1864	29.5499	28.0868	27.6168	28.0868	29.5499	32.1864	36.3831	42.9363	53.6087	73.0028	117.6892
17.7000	127.7974	79.2729	58.2132	46.6241	39.5080	34.9508	32.0879	30.4992	29.9888	30.4992	32.0879	34.9508	39.5080	46.6241	58.2132	79.2729	127.7974
20.4000	147.2919	91.3654	67.0931	53.7362	45.5346	40.2823	36.9827	35.1516	34.5633	35.1516	36.9827	40.2823	45.5346	53.7362	67.0931	91.3654	147.2919
22.8000	164.6204	102.1143	74.9864	60.0581	50.8916	45.0214	41.3336	39.2871	38.6293	41.3336	45.0214	50.8916	60.0581	74.9864	102.1143	164.6204	

## 5-7 日影図を非表示にする

○ 次章の天空率計算の準備として、日影図を非表示にします。

[操作手順]

- 1) プロジェクト ブラウザより、「平面図/ADS 集団規定」ビューを選択します。
- 2) 非表示にする図形または詳細グループを選択します。
- 3) 右クリックメニューより、「ビューで非表示＞要素」を選択します。



- 4) 手順 2)～3)を繰り返し、各種日影関連図を非表示にします。
- 5) プロジェクト ブラウザより、「3D ビュー/{3D}」ビューを選択します。
- 6) 手順 2)～3)を繰り返し、各種日影関連図を非表示にします。

---

---

---

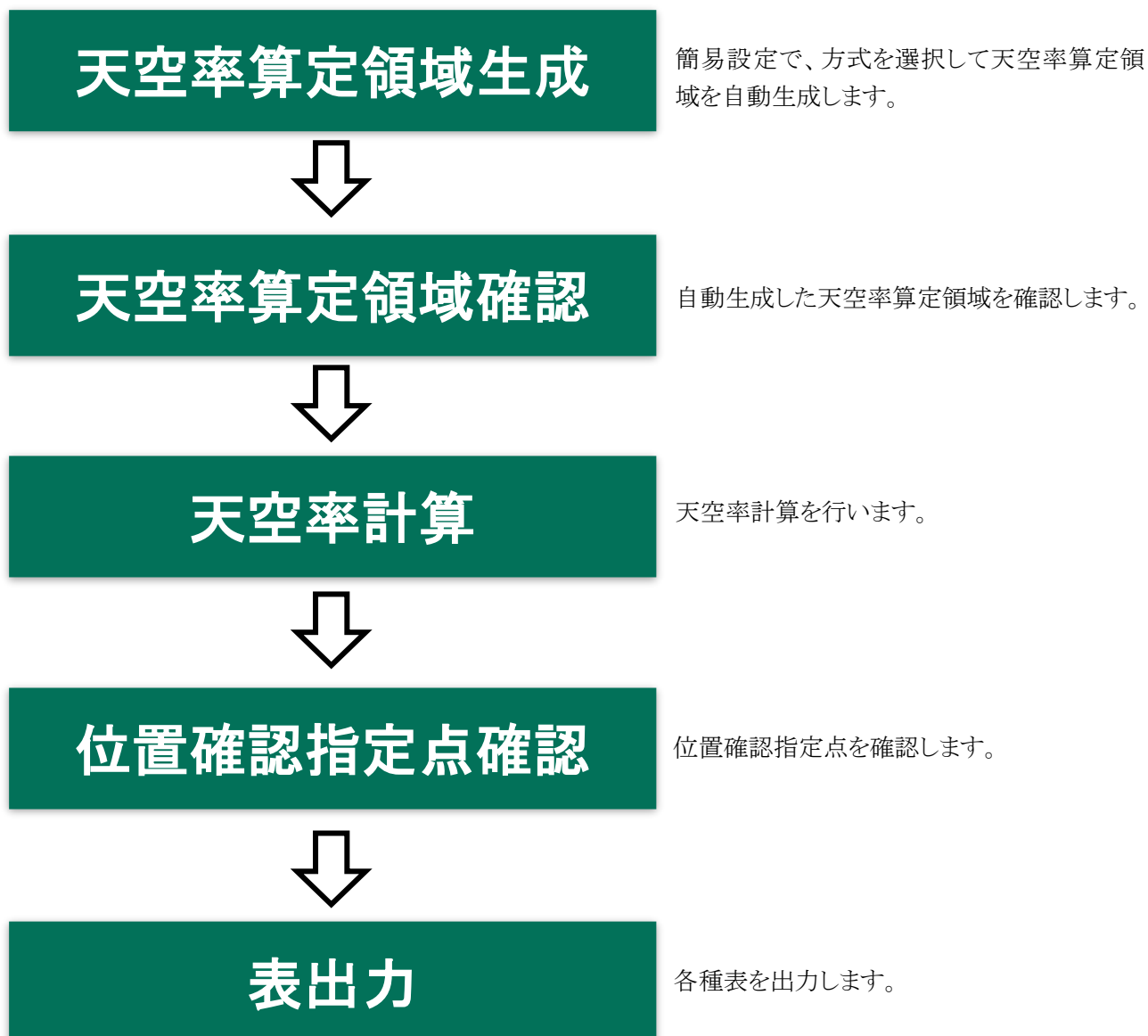
## 6 天空率計算をする

---

## 6-1 天 空 率 計 算 の ワ ー ク フ ロ ー

---

○ 本マニュアルでの天空率計算のワークフローです。



## 6-2 天空率算定領域を生成する

○ JCBA 方式による天空率算定領域を自動生成します。

[操作手順]

1) 「ADS-BT(計算)」メニューより、「天空率」を選択します。



2) 「天空率計算」パレットが開きます。

The image shows the '天空率計算' (Sky Rate Calculation) dialog box. The '簡易設定' (Simple Settings) tab is selected. The '道路斜線' (Road Slope) dropdown is set to '道路'. The '計算1' (Calculation 1) and '計算2' (Calculation 2) tables are visible.

項目	値
用途地域	
適用距離	
後退距離	
地盤高	
道路幅員	
ピッチ	
最大道路	
グループ	

番号	X	Y	Z	適合	計画	計一適	判定	順位

3) 「簡易設定」を選択します。

4) 「簡易設定」ダイアログが開きます。

The image shows the '簡易設定' (Simple Settings) dialog box. The '初期化' (Initialize) button is highlighted in red.

境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		縦延長
No	No	入隅始点	入隅終点	基本	始点	距離	加算法	終点	距離	加算法	始点	距離	終点	距離	

5) 「初期化」を選択します。

The image shows the '簡易設定' (Simple Settings) dialog box. The '初期化' (Initialize) button is highlighted in red.

6) 確認ダイアログが開きます。

天空率初期化の設定

初期化します。よろしいですか？

☒ 道路斜線を初期化する

☐ 隣地斜線を初期化する

☐ 北側斜線を初期化する

☐ 任意領域を削除する

OK キャンセル

7) 「道路斜線を初期化する」にチェックを付け、「OK」を選択します。

天空率初期化の設定

初期化します。よろしいですか？

☒ 道路斜線を初期化する

☐ 隣地斜線を初期化する

☐ 北側斜線を初期化する

☐ 任意領域を削除する

OK キャンセル

8) 「方式選択」プルダウンメニューより、「JCBA 方式」を選択します。

簡易設定

初期化 条件設定 北側斜線 道路 更新 方式編集 閉じる

境界線	領域	基本処理				適合終点処理				測定点始点処理		測定点終点処理		縦延長	
No	No	入隅始点	入隅終点	基本	始点	距離	外法	終点	距離	外法	始点	距離	終点		距離



「JCBA 方式」または「東京方式」を選択できます。

9) 確認ダイアログが開きます。

ADS-BT

境界線設定に反映します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

「はい」を選択します。



10) 道路境界線に JCBA 方式の設定が適用されます。

簡易設定

初期化 条件設定 北側斜線 道路 JCBA方式 更新 方式編集 閉じる

境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		総延長
		No	No	入隅始点 入隅終点 基本	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法							
1		延長	挿鉢	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	
3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	



「基本処理」や「適合始点・終点処理」、「測定点始点・終点処理」の設定が変更されます。



各設定項目は手動での設定も可能です。

11) 「更新」を選択します。

簡易設定

初期化 条件設定 北側斜線 道路 JCBA方式 更新 方式編集 閉じる

境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		総延長
		No	No	入隅始点 入隅終点 基本	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法							
1		延長	挿鉢	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	
3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	

12) 天空率算定領域が自動生成されます。

簡易設定

初期化 条件設定 北側斜線 道路 JCBA方式 更新 方式編集 閉じる

境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		総延長
		No	No	入隅始点 入隅終点 基本	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法	始点 距離 カット法	終点 距離 カット法							
1		延長	挿鉢	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	
1				基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓
2				基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓
3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	
3				基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓



背景が水色の行が道路境界線を、背景が白色の行が天空率算定領域を示します。

上記リストでは、「境界線 No1」の道路境界線から「領域 No1 及び 2」の天空率算定領域が生成され、「境界線 No3」の道路境界線から「領域 No3」の天空率算定領域が生成されていることを示しています。

## 6-3 天空率算定領域を確認する

○「簡易設定」ダイアログで自動生成した天空率算定領域を確認します。

[操作手順]

1) 「簡易設定」ダイアログより、各天空率算定領域を選択します。

2) 各天空率算定領域を確認します。

### ・天空率算定領域 No1

東側道路(幅員 5.000m)に対して、令 132 条 1 項が適用される区域の天空率算定領域です。

北側道路境界線から 16.000m(北側道路の幅員 8.000mの 2 倍且つ 35m以内)の範囲と、東側道路の中心から 10mを超える範囲に、道路幅員を 8.000mとみなした適合建築物が生成されています。

東側道路境界線始点側の適合建築物の端部は、道路境界点を超えて隣地境界線まで延長しています。

西側は適用距離までが適合建築物の範囲となっています。

測定点は適合建築物の最大幅に端点が設定されています。

簡易設定

初期化

条件設定

北側斜線

道路

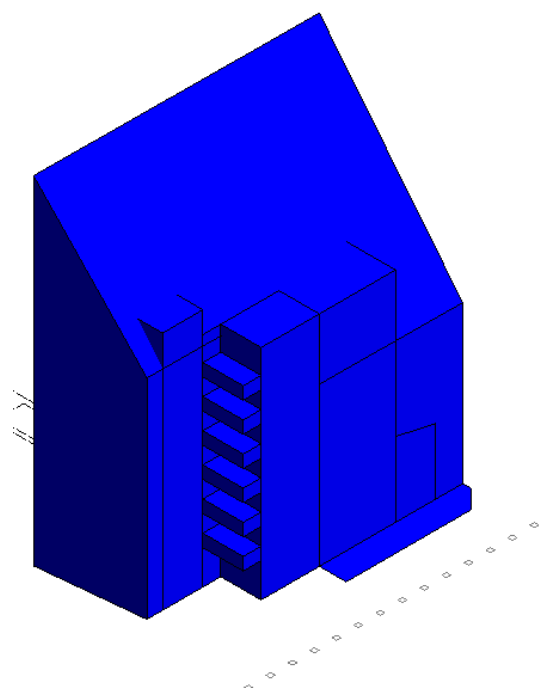
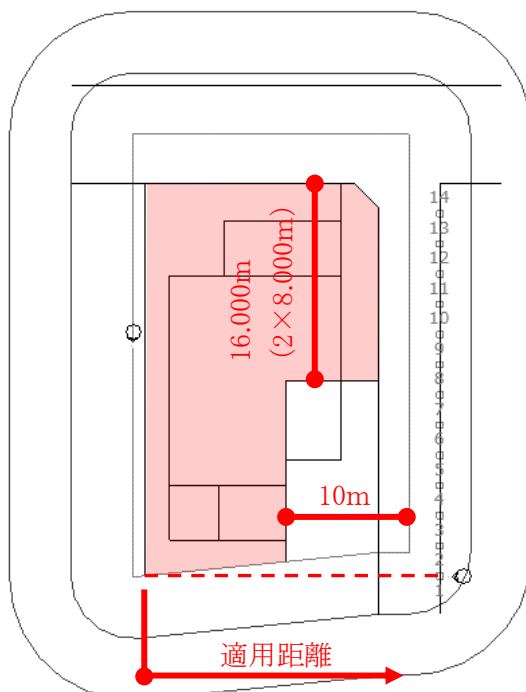
JCBA方式

更新

方式編集

閉じる

	境界線	領域	基本処理		適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理			
	No	No	入隅始点	入隅終点	基本	始点	距離	カット法	終点	距離	カット法	始点	距離	終点	距離	縦延長
▶	1		延長	揺鉢	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input type="checkbox"/>
		1			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>
		2			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>
	3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input type="checkbox"/>
		3			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>



・天空率算定領域 No2

東側道路の中心から 10m 以内の範囲で、令 132 条 3 項に該当する区域の天空率算定領域です。  
東側道路境界線始点側の適合建築物の端部は、道路境界点を超えて隣地境界線まで延長しています。

西側は適用距離までが適合建築物の範囲となっています。

測定点は適合建築物の最大幅に端点が設定されています。

簡易設定

初期化

条件設定

北側斜線

道路

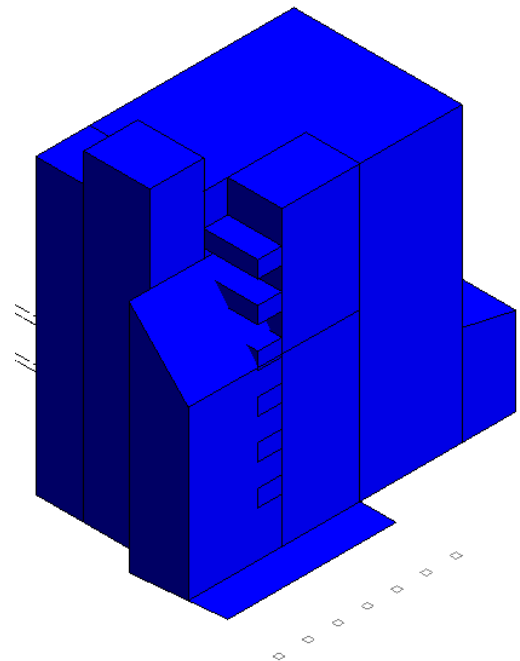
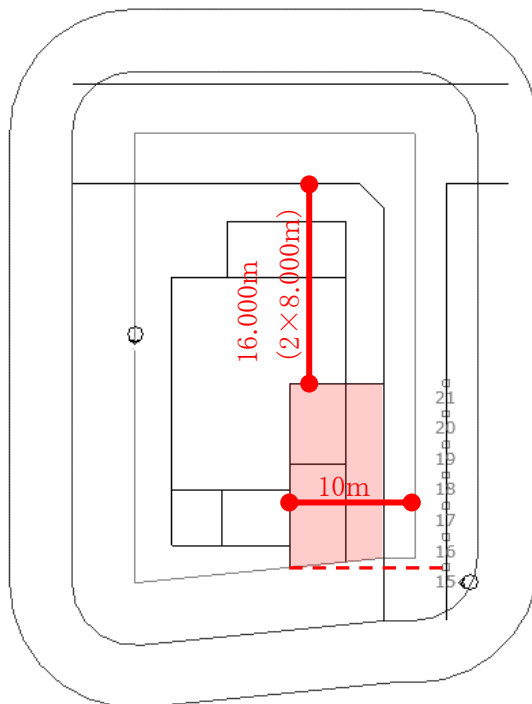
JCBA方式

更新

方式編集

閉じる

	境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		
	No	No	入隅始点	入隅終点	基本	始点	距離	カット法	終点	距離	カット法	始点	距離	終点	距離	縦延長
▶	1		延長	描録	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>
		1			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>
		2			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>
	3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input type="checkbox"/>
		3			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input checked="" type="checkbox"/>



・天空率算定領域 No3

北側道路の天空率算定領域です。

南側は適用距離までが適合建築物の範囲となっています。

測定点は適合建築物の最大幅に端点が設定されています。

簡易設定

初期化

条件設定

北側斜線

道路

JCBA方式

更新

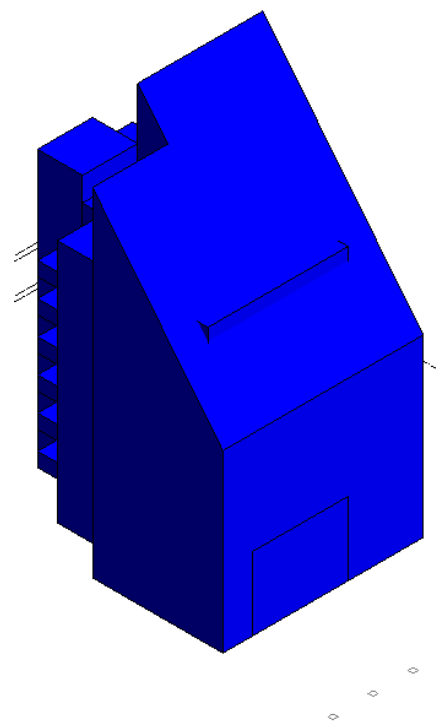
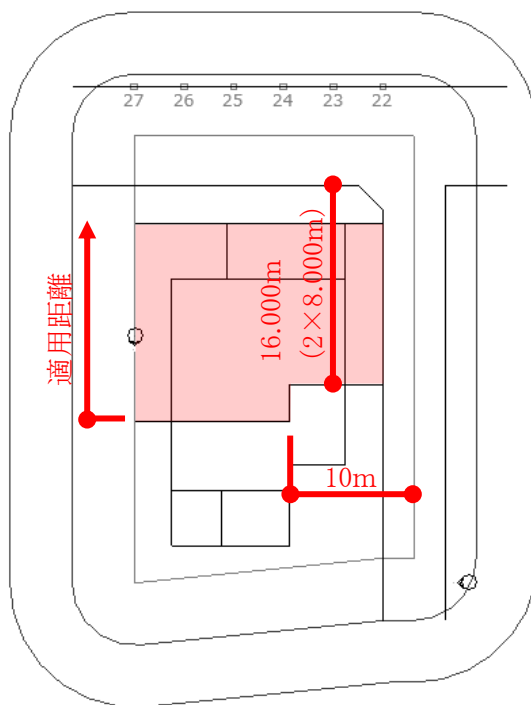
方式編集

閉じる

	境界線	領域	基本処理			適合始点処理			適合終点処理			測定点始点処理		測定点終点処理		
	No	No	入隅始点	入隅終点	基本	始点	距離	カット法	終点	距離	カット法	始点	距離	終点	距離	総延長
▶	1		延長	挿針	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input type="checkbox"/>
		1			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓
		2			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓
	3		延長	延長	基本	境界線	0.000	カットしない	境界線	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	<input type="checkbox"/>
		3			基本	延長	0.000	カットしない	延長	0.000	カットしない	適合	0.000	適合	0.000	✓

<

>



3) 自動生成した天空率算定領域が適切であると確認できました。

## 6-4 天空率計算を実行する

○ 天空率計算を実行します。

### 6-4-1 天空率計算を実行する

[操作手順]

- 1) 「簡易設定」ダイアログより、「閉じる」を選択します。
- 2) 「天空率計算」パレットより、「計算」を選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ **計算** 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値	計算1	計算2					
用途地域	準住居/70/320	番号	X Y Z 適合 計画 計一通 判定 順位					
適用距離	30m	1	25.000 0.100 0.214					
後退距離	3.000m	2	25.000 2.554 0.196					
地盤高	0.000m	3	25.000 5.008 0.179					
道路幅員	5.000m/8.000m	4	25.000 7.462 0.161					
ピッチ	2.454m	5	25.000 9.915 0.143					
最大道路	8.000m	6	25.000 12.369 0.126					
グループ*		7	25.000 14.823 0.108					

- 3) 「天空率計算の設定」ダイアログが開きます。

天空率計算の設定

計算1(積分計算) 計算2(求積計算)

計算対象とする領域

☒ 計算しない  
☐ 全領域  
☐ 表示領域  
☐ 選択測定点

OK キャンセル

- 4) 「計算1(積分計算)」タブを選択します。
- 5) 「全領域」にチェックを入れます。

天空率計算の設定

計算1(積分計算) 計算2(求積計算)

計算対象とする領域

☐ 計算しない  
☒ 全領域  
☐ 表示領域  
☐ 選択測定点

OK キャンセル

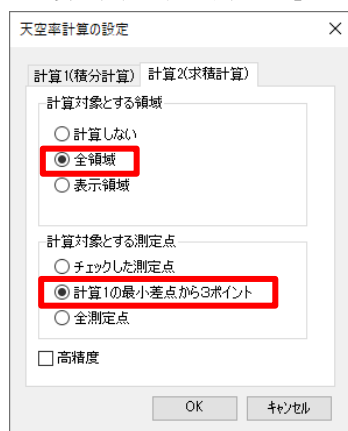


「全領域」にチェックを入れて天空率計算を実行すると、全ての天空率算定領域を一括で計算します。

6) 「計算 2(求積計算)」タブを選択します。

7) 「計算対象とする領域」より、「全領域」にチェックを入れます。

8) 「計算対象とする測定点」より、「計算 1 の最小差点から 3 ポイント」にチェックを入れます。



「全領域」にチェックを入れて天空率計算を実行すると、全ての天空率算定領域を一括で計算します。



「計算 1 の最小差点から 3 ポイント」にチェックを入れて天空率計算を実行すると、計算 1 の結果が不利な順に 3 ポイントを計算 2 の対象とします。

9) 「OK」を選択します。

10) 天空率計算が開始します。

## 6-4-2 天空率計算結果を確認する

[操作手順]

1) 「天空率計算」パレットより、計算結果を確認します。

・天空率算定領域 No1 計算 1

天空率算定領域選択プルダウンメニューより、結果を表示する天空率算定領域を選択します。

「計算 1」タブを選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
グループ	

計算1		計算2							
番号	X	Y	Z	適合	計画	計-適	判定	順位	
1	25.000	0.100	0.214	86.831	87.691	0.860	○	7	
2	25.000	2.554	0.196	85.477	86.172	0.695	○	4	
3	25.000	5.008	0.179	83.152	83.913	0.761	○	5	
4	25.000	7.462	0.161	81.118	81.720	0.602	○	3	
5	25.000	9.915	0.143	79.462	79.953	0.491	○	1	
6	25.000	12.369	0.126	78.200	78.730	0.530	○	2	
7	25.000	14.823	0.108	77.321	78.117	0.796	○	6	
8	25.000	17.277	0.091	76.797	78.118	1.321	○	8	
9	25.000	19.731	0.073	76.667	78.822	2.155	◎	9	
10	25.000	22.185	0.056	77.046	80.372	3.326	◎		
11	25.000	24.638	0.038	78.083	82.759	4.676	◎		
12	25.000	27.092	0.021	79.976	85.134	5.158	◎		
13	25.000	29.546	0.003	82.854	87.784	4.930	◎		
14	25.000	32.000	-0.014	86.493	89.788	3.295	◎		

全ての測定点で天空率の規定に適合しています。

・天空率算定領域 No1 計算 2

「計算 2」タブを選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
グループ	

計算1		計算2							
番号	X	Y	Z	適合	計画	計-適	判定	順位	
1	25.000	0.100	0.214					7	
2	25.000	2.554	0.196					4	
3	25.000	5.008	0.179					5	
4	25.000	7.462	0.161	81.155	81.708	0.553	○	3	
5	25.000	9.915	0.143	79.503	79.945	0.442	○	1	
6	25.000	12.369	0.126	78.243	78.713	0.470	○	2	
7	25.000	14.823	0.108					6	
8	25.000	17.277	0.091					8	
9	25.000	19.731	0.073					9	
10	25.000	22.185	0.056						
11	25.000	24.638	0.038						
12	25.000	27.092	0.021						
13	25.000	29.546	0.003						
14	25.000	32.000	-0.014						

最終的な適否の判断は「計算 2」の「計-適」欄の値で行います。  
初期設定では「計-適」欄が 0.020%以上で適合となります。

・天空率算定領域 No2 計算 1

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域2

項目	値	計算1	計算2
用途地域	準住居/70/320	番号	X Y Z 適合 計画 計-適 判定 順位
適用距離	30m	15	25.000 1.250 0.205 88.934 92.843 3.909 ◎ 4
後退距離	3.000m	16	25.000 3.708 0.188 86.556 91.233 4.677 ◎ 6
地盤高	0.000m	17	25.000 6.167 0.170 84.397 89.636 5.239 ◎ 7
道路幅員	5.000m/5.000m	18	25.000 8.625 0.153 83.553 88.014 4.461 ◎ 5
ピッチ	2.458m	19	25.000 11.083 0.135 84.122 86.836 2.714 ◎ 3
最大道路	8.000m	20	25.000 13.542 0.118 86.044 87.240 1.196 ○ 2
グループ		21	25.000 16.000 0.100 88.956 89.153 0.197 ○ 1

・天空率算定領域 No2 計算 2

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域2

項目	値	計算1	計算2
用途地域	準住居/70/320	番号	X Y Z 適合 計画 計-適 判定 順位
適用距離	30m	15	25.000 1.250 0.205 88.934 92.843 3.909 ◎ 4
後退距離	3.000m	16	25.000 3.708 0.188 86.556 91.233 4.677 ◎ 6
地盤高	0.000m	17	25.000 6.167 0.170 84.397 89.636 5.239 ◎ 7
道路幅員	5.000m/5.000m	18	25.000 8.625 0.153 83.553 88.014 4.461 ◎ 5
ピッチ	2.458m	19	25.000 11.083 0.135 84.122 86.836 2.714 ◎ 3
最大道路	8.000m	20	25.000 13.542 0.118 86.044 87.240 1.196 ○ 2
グループ		21	25.000 16.000 0.100 88.956 89.153 0.197 ○ 1

・天空率算定領域 No3 計算 1

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域3

項目	値	計算1	計算2
用途地域	準住居/70/320	番号	X Y Z 適合 計画 計-適 判定 順位
適用距離	30m	22	20.000 40.000 0.000 89.515 92.761 3.246 ◎ 2
後退距離	3.000m	23	16.000 40.000 0.000 86.233 91.641 5.408 ◎ 4
地盤高	0.000m	24	12.000 40.000 0.000 84.384 90.193 5.809 ◎ 6
道路幅員	8.000m/8.000m	25	8.000 40.000 0.000 84.384 90.116 5.732 ◎ 5
ピッチ	4.000m	26	4.000 40.000 0.000 86.233 91.277 5.044 ◎ 3
最大道路	8.000m	27	0.000 40.000 0.000 89.515 92.333 2.818 ◎ 1
グループ			



・天空率算定領域 No3 計算 2

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域3

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	8.000m/8.000m
ピッチ	4.000m
最大道路	8.000m
グループ	

計算1 計算2

番号	X	Y	Z	適合	計画	計-適	判定	順位
22	20.000	40.000	0.000	89.545	92.752	3.207	◎	2
23	16.000	40.000	0.000					4
24	12.000	40.000	0.000					6
25	8.000	40.000	0.000					5
26	4.000	40.000	0.000	86.271	91.268	4.997	◎	3
27	0.000	40.000	0.000	89.545	92.315	2.770	◎	1

2) 全ての天空率算定領域で天空率の規定に適合していることが確認できました。

## 6-5 位置確認指定点を確認する

○ 確認申請に提出の必要な「正射影図位置確認表」(以下、位置確認表といいます)の位置確認指定点を確認します。

[操作手順]

1) 「天空率計算」パレットより、「領域 1」の「計算 2」を選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
ケルプ°	

計算1 計算2

番号	X	Y	Z	適合	計画	計一適	判定	順位
1	25.000	0.100	0.214					7
2	25.000	2.554	0.196					4
3	25.000	5.008	0.179					5
4	25.000	7.462	0.161	81.155	81.708	0.553	○	3
5	25.000	9.915	0.143	79.503	79.945	0.442	○	1
6	25.000	12.369	0.126	78.243	78.713	0.470	○	2
7	25.000	14.823	0.108					6
8	25.000	17.277	0.091					8
9	25.000	19.731	0.073					9

💡 位置確認線を確認する天空率算定領域を選択します。

2) 「天空率算定領域リスト」より、「測定点番号 5」を選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
ケルプ°	

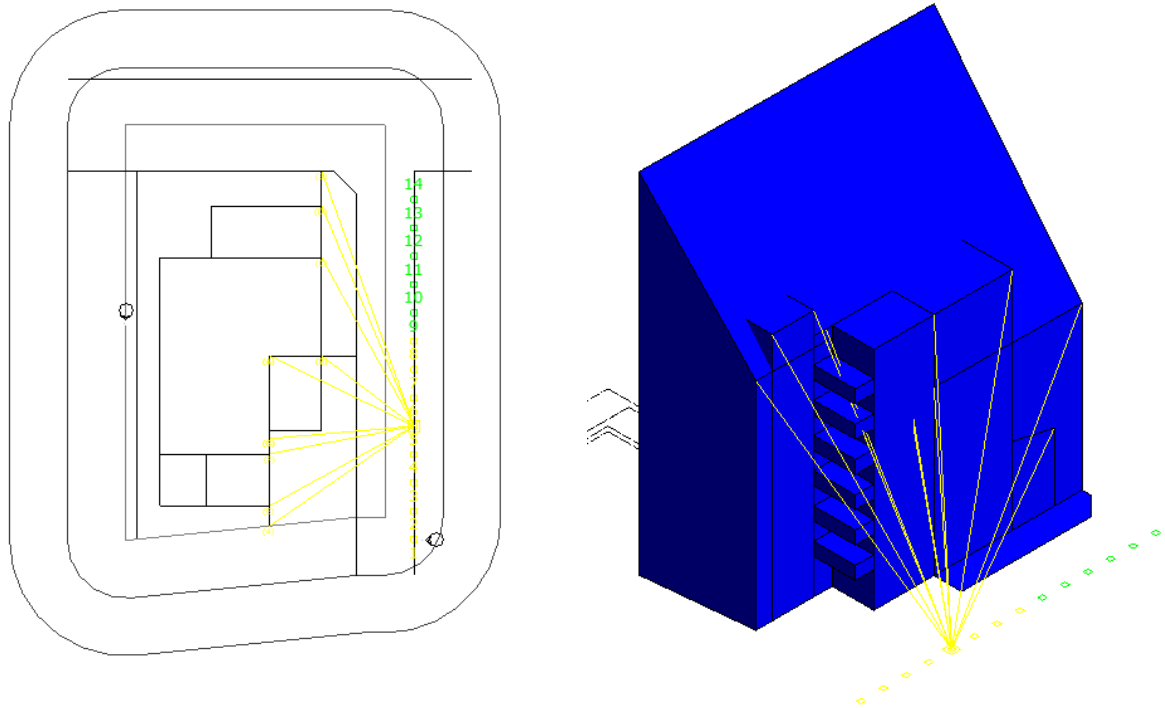
計算1 計算2

番号	X	Y	Z	適合	計画	計一適	判定	順位
1	25.000	0.100	0.214					7
2	25.000	2.554	0.196					4
3	25.000	5.008	0.179					5
4	25.000	7.462	0.161	81.155	81.708	0.553	○	3
5	25.000	9.915	0.143	79.503	79.945	0.442	○	1
6	25.000	12.369	0.126	78.243	78.713	0.470	○	2
7	25.000	14.823	0.108					6
8	25.000	17.277	0.091					8
9	25.000	19.731	0.073					9

💡 ここでは近接点である測定点 No5 を選択します。

❗ 「計算 2」が計算されている測定点を選択します。「計算 2」が計算されていない測定点は位置確認線が表示されません。

- 3) 平面図及び3Dビューに適合建築物及び計画建築物の位置確認線が表示します。



- 4) 「天空率計算」パレットより、「位置確認」を選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 **位置確認** 表出力 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
グループ	

計算1		計算2							
番号	X	Y	Z	適合	計画	計-適	判定	順位	
1	25.000	0.100	0.214					7	
2	25.000	2.554	0.196					4	
3	25.000	5.008	0.179					5	
4	25.000	7.462	0.161	81.155	81.708	0.553	○	3	
5	25.000	9.915	0.143	79.503	79.945	0.442	○	1	
6	25.000	12.369	0.126	78.243	78.713	0.470	○	2	
7	25.000	14.823	0.108					6	
8	25.000	17.277	0.091					8	
9	25.000	19.731	0.073					9	

- 5) 「位置確認線」ダイアログが開きます。

位置確認線

削除 自動検索 ☒ 適合 ☐ 計画

指定点No	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	Cos(h)
(1)	23.082	13.902	58.939	-59.045	0.5160
(2)	17.457	10.051	60.068	-47.744	0.4990
(3)	17.342	23.489	36.439	-14.913	0.8045
(4)	23.187	15.210	56.736	240.269	0.5485
(5)	23.133	12.548	61.524	270.000	0.4768

OK キャンセル


6) 適合建築物の位置確認指定点を確認します。

位置確認線

削除 自動検索 ☒ 適合 ☐ 計画

指定点No	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	Cos(h)
(1)	23.082	13.902	58.939	-59.045	0.5160
(2)	17.457	10.051	60.068	-47.744	0.4990
(3)	17.342	23.489	36.439	-14.913	0.8045
(4)	23.187	15.210	56.736	240.269	0.5485
(5)	23.133	12.548	61.524	270.000	0.4768

OK キャンセル

 位置確認表の「建物高さ」は測定点からの高さです。Revit の±0 からの高さではありません。

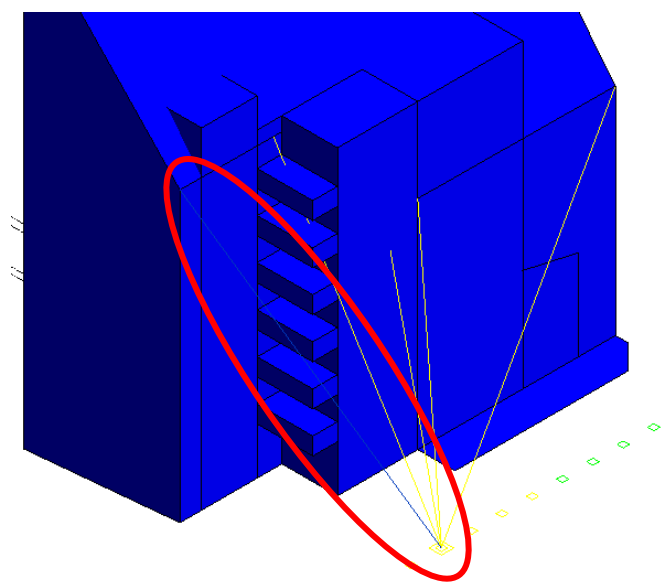
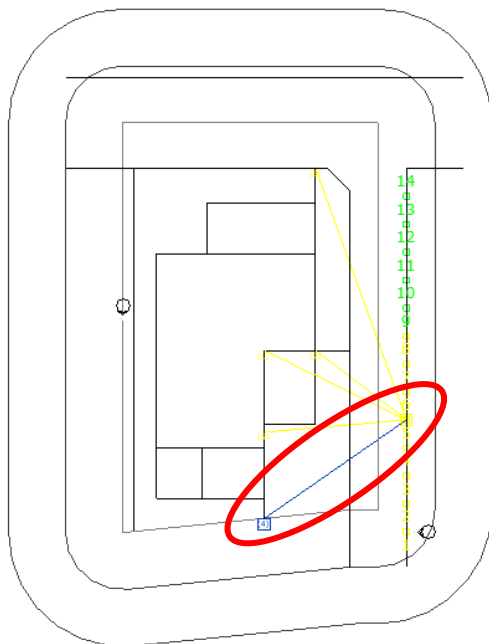
7) 位置確認指定点を選択すると、平面図及び 3D ビューに選択が反映されます。

位置確認線

削除 自動検索 ☒ 適合 ☐ 計画

指定点No	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	Cos(h)
(1)	23.082	13.902	58.939	-59.045	0.5160
(2)	17.457	10.051	60.068	-47.744	0.4990
(3)	17.342	23.489	36.439	-14.913	0.8045
(4)	23.187	15.210	56.736	240.269	0.5485
(5)	23.133	12.548	61.524	270.000	0.4768

OK キャンセル



- 8) 「位置確認線」ダイアログより、「計画」を選択し、計画建築物の位置確認指定点を確認します。

位置確認線

削除 自動検索 ☐ 適合 ☒ 計画

指定点No	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	Cos(h)
(A)	24.257	13.902	60.182	-59.045	0.4973
(B)	24.257	10.051	67.493	-47.744	0.3828
(C)	24.257	16.635	55.558	-23.746	0.5656
(D)	7.157	20.694	19.077	-17.743	0.9451
(E)	26.657	14.285	61.813	246.047	0.4724
(F)	26.657	12.731	64.471	264.063	0.4310
(G)	24.257	12.548	62.648	270.000	0.4595

OK キャンセル

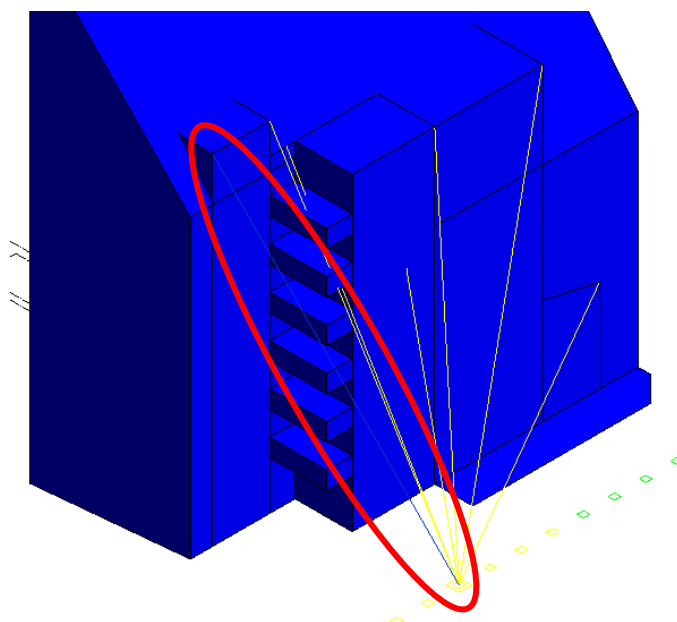
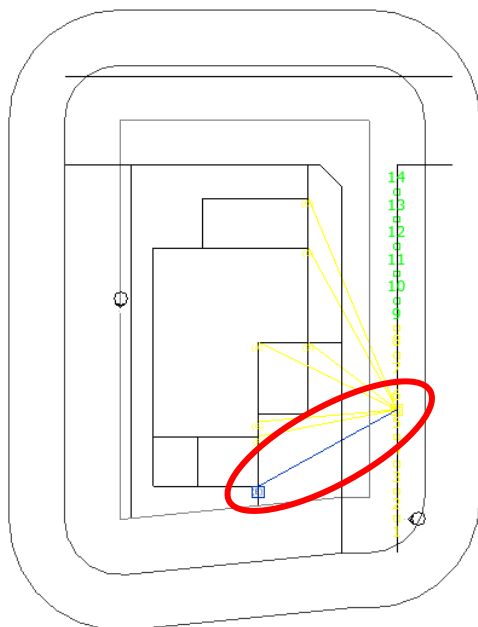
- 9) 位置確認指定点を選択すると、平面図及び 3D ビューに選択が反映されます。


位置確認線

削除 自動検索 ☐ 適合 ☒ 計画

指定点No	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	Cos(h)
(A)	24.257	13.902	60.182	-59.045	0.4973
(B)	24.257	10.051	67.493	-47.744	0.3828
(C)	24.257	16.635	55.558	-23.746	0.5656
(D)	7.157	20.694	19.077	-17.743	0.9451
(E)	26.657	14.285	61.813	246.047	0.4724
(F)	26.657	12.731	64.471	264.063	0.4310
(G)	24.257	12.548	62.648	270.000	0.4595

OK キャンセル



 位置確認指定点は、天空図に投影した場合の建築物の外形をなす点となるため、「天空率に影響を及ぼす建築物の部分は何のあたりか」という、ボリューム検討用として利用することが可能です。

- 10) 「位置確認線」ダイアログより、「OK」を選択します。

## 6-6 天空率算定結果を出力する

○ 天空率計算に関する各種表を出力します。

[操作手順]

1) 「天空率算定領域リスト」より、「測定点番号 5」を選択します。



三斜求積図、三斜求積表、位置確認表を出力する測定点を選択します。選択した測定点の属する天空率算定領域の天空率測定点リスト及び各測定点天空図が出力されます。



三斜求積図、三斜求積表、位置確認表を出力する場合は、「計算 2」が計算されている測定点を選択します。ここでは、天空率算定領域 No1 の近接点である「測定点番号 5」を選択しています。

2) 「天空率計算」パレットより、「表出力」を選択します。

天空率計算

簡易設定 初期化 境界条件 領域条件 放射設定 グループ 計算 位置確認 **表出力** 閉じる

道路斜線 領域1

項目	値
用途地域	準住居/70/320
適用距離	30m
後退距離	3.000m
地盤高	0.000m
道路幅員	5.000m/8.000m
ピッチ	2.454m
最大道路	8.000m
グループ	

計算1	計算2							
番号	X	Y	Z	適合	計画	計一適	判定	順位
1	25.000	0.100	0.214					7
2	25.000	2.554	0.196					4
3	25.000	5.008	0.179					5
4	25.000	7.462	0.161	81.155	81.708	0.553	○	3
5	25.000	9.915	0.143	79.503	79.945	0.442	○	1
6	25.000	12.369	0.126	78.243	78.713	0.470	○	2
7	25.000	14.823	0.108					6
8	25.000	17.277	0.091					8
9	25.000	19.731	0.073					9

3) 「表選択」ダイアログが開きます。

4) 「天空率領域リスト」及び「天空図」にチェックを入れます。

表選択

出力する表を選択してください

☒ 天空率領域リスト

☒ 天空図

☐ 詳細グループにする

OK キャンセル

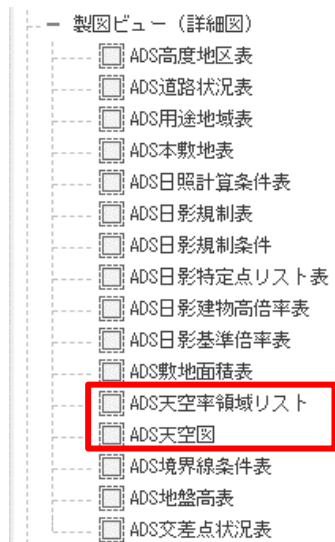
5) 「OK」を選択します。

6) 「処理中」ダイアログが開き、出力が開始します。

処理中

キャンセル

7) 「ADS 天空率領域リスト」及び「ADS 天空率」製図ビューが作成されます。



## 6-6-1 天空率領域リストを確認する

[操作手順]

4) 「製図ビュー(詳細図)」より、「ADS 天空率領域リスト」を選択します。

5) 「ADS 天空率領域リスト」が開きます。

6) 出力された表及び図を確認します。

※選択した測定点の属する天空率算定領域の表及び図形が出力されています。

・天空率測定点リスト

天空率測定点リスト[道路斜線] 領域=1

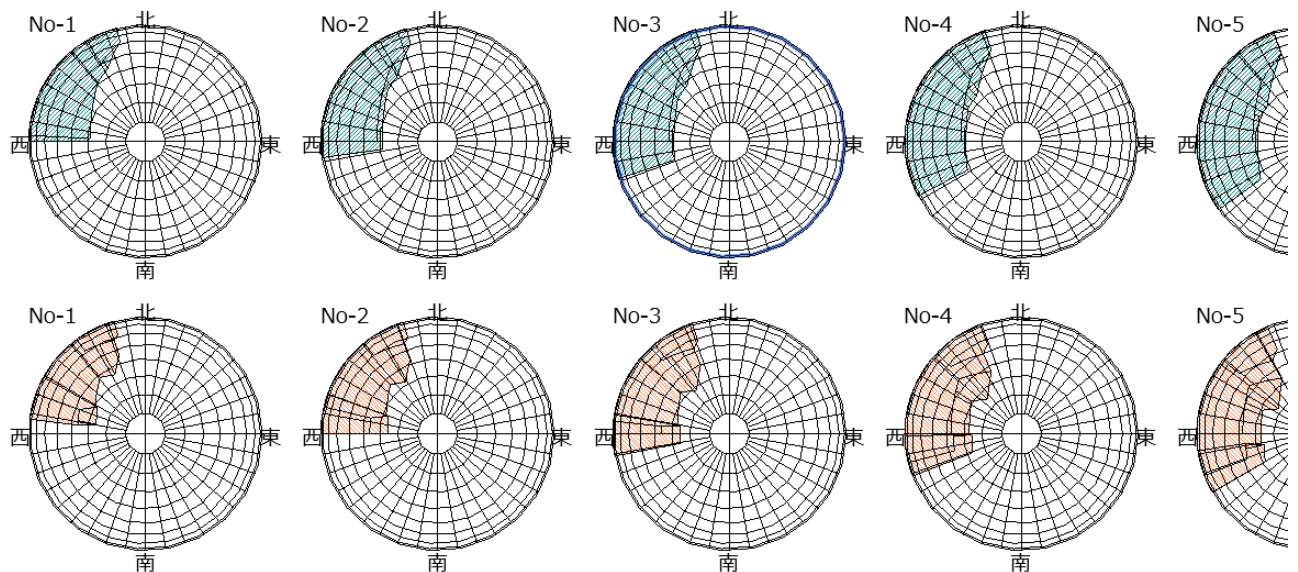
No	境界線	タイプ	X	Y	Z	天空率1(システム計算)				天空率2(求積計算)			
						適合	計画	差	判定	適合	計画	差	判定
1	1	基本	-1.900m	-5.000m	0.214m	86.831%	87.691%	0.860%	○	—	—	—	—
2	1		0.554m	-5.000m	0.196m	85.477%	86.172%	0.695%	○	—	—	—	—
3	1		3.008m	-5.000m	0.179m	83.152%	83.913%	0.761%	○	—	—	—	—
4	1		5.462m	-5.000m	0.161m	81.118%	81.720%	0.602%	○	81.154%	81.708%	0.554%	○
5	1		7.915m	-5.000m	0.143m	79.462%	79.953%	0.491%	○	79.502%	79.946%	0.444%	○
6	1		10.369m	-5.000m	0.126m	78.200%	78.730%	0.530%	○	78.243%	78.714%	0.471%	○
7	1		12.823m	-5.000m	0.108m	77.321%	78.117%	0.796%	○	—	—	—	—
8	1		15.277m	-5.000m	0.091m	76.797%	78.118%	1.321%	○	—	—	—	—
9	1		17.731m	-5.000m	0.073m	76.667%	78.822%	2.155%	⊗	—	—	—	—
10	1		20.185m	-5.000m	0.056m	77.046%	80.372%	3.326%	⊗	—	—	—	—
11	1		22.638m	-5.000m	0.038m	78.083%	82.759%	4.676%	⊗	—	—	—	—
12	1		25.092m	-5.000m	0.021m	79.976%	85.134%	5.158%	⊗	—	—	—	—
13	1		27.546m	-5.000m	0.003m	82.854%	87.784%	4.930%	⊗	—	—	—	—
14	1		30.000m	-5.000m	-0.014m	86.497%	89.791%	3.294%	⊗	—	—	—	—

・天空率領域条件表

天空率領域条件表 道路斜線

境界線	用途地域	後退距離	最大道路	道路幅員	適用距離	地盤高	基本処理	補綴処理	適合	測定点	ドット	グラフ	種類
1	準住居/70/320	3.000m	8.000m	5.000m	30.000m	0.000m	基本	する	[延長—延長]	[適合—適合]	2.454m		自動
1	準住居/70/320	3.000m	8.000m	5.000m	30.000m	0.000m	基本	する	[延長—延長]	[適合—適合]	2.458m		自動
3	準住居/70/320	3.000m	8.000m	8.000m	30.000m	0.000m	基本	しない	[延長—延長]	[適合—適合]	4.000m		自動
3	準住居/70/320	3.000m	8.000m	8.000m	30.000m	0.000m	基本	しない	[延長—延長]	[適合—適合]	3.750m		自動

・全天空図一覧





## 6-6-2 天空図を確認する

[操作手順]

1) 「製図ビュー(詳細図)」より、「ADS 天空図」を選択します。

2) 「ADS 天空図」が開きます。

3) 出力された表及び図形を確認します。

・適合建築物及び計画建築物、天空率位置確認表及び計画建築物天空率三斜求積表

天空率位置確認表[道路斜線]

No=5 [適合建築物] r=100mm

指定点	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	r cos(h)
(1)	23.082m	13.902m	58.939°	-59.045°	51.60mm
(2)	17.457m	10.051m	60.068°	-47.744°	49.90mm
(3)	17.342m	23.489m	36.439°	-14.913°	80.45mm
(4)	23.187m	15.210m	56.736°	240.269°	54.85mm
(5)	23.133m	12.548m	61.524°	270.000°	47.68mm

天空率位置確認表[道路斜線]

No=5 [計画建築物] r=100mm

指定点	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	r cos(h)
(A)	24.257m	13.902m	60.182°	-59.045°	49.73mm
(B)	24.257m	10.051m	67.493°	-47.744°	38.28mm
(C)	24.257m	16.635m	55.558°	-23.746°	56.56mm
(D)	7.157m	20.694m	19.077°	-17.743°	94.51mm
(E)	26.657m	14.285m	61.813°	246.047°	47.24mm
(F)	26.657m	12.731m	64.471°	264.063°	43.10mm
(G)	24.257m	12.548m	62.648°	270.000°	45.95mm

天空率三斜求積表[道路斜線]、半径=100mm

No=5 [適合建築物]

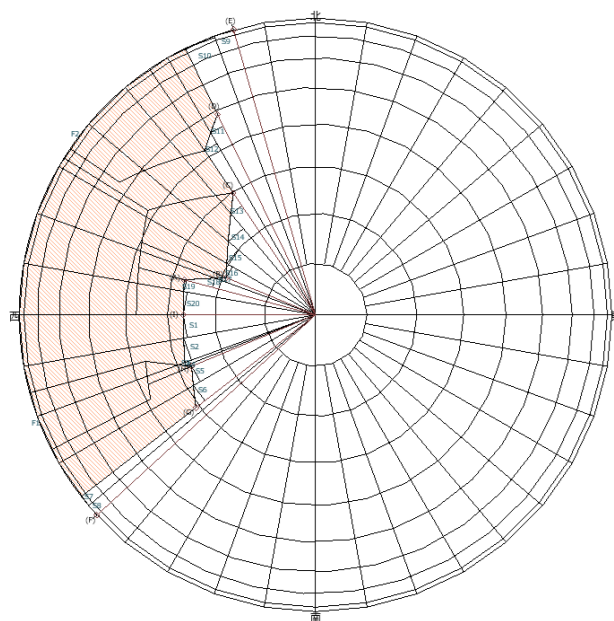
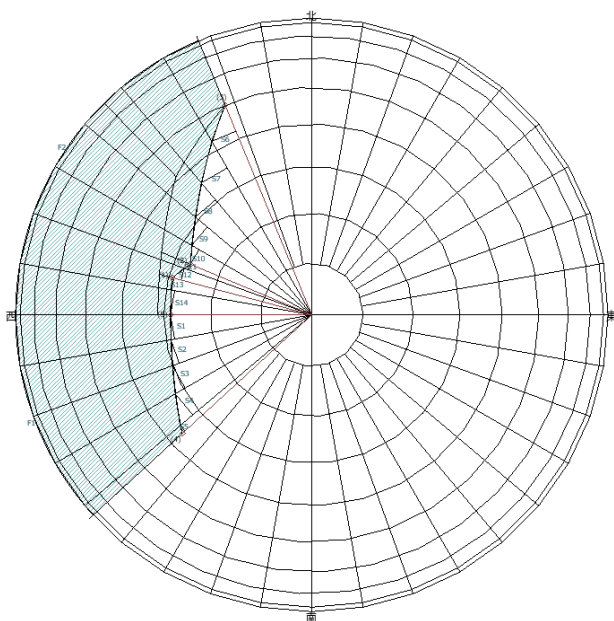
No	底辺[mm]	高さ[mm]	面積[mm <sup>2</sup> ]
S1	48.983	8.312	203.574
S2	51.351	8.506	218.396
S3	55.037	8.680	238.861
S4	80.450	6.558	263.796
S5	73.948	10.896	402.869
S6	62.744	9.486	297.595
S7	54.626	6.732	183.872
S8	50.305	1.967	49.475
S9	51.724	7.909	204.543
S10	51.724	0.859	22.216
S11	51.488	8.520	219.339
S12	49.060	8.316	203.992
S13	47.887	8.312	199.019
三斜：合計(S)			2707.547
F1	29.731°		2594.510
F2	75.087°		6552.615
扇形：合計(F)			9147.125
合計 (S1=F-S)			6439.578
天空図面積(S2)			31415.927
天空率((S2-S1)÷S2×100)			79.503%

天空率三斜求積表[道路斜線]、半径=100mm

No=5 [計画建築物]

No	底辺[mm]	高さ[mm]	面積[mm <sup>2</sup> ]
S1	46.360	3.984	92.349
S2	46.360	0.723	16.759
S3	43.672	3.053	66.665
S4	45.953	7.583	174.230
S5	47.235	3.167	74.796
S6	94.507	3.656	172.758
S7	92.825	5.865	272.209
S8	56.556	5.430	153.549
S9	49.847	7.340	182.938
S10	42.270	5.158	109.014
S11	40.069	1.506	30.171
S12	49.725	6.298	156.584
S13	49.725	0.824	20.486
S14	49.428	8.173	201.987
S15	47.070	7.978	187.762
S16	45.945	7.978	183.274
三斜：合計(S)			2095.531
F1	23.953°		2090.269
F2	72.257°		6305.635
扇形：合計(F)			8395.904
合計 (S1=F-S)			6300.373
天空図面積(S2)			31415.926
天空率((S2-S1)÷S2×100)			79.945%

・適合建築物及び計画建築物、三斜求積天空図



---

<Memo>

- 
- ・本書およびこのプログラムは、著作権上、生活産業研究所株式会社に無断で使用、複製することはできません。
  - ・このプログラムは、使用する本人がバックアップの為にコピーする場合を除き、コピーすることを禁じます。
  - ・本書およびこのプログラムの運用上のトラブルについては、責任を負いかねます。
  - ・本書およびこのプログラムの内容は、予告なしに変更することがあります。
-

---

ADS-BT for Revitトレーニングマニュアル

2024 年 5 月初版

2025 年 4 月第 2 版

製作・発行

生活産業研究所株式会社

〒153-0043 東京都目黒区東山 1-6-7 フォーラム中目黒

---